

平成 23 年度 青葉区区民意識調査  
— 調査結果報告書 —

平成 23 年 9 月

横浜市 青葉区



## ま え が き

青葉区では、平成 23 年度青葉区運営方針として  
**「住みつづけたいまち『青葉』をめざして」**を基本目標に、  
その目標達成に向けた施策として

- 1 こどもも大人も安心できるまち
- 2 自然と生活環境の調和がとれたまち
- 3 福祉を充実し、健康づくりを応援するまち
- 4 「住んでよかった」を実感できるまち
- 5 暮らしに潤いのあるまち

を推進しています。

平成 23 年度青葉区区民意識調査で得られた回答をもとに、この 5 つの施策に対する区民の皆さまの生活意識や、区政に対する満足度、要望等の集計報告を行います。

最後になりますが、調査にご協力くださいました多くの区民の皆さまに心より厚くお礼申し上げます。

平成 23 年 9 月

横浜市青葉区



## 目 次

I. 調査概要	1
II. 回答者の属性	5
III. 調査結果	15
1 青葉区的生活環境について	17
2 災害対策について	26
3 住宅用火災警報器について	29
4 子育てについて	33
5 地産地消について	37
6 ヨコハマスリム3R夢プランについて	38
7 健康について	41
8 地域活動・地域社会について	49
9 証明発行窓口サービスについて	60
10 広報について	61
11 駅周辺のまちづくりについて	69
IV. 自由意見欄	77
V. 調査票	101



## I . 調査概要





# I. 調査概要

調査目的	青葉区にお住まいの皆さまの生活意識や区政に対する満足度、要望等を的確に把握し、今後の区政運営に活かしていくことを目的とする。
調査対象	青葉区内在住の16歳以上男女3,000人（うち外国人60名）
抽出方法	住民基本台帳及び外国人登録原票からの無作為抽出
調査方法	郵送によるアンケート方式
回答率	53.5%（有効回答者数1,605人）
調査期間	平成23年6月9日～6月22日
設問分野	生活環境、災害対策、子育て、ヨコハマ3R夢プラン、健康、地域活動、行政サービス、広報、駅周辺のまちづくり 等

## < 報告書を見る際の注意点 >

- ① 調査結果の比率はすべて百分率で表し、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ② 設問文の中に複数回答が可能な設問は、回答の合計は100%を上回る。
- ③ 設問文で回答を1つだけ求めているものに対して、複数回答の回答者が発生したため、回答の合計は100%を上回るものがある。
- ④ グラフ表示は、主として回答者と回答数が同数の場合は割合を示すために円グラフで表現し、複数回答等で傾向を把握する場合は棒グラフで表現する。
- ⑤ 回答者数は特記なき限り1,605であるが、図中に示した「N=〇〇」は、その質問に対しての「回答者数」を意味する。



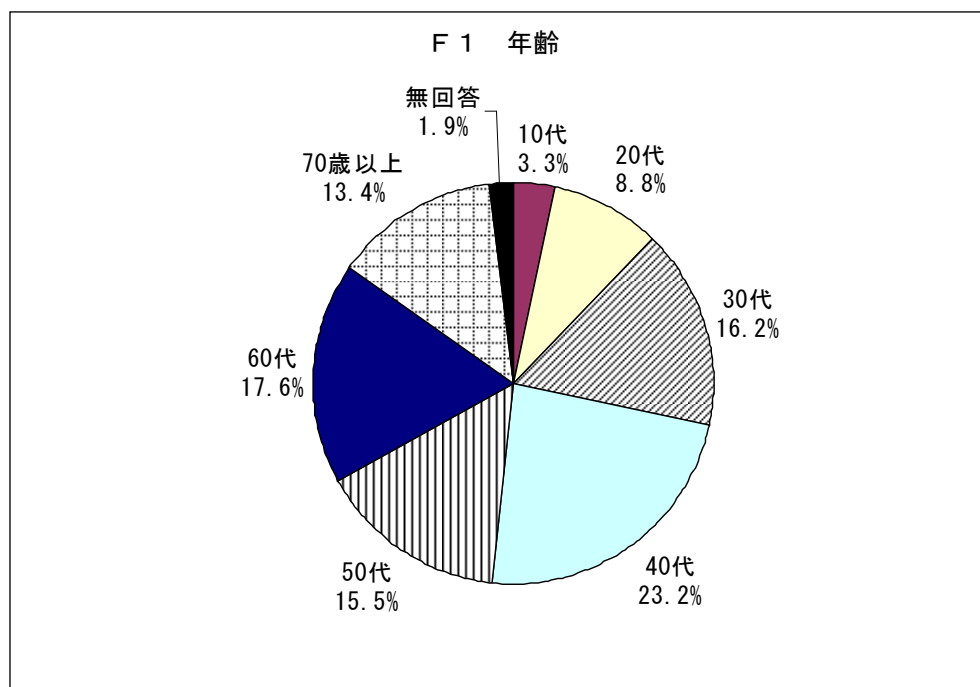
## Ⅱ. 回答者の属性



## Ⅱ. 回答者の属性

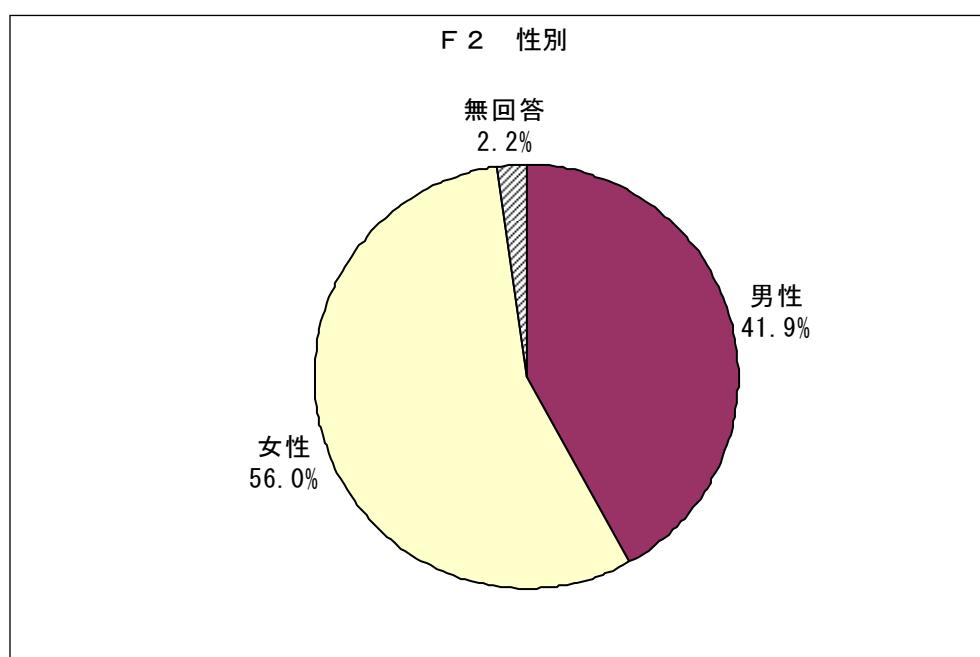
### ◆年齢（F1）

40代が最も多く、10代が最も少ない。



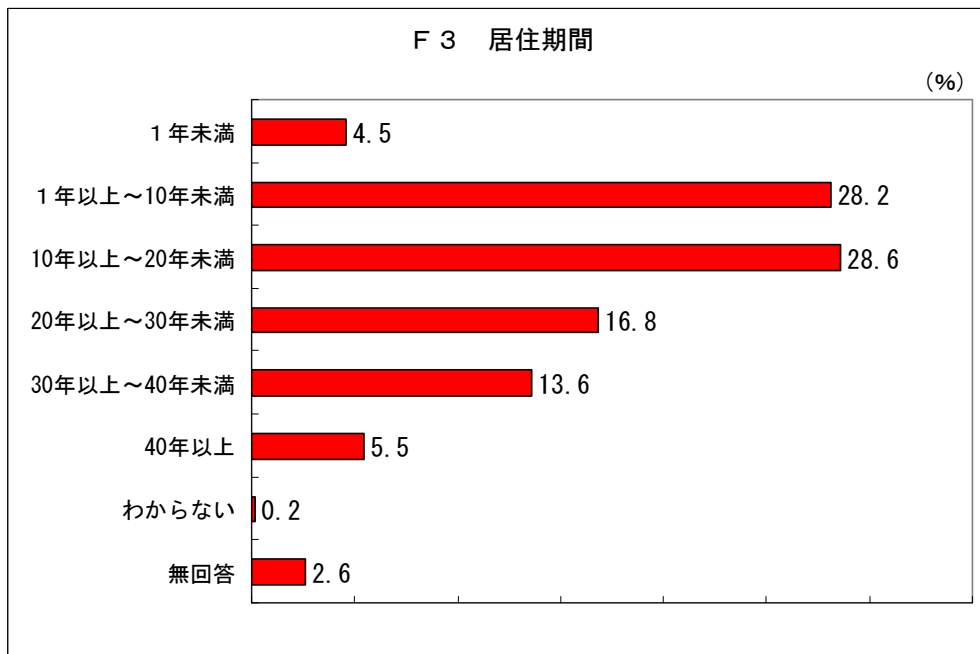
### ◆性別（F2）

女性がやや多い。



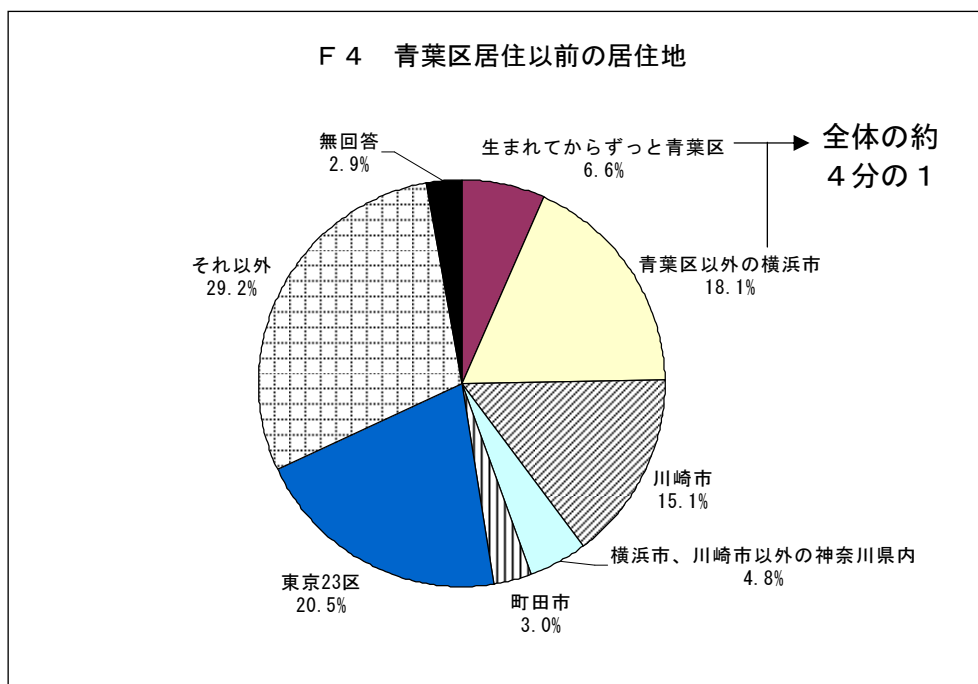
### ◆居住期間（F3）

1～10年未満と10～20年未満が多くそれぞれ全体の4分の1を超えており、居住期間が1～20年未満が全体の半数を超えている。



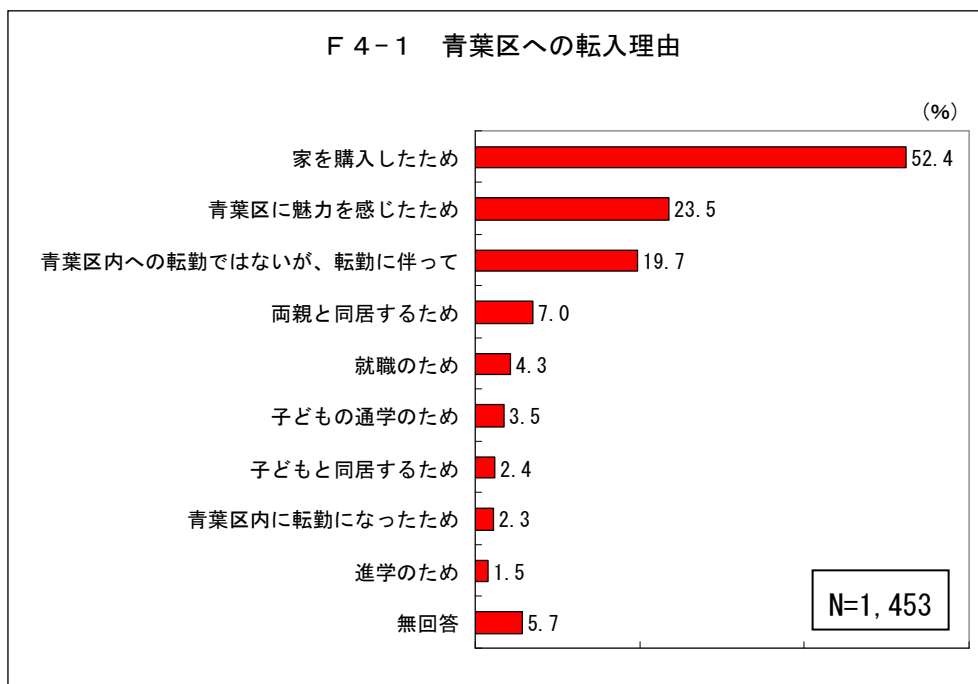
### ◆青葉区居住以前の居住地（F4）

青葉区を含めた横浜市が全体の約4分の1であり、次いで東京23区である。



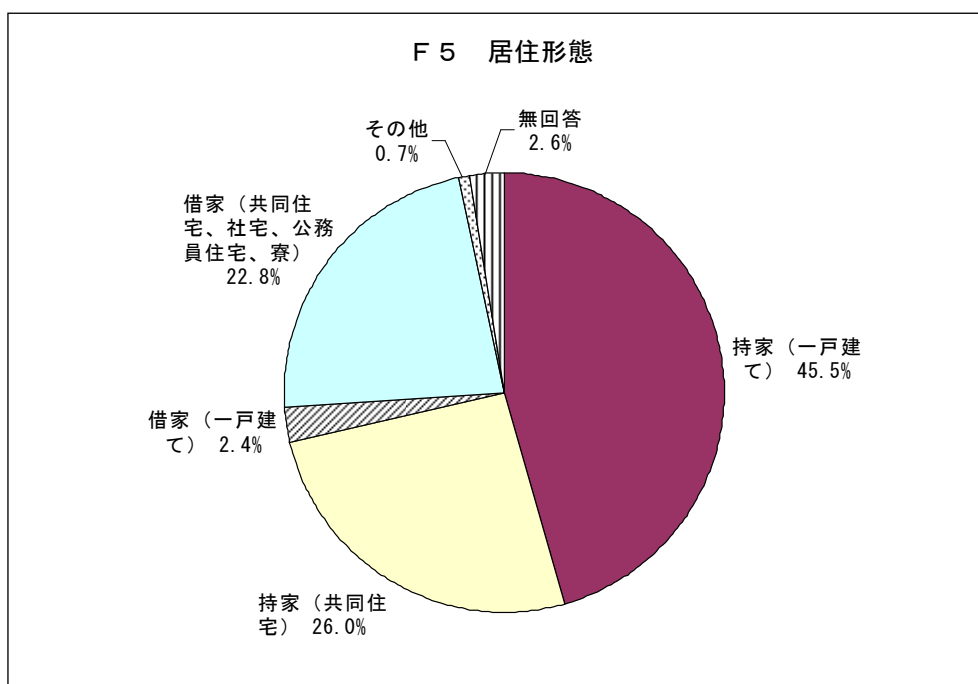
### ◆青葉区への転入理由（F 4－1）

「家を購入したため」が最も多く、全体の半数を超えている。



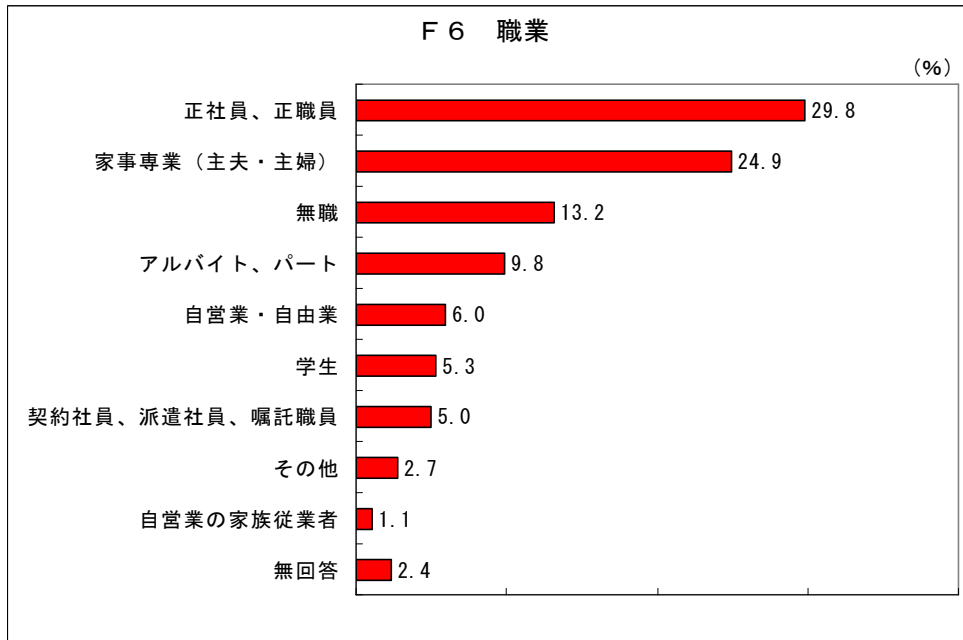
### ◆居住形態（F 5）

『持家』が全体の約4分の3近くであり、特に「持家（一戸建て）」が半数近くになっている。



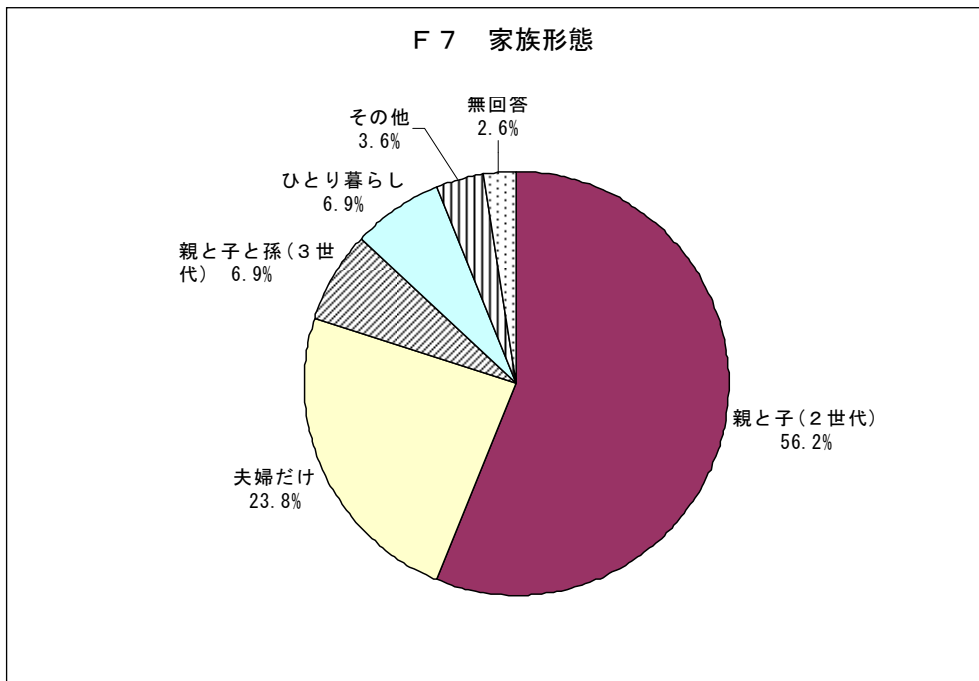
◆職業（F6）

「正社員、正職員」が最も多く、次いで「家事専業（主夫・主婦）」である。



◆家族形態（F7）

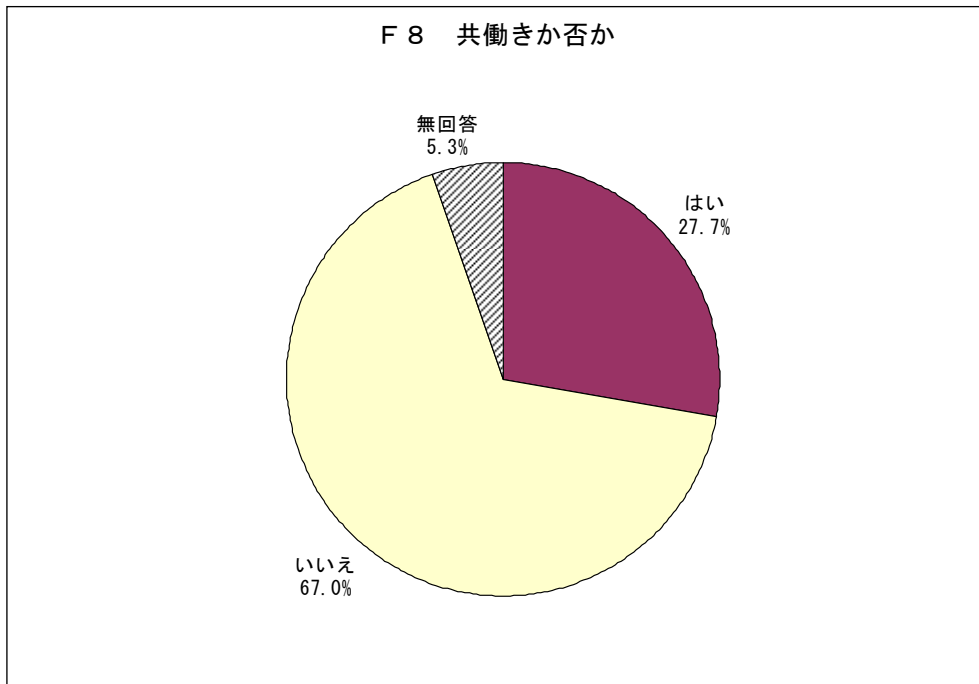
「親と子（2世代）」が最も多く半数を超える。次いで「夫婦だけ」、  
「親と子と孫（3世代）」となっている。





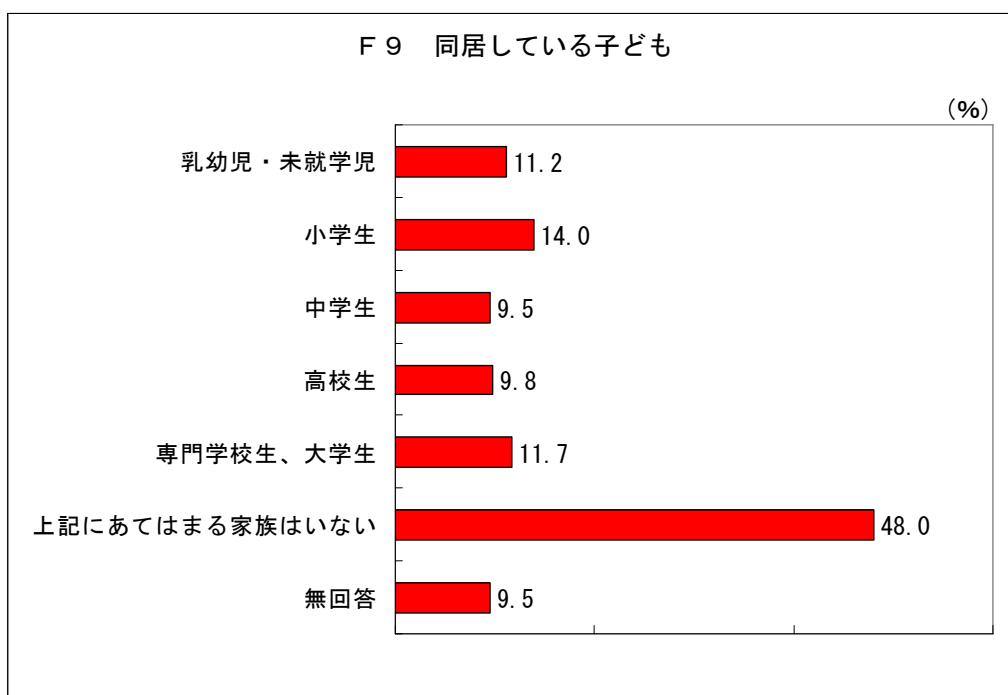
### ◆共働きか否か（F 8）

共働きは全体の約4分の1を超える。



### ◆同居している子ども（F 9）

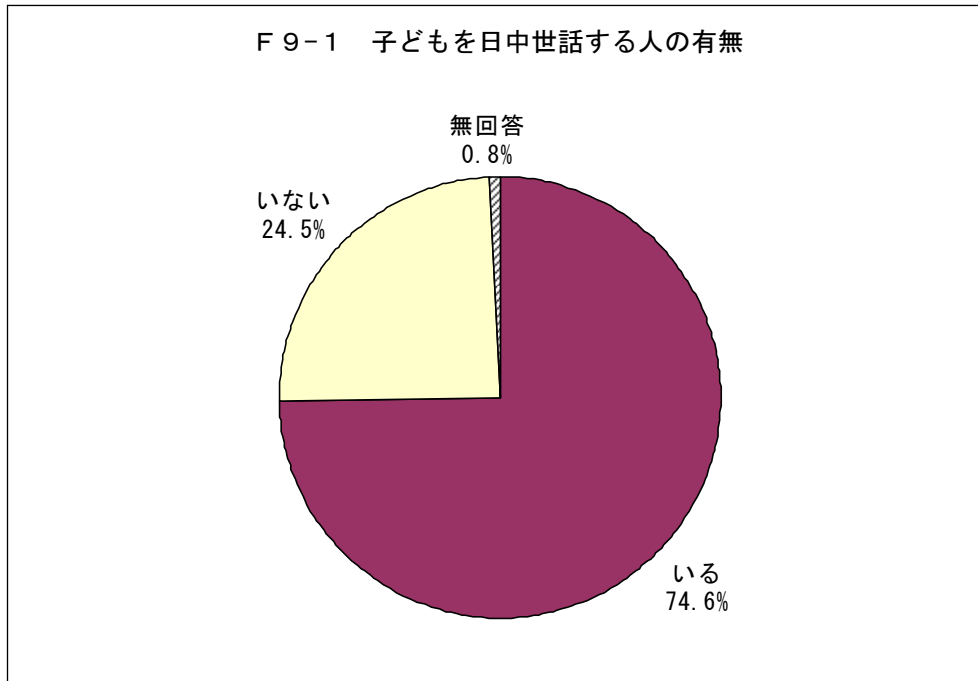
乳幼児・未就学児～専門学校生、大学生以下の子どもと同居していない家庭が半数近い。



◆「乳幼児・未就学児」「小学生」を持つ家庭で、子どもを日中世話する人の有無

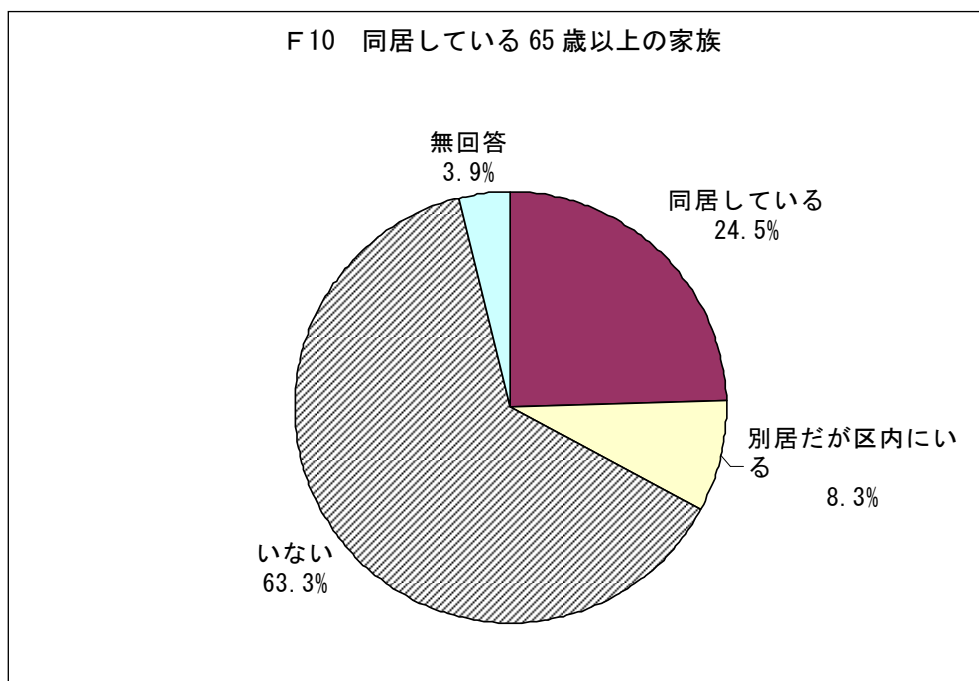
(F9-1)

小学生以下の子どもがいる家庭で、日中世話をする人が「いる」家庭が全体の約4分の3である。



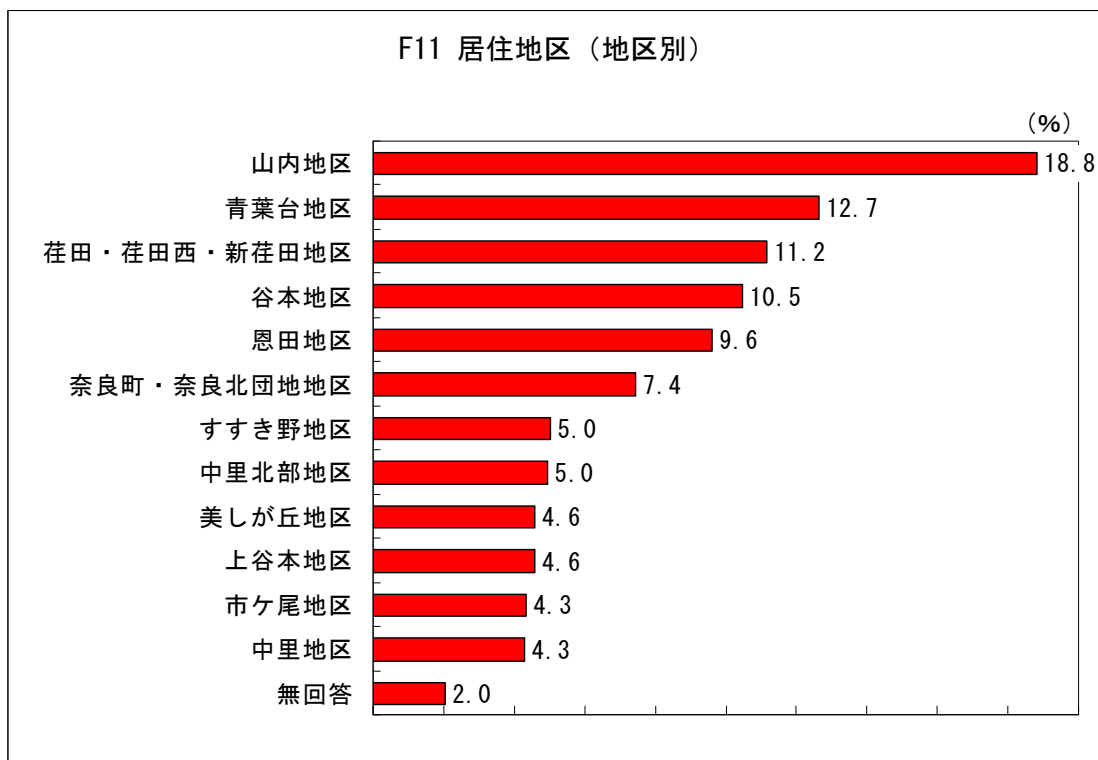
◆同居している65歳以上の家族 (F10)

「いない」が6割を超えており、「同居している」は約4分の1である。



◆居住地区（F11）

「山内地区」が最も多く、「青葉台地区」、「荏田・荏田西・新荏田地区」、「谷本地区」、「恩田地区」がそれに続く。



※ 本文の居住地域は、下記の地区を単位としている。

中里地区	大場町、鉄町、黒須田、みすずが丘
中里北部地区	鴨志田町、寺家町、たちばな台、成合町
市ヶ尾地区	市ヶ尾町
上谷本地区	上谷本町、柿の木台、みたけ台、もえぎ野
谷本地区	梅が丘、下谷本町、千草台、藤が丘
恩田地区	あかね台、榎が丘、恩田町、桂台、田奈町、松風台
青葉台地区	青葉台、桜台、さつきが丘、しらとり台、つつじが丘、若草台
奈良町・奈良北団地地区	すみよし台、奈良町、奈良一～五丁目、緑山
山内地区	あざみ野、美しが丘四～五丁目、美しが丘西一～二丁目、荏子田、元石川町、新石川
荏田・荏田西・新荏田地区	あざみ野南、荏田町、荏田北、荏田西
すすき野地区	美しが丘西三丁目、すすき野、もみの木台
美しが丘地区	美しが丘一～三丁目

＜居住地区別：年齢別・性別・居住期間別・住まい別・家族形態別・同居家族別＞

注：複数回答者があった場合は合計が100%を超えている。

		調査数	全体	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
調査数(人)		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
調査数(人)		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
年齢(%)	10代	53	3.3	1.4	1.3	4.3	1.4	5.9	5.2	3.4	3.3	2.6	4.4	1.2	1.4	0.0
	20代	142	8.8	11.6	6.3	11.4	5.4	7.7	9.7	10.3	9.2	6.9	11.7	7.4	5.4	15.2
	30代	260	16.2	13.0	15.0	11.4	13.5	13.6	14.2	12.3	15.0	18.8	25.6	19.8	20.3	0.0
	40代	373	23.2	18.8	22.5	20.0	18.9	20.7	23.2	22.5	20.0	28.4	21.7	21.0	29.7	27.3
	50代	248	15.5	17.4	16.3	12.9	17.6	15.4	18.1	15.7	16.7	17.5	10.0	13.6	14.9	12.1
	60代	283	17.6	17.4	28.8	22.9	24.3	17.8	17.4	20.1	17.5	12.5	15.6	18.5	17.6	9.1
	70歳以上	215	13.4	18.8	8.8	15.7	14.9	16.6	10.3	14.2	15.8	12.2	11.1	16.0	10.8	15.2
	無回答	31	1.9	1.4	1.3	1.4	4.1	2.4	1.9	1.5	2.5	1.0	0.0	2.5	0.0	21.2
計		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
性別(%)	男性	672	41.9	49.3	37.5	42.9	43.2	44.4	36.8	43.6	48.3	41.6	40.6	34.6	40.5	39.4
	女性	898	56.0	47.8	61.3	55.7	52.7	53.3	61.3	54.4	49.2	56.1	58.9	63.0	59.5	48.5
	無回答	35	2.2	2.9	1.3	1.4	4.1	2.4	1.9	2.0	2.5	2.3	0.6	2.5	0.0	12.1
計		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
居住期間(%)	1年未満	73	4.5	0.0	1.3	7.1	4.1	5.3	5.2	4.4	2.5	6.3	6.7	2.5	1.4	6.1
	1年以上～10年未満	452	28.2	33.3	15.0	21.4	20.3	27.2	23.9	25.5	24.2	33.0	42.8	24.7	31.1	12.1
	10年以上～20年未満	459	28.6	26.1	26.3	24.3	36.5	21.9	29.0	29.9	41.7	26.4	28.3	28.4	28.4	27.3
	20年以上～30年未満	270	16.8	17.4	26.3	21.4	13.5	16.6	20.0	17.2	10.8	16.2	12.8	16.0	18.9	18.2
	30年以上～40年未満	218	13.6	14.5	22.5	15.7	16.2	14.8	11.6	16.2	15.8	12.2	4.4	23.5	12.2	9.1
	40年以上	88	5.5	5.8	6.3	8.6	5.4	9.5	7.1	4.4	2.5	4.3	5.0	2.5	8.1	0.0
	わからない	3	0.2	1.4	1.3	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	42	2.6	1.4	1.3	1.4	4.1	4.1	3.2	2.5	2.5	1.7	0.0	2.5	0.0	27.3
計		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
住まい(%)	持家(一戸建て)	730	45.5	79.7	58.8	44.3	70.3	40.8	54.8	39.7	49.2	43.2	41.1	32.1	21.6	24.2
	持家(共同住宅)	418	26.0	2.9	18.8	22.9	5.4	27.2	15.5	32.4	28.3	26.4	32.8	43.2	36.5	33.3
	借家(一戸建て)	39	2.4	2.9	2.5	2.9	2.7	0.6	3.2	2.5	0.8	3.0	3.9	2.5	1.4	0.0
	借家(共同住宅、社宅、公務員住宅、寮)	366	22.8	14.5	18.8	24.3	16.2	26.6	22.6	23.5	17.5	24.8	22.2	18.5	37.8	21.2
	その他	12	0.7	0.0	0.0	4.3	0.0	1.2	1.3	0.0	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	42	2.6	1.4	1.3	1.4	5.4	3.6	2.6	2.0	2.5	1.7	0.6	3.7	2.7	21.2
計		1607	100.1	101.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.6	100.0	100.0	100.0
家族形態(%)	ひとり暮らし	111	6.9	1.4	6.3	7.1	1.4	10.1	5.8	6.4	2.5	8.3	8.9	8.6	5.4	15.2
	夫婦だけ	382	23.8	23.2	21.3	28.6	25.7	23.7	18.7	24.0	25.8	25.4	22.8	23.5	29.7	21.2
	親と子(2世代)	902	56.2	58.0	61.3	52.9	51.4	47.9	62.6	54.9	57.5	58.4	58.3	56.8	58.1	30.3
	親と子と孫(3世代)	111	6.9	10.1	10.0	4.3	9.5	10.1	8.4	7.8	7.5	3.6	6.1	6.2	4.1	3.0
	その他	57	3.6	5.8	0.0	2.9	8.1	5.3	1.3	4.4	2.5	3.0	3.9	2.5	2.7	6.1
	無回答	42	2.6	1.4	1.3	4.3	4.1	3.0	3.2	2.5	4.2	1.3	0.0	2.5	0.0	24.2
計		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
同居家族(%)	乳幼児・未就学児	180	11.2	10.1	11.3	5.7	4.1	10.7	13.5	12.3	11.7	11.2	14.4	12.3	12.2	0.0
	小学生	224	14.0	14.5	15.0	7.1	17.6	14.8	16.1	10.8	10.0	17.8	16.1	11.1	10.8	0.0
	中学生	153	9.5	8.7	7.5	4.3	10.8	10.1	10.3	7.4	11.7	10.9	10.6	8.6	9.5	6.1
	高校生	157	9.8	11.6	6.3	2.9	8.1	8.3	12.9	9.8	19.2	10.6	8.3	2.5	12.2	3.0
	専門学校生、大学生	188	11.7	13.0	10.0	10.0	10.8	10.1	14.8	15.2	14.2	9.9	9.4	14.8	8.1	9.1
	上記にあてはまる家族はいない	770	48.0	44.9	53.8	61.4	55.4	46.7	40.0	49.0	48.3	45.5	48.9	54.3	45.9	45.5
	無回答	152	9.5	13.0	7.5	15.7	6.8	12.4	10.3	7.8	5.0	7.9	5.0	8.6	13.5	39.4
計		1824	113.6	115.9	111.3	107.1	113.5	113.0	118.1	112.3	120.0	113.9	112.8	112.3	112.2	103.0
65歳以上の家族(%)	同居している	393	24.5	30.4	36.3	17.1	40.5	20.7	24.5	25.5	28.3	18.2	23.3	27.2	25.7	24.2
	別居だが区内にいる	133	8.3	1.4	3.8	11.4	9.5	8.9	7.7	7.8	4.2	11.2	7.8	13.6	8.1	3.0
	いない	1016	63.3	65.2	57.5	65.7	45.9	66.3	62.6	63.2	64.2	67.7	67.2	53.1	64.9	48.5
	無回答	63	3.9	2.9	2.5	5.7	4.1	4.1	5.2	3.4	3.3	3.0	1.7	6.2	1.4	24.2
計		1605	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

### Ⅲ. 調查結果



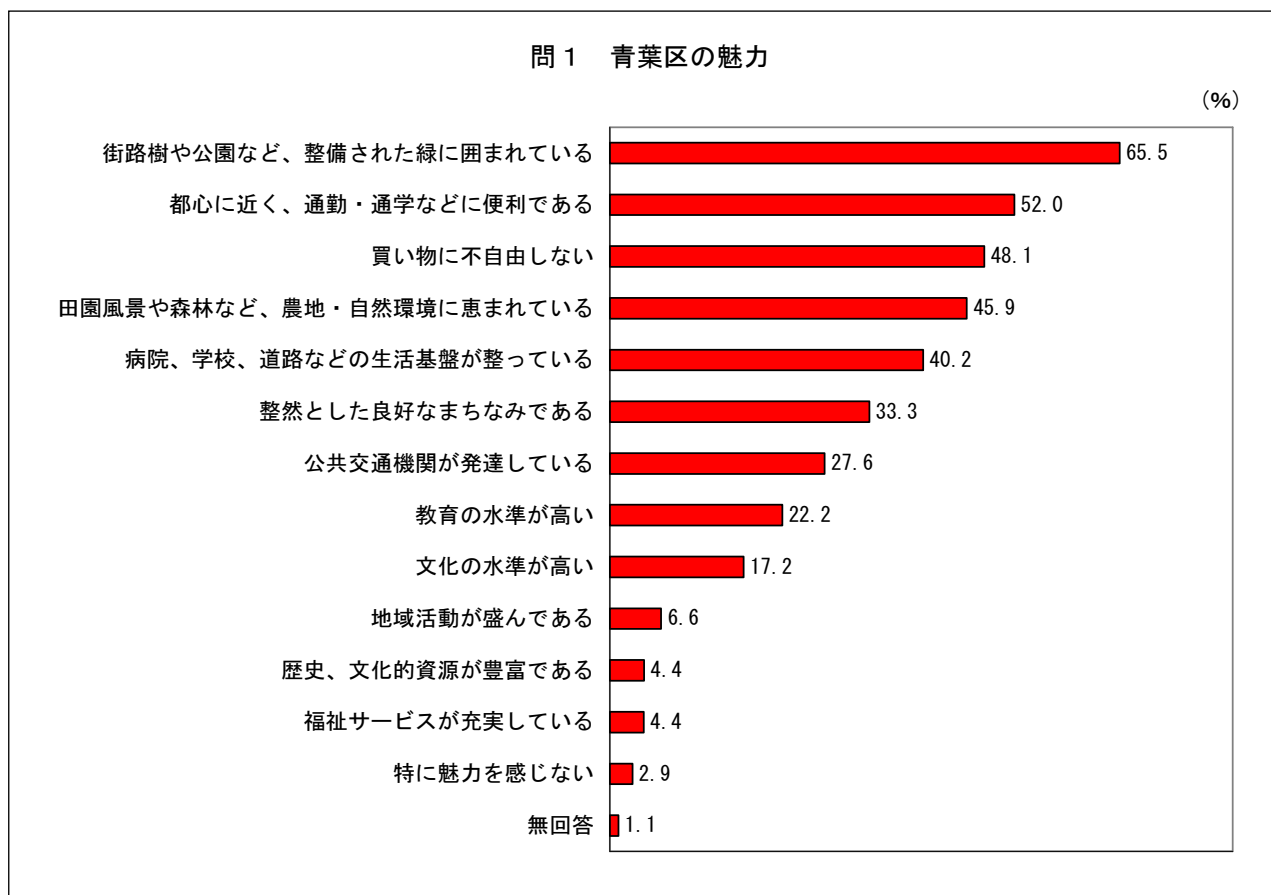
### Ⅲ. 調査結果

#### 1 青葉区の生活環境について

問1 あなたは、青葉区のどのようなところに魅力を感じますか。

(〇はいくつでも)

「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」が最も多い。  
次いで「都心に近く、通勤・通学などに便利である」「買い物に不自由しない」である。



## ■ 年代別 青葉区の魅力

10代と20代は「都心に近く、通勤・通学などに便利である」が最も多く、次いで「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」である。

30代以上の年代では「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」が最も多く、30代～50代では、次いで「都心に近く、通勤・通学などに便利である」が多くなっており、60代は「田園風景や森林など、農地・自然環境に恵まれている」、70代は「病院、学校、道路などの生活基盤が整っている」が多くなっている。

どの年代でも「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」の評価が高くなっており、世代を超えて青葉区の自然や緑の環境への魅力を感じていることが分かる。

(%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
1605	53	142	260	373	248	283	215	31
-	3.3	8.8	16.2	23.2	15.5	17.6	13.4	1.9
街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている	54.7	52.1	69.2	65.4	71.0	67.1	65.1	58.1
田園風景や森林など、農地・自然環境に恵まれている	49.1	43.0	37.3	42.4	46.8	54.8	49.3	54.8
歴史、文化的資源が豊富である	0.0	2.8	2.7	1.9	2.8	6.7	10.7	9.7
整然とした良好なまちなみである	24.5	33.1	31.5	36.5	40.7	28.3	32.1	22.6
病院、学校、道路などの生活基盤が整っている	26.4	31.7	31.2	39.7	39.5	46.6	54.4	35.5
教育の水準が高い	13.2	9.2	23.5	27.1	24.2	23.3	19.1	22.6
文化の水準が高い	7.5	6.3	12.7	15.3	19.8	25.4	20.9	22.6
地域活動が盛んである	0.0	2.8	5.0	4.6	4.0	11.0	12.6	12.9
買い物に不自由しない	34.0	50.7	43.5	51.5	49.6	50.2	46.5	38.7
都心に近く、通勤・通学などに便利である	60.4	60.6	48.5	53.9	57.7	49.8	42.3	45.2
公共交通機関が発達している	20.8	34.5	19.2	24.1	27.4	28.3	38.1	41.9
福祉サービスが充実している	5.7	2.8	2.7	2.7	2.8	5.7	10.2	6.5
特に魅力を感じない	1.9	3.5	3.8	2.1	2.4	3.2	2.3	9.7
無回答	0.0	0.7	0.4	0.3	0.8	1.1	3.7	6.5



## ■ 地区別 青葉区の魅力

各地区とも「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」と「田園風景や森林など、農地・自然環境に恵まれている」が上位を占めている。

上谷本地区と谷本地区は「病院、学校、道路などの生活基盤が整っている」が他地区に比べて多い。

中里北部地区と美しが丘地区は「買い物に不自由しない」が他地区に比べて多く、山内地区と荏田・荏田西・新荏田地区は「都心に近く、通勤・通学などに便利である」が他地区に比べて多くなっている。

大きくは青葉区の自然や緑の環境への魅力を感じているが、地区ごとに魅力と思うことの違いが表れている。

(%)

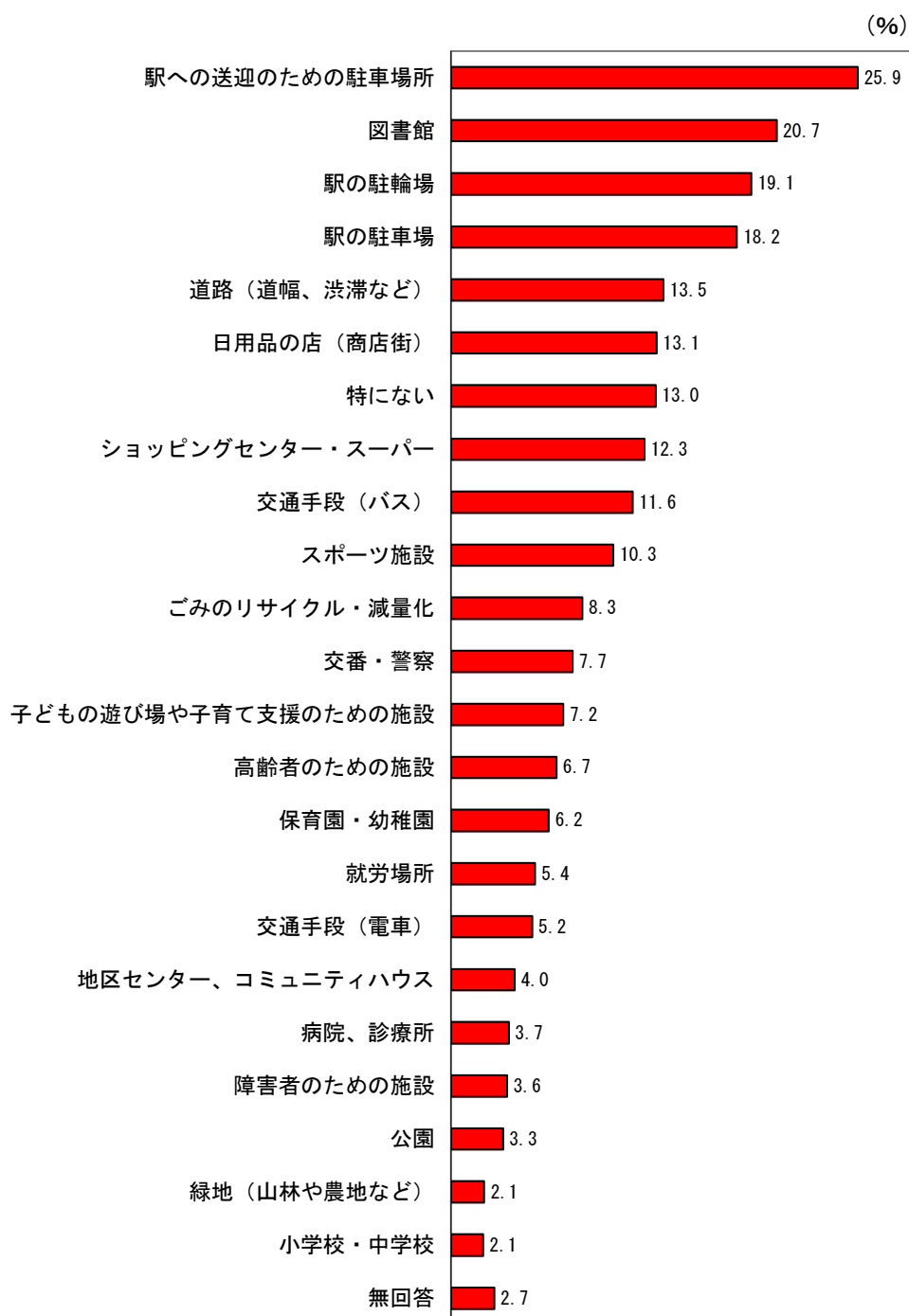
	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
-	4.3	5.0	4.3	4.6	10.5	9.6	12.7	7.4	18.8	11.2	5.0	4.6	2.0
街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている	55.1	65.0	55.7	67.6	69.2	63.9	61.3	68.3	66.3	61.1	75.3	83.8	60.6
田園風景や森林など、農地・自然環境に恵まれている	50.7	67.5	58.6	52.7	47.9	60.0	45.1	67.5	30.0	39.4	35.8	24.3	42.4
歴史、文化的資源が豊富である	4.3	5.0	8.6	4.1	5.9	2.6	2.9	5.8	3.0	6.7	3.7	2.7	3.0
整然とした良好なまちなみである	36.2	32.5	31.4	32.4	29.0	33.5	26.5	25.8	38.6	39.4	34.6	39.2	33.3
病院、学校、道路などの生活基盤が整っている	36.2	48.8	38.6	55.4	57.4	32.9	50.5	29.2	31.7	32.8	43.2	40.5	27.3
教育の水準が高い	23.2	16.3	24.3	13.5	18.3	28.4	30.9	19.2	22.4	21.1	14.8	25.7	12.1
文化の水準が高い	17.4	21.3	15.7	20.3	16.0	19.4	22.1	10.0	14.2	15.0	21.0	21.6	18.2
地域活動が盛んである	2.9	2.5	8.6	6.8	5.9	11.0	9.3	6.7	4.6	6.1	8.6	6.8	3.0
買い物に不自由しない	20.3	60.0	52.9	44.6	47.3	42.6	57.8	27.5	52.8	46.1	50.6	68.9	33.3
都心に近く、通勤・通学などに便利である	49.3	46.3	52.9	51.4	53.8	44.5	56.4	32.5	57.4	58.3	45.7	63.5	48.5
公共交通機関が発達している	24.6	31.3	32.9	25.7	26.6	20.6	36.8	14.2	30.4	25.0	39.5	18.9	27.3
福祉サービスが充実している	7.2	2.5	7.1	9.5	8.3	5.8	3.9	4.2	1.7	1.7	4.9	5.4	0.0
特に魅力を感じない	5.8	1.3	1.4	4.1	4.1	4.5	2.0	3.3	2.0	3.3	2.5	1.4	3.0
無回答	0.0	0.0	0.0	1.4	0.6	0.6	0.5	2.5	2.3	0.6	2.5	0.0	3.0

## 問2 日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うことは何ですか。

(○は3つまで)

「駅への送迎のための駐車場所」が最も多い。  
次いで「図書館」「駅の駐輪場」「駅の駐車場」が上位を占める。

問2 不足もしくは不便と思うこと



## ■ 年代別 日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うこと

10代は「スポーツ施設」、20代は「図書館」が最も多く、30代以上の年代では「駅への送迎のための駐車場所」が最も多い。

「図書館」は全ての年代において要望が高めである。また、「公園」、「緑地」などについては全ての年代において低くなっており、これらについては満足していることが分かる。

(%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
1605	53	142	260	373	248	283	215	31
-	3.3	8.8	16.2	23.2	15.5	17.6	13.4	1.9
公園	5.7	3.5	5.8	2.9	3.2	2.5	1.9	0.0
緑地（山林や農地など）	1.9	2.1	1.9	2.7	2.8	1.4	0.9	6.5
ごみのリサイクル・減量化	7.5	9.2	9.6	8.0	8.9	8.5	7.4	0.0
道路（道幅、渋滞など）	13.2	14.8	13.5	14.2	12.9	15.2	11.6	3.2
駅の駐輪場	13.2	21.1	22.7	24.4	18.5	18.0	8.8	12.9
駅の駐車場	3.8	10.6	16.2	20.4	18.5	23.0	17.7	25.8
駅への送迎のための駐車場所	13.2	18.3	23.1	30.0	33.1	27.6	21.4	16.1
交通手段（バス）	9.4	8.5	10.8	13.1	8.5	13.8	13.0	12.9
交通手段（電車）	11.3	7.7	5.4	5.9	4.8	2.1	4.2	9.7
保育園・幼稚園	0.0	6.3	13.8	7.5	4.4	3.9	1.4	6.5
小学校・中学校	1.9	0.0	4.6	3.2	1.6	1.4	0.0	0.0
子どもの遊び場や子育て支援のための施設	5.7	7.0	16.5	7.0	5.6	3.2	3.7	6.5
ショッピングセンター・スーパー	18.9	12.0	14.6	13.4	12.5	9.9	9.3	12.9
日用品の店（商店街）	18.9	9.2	12.3	12.1	14.1	16.3	11.6	12.9
就労場所	5.7	4.2	6.5	7.0	4.8	5.3	2.3	9.7
病院、診療所	3.8	3.5	5.0	4.0	1.6	3.2	5.1	3.2
図書館	20.8	22.5	21.2	23.1	21.0	20.5	16.7	12.9
スポーツ施設	26.4	18.3	8.8	12.3	8.9	8.5	4.7	6.5
地区センター、コミュニティハウス	5.7	2.1	5.4	2.9	2.4	5.7	6.0	0.0
高齢者のための施設	0.0	2.1	1.5	2.1	5.2	12.7	18.6	16.1
障害者のための施設	1.9	1.4	3.1	1.9	4.8	4.9	5.6	6.5
交番・警察	9.4	2.8	1.9	7.0	7.3	11.3	14.9	9.7
特にない	9.4	13.4	10.8	10.5	13.3	16.6	16.7	6.5
無回答	0.0	2.8	1.9	1.1	2.8	1.1	7.4	16.1

## ■ 地区別 日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うこと

「駅への送迎のための駐車場所」が最も多いのが中里地区、恩田地区、山内地区、荏田・荏田西・新荏田地区、すすき野地区、美しが丘地区であり、次いで「図書館」が最も多いのが中里北部地区、市ヶ尾地区、谷本地区、青葉台地区である。

「図書館」は上谷本地区、恩田地区では2番目に多くなっている。地区による不足、不便と思うことの違いが多少表れているものの、大きくは「駅への送迎のための駐車場所」と「図書館」が多くなっている。

(%)

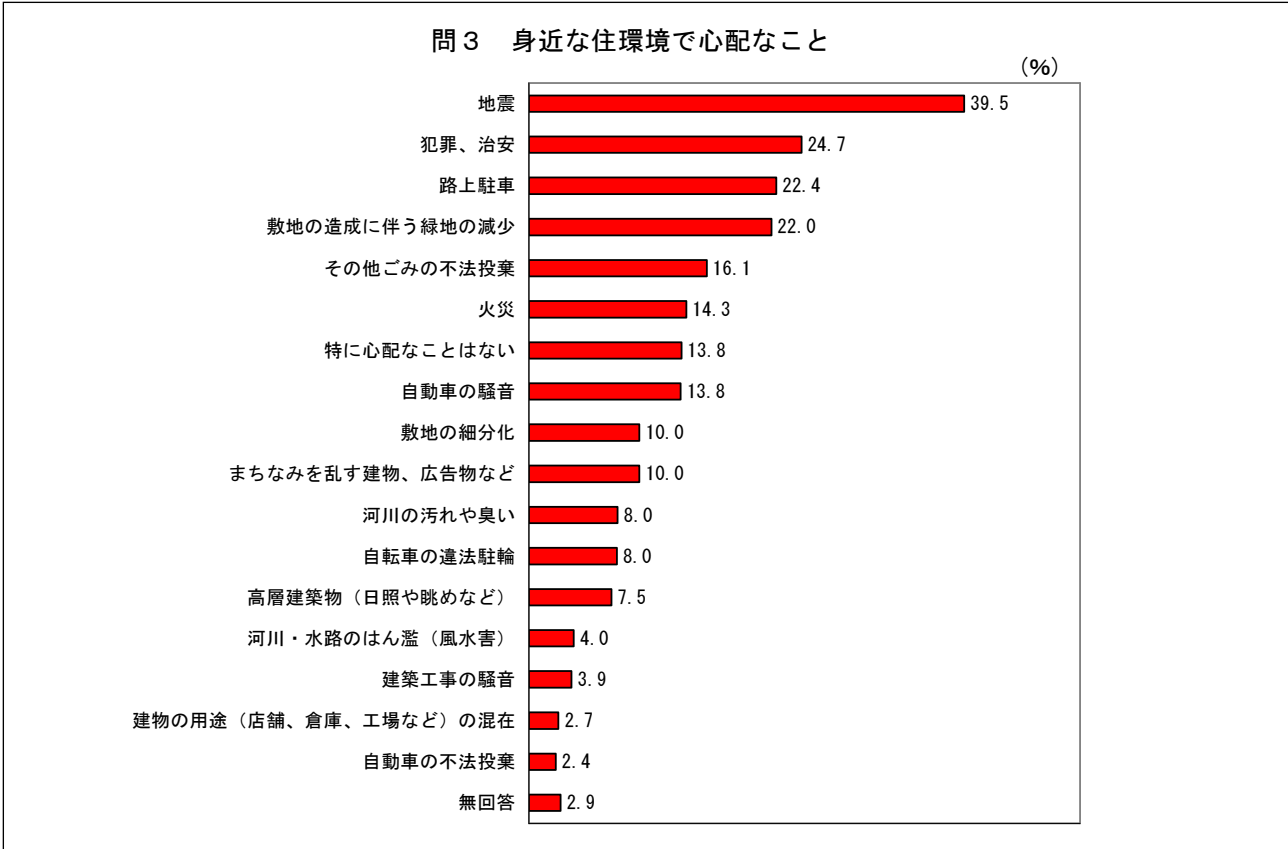
	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北回地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
-	4.3	5.0	4.3	4.6	10.5	9.6	12.7	7.4	18.8	11.2	5.0	4.6	2.0
公園	2.9	6.3	4.3	2.7	1.8	1.9	5.9	0.8	3.0	4.4	3.7	1.4	3.0
緑地（山林や農地など）	7.2	1.3	5.7	0.0	1.2	0.0	1.5	0.0	3.0	2.2	2.5	5.4	3.0
ごみのリサイクル・減量化	15.9	3.8	12.9	5.4	7.7	7.7	9.8	1.7	8.9	8.3	7.4	13.5	6.1
道路（道幅、渋滞など）	8.7	17.5	11.4	12.2	11.2	20.0	20.1	12.5	7.6	18.9	7.4	9.5	12.1
駅の駐輪場	29.0	21.3	22.9	12.2	14.2	23.2	18.6	10.0	24.4	18.9	19.8	9.5	15.2
駅の駐車場	14.5	26.3	14.3	27.0	21.9	21.3	15.7	20.0	14.9	15.0	24.7	13.5	12.1
駅への送迎のための駐車場所	40.6	26.3	25.7	23.0	21.9	32.9	25.0	22.5	27.7	22.8	30.9	18.9	12.1
交通手段（バス）	13.0	6.3	11.4	10.8	10.1	18.1	3.9	28.3	12.9	10.0	9.9	2.7	12.1
交通手段（電車）	1.4	5.0	4.3	5.4	2.4	6.5	3.4	16.7	4.0	3.3	4.9	8.1	6.1
保育園・幼稚園	5.8	3.8	7.1	9.5	7.1	6.5	5.9	5.0	5.0	8.9	6.2	8.1	0.0
小学校・中学校	4.3	0.0	2.9	0.0	0.0	2.6	2.0	1.7	1.3	6.7	2.5	0.0	0.0
子どもの遊び場や子育て支援のための施設	2.9	5.0	14.3	2.7	6.5	6.5	7.4	6.7	8.6	8.9	7.4	5.4	3.0
ショッピングセンター・スーパー	24.6	12.5	14.3	12.2	14.8	14.2	12.7	14.2	9.2	13.3	3.7	4.1	15.2
日用品の店（商店街）	20.3	8.8	17.1	6.8	20.1	11.6	10.3	15.0	12.5	15.6	6.2	6.8	18.2
就労場所	7.2	10.0	10.0	6.8	5.9	3.2	6.4	3.3	5.3	4.4	2.5	4.1	6.1
病院、診療所	4.3	0.0	1.4	1.4	3.6	1.3	3.4	7.5	4.6	3.9	4.9	4.1	6.1
図書館	8.7	35.0	30.0	25.7	25.4	32.3	32.4	26.7	7.6	10.6	9.9	17.6	18.2
スポーツ施設	7.2	8.8	7.1	10.8	9.5	17.4	9.8	9.2	10.2	10.0	4.9	13.5	12.1
地区センター、コミュニティハウス	4.3	6.3	4.3	1.4	3.6	7.7	2.5	1.7	4.6	2.8	2.5	8.1	3.0
高齢者のための施設	8.7	5.0	11.4	4.1	7.7	5.8	7.4	5.0	5.6	3.9	13.6	10.8	9.1
障害者のための施設	2.9	3.8	2.9	4.1	7.1	4.5	3.4	2.5	2.6	1.7	9.9	1.4	3.0
交番・警察	8.7	7.5	5.7	9.5	4.1	7.1	3.4	22.5	7.9	6.7	8.6	6.8	6.1
特になし	7.2	11.3	12.9	13.5	15.4	6.5	13.2	10.0	14.5	14.4	18.5	16.2	15.2
無回答	1.4	5.0	4.3	1.4	0.6	2.6	1.5	0.8	4.3	2.8	3.7	2.7	9.1

問3 あなたの身近な住環境について、心配なことはありますか。

(〇はいくつでも)

「地震」が最も多い。

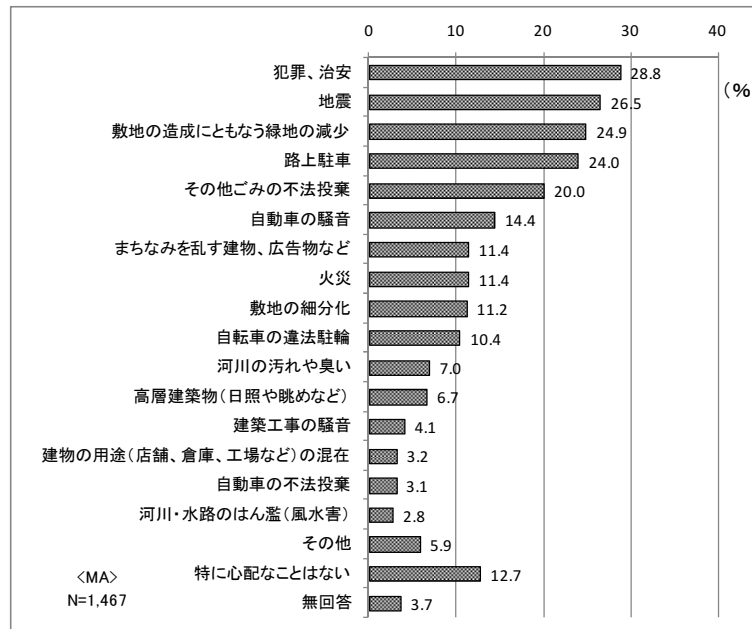
次いで「犯罪、治安」、「路上駐車」、「敷地の造成に伴う緑地の減少」となっている。



<参考> 平成22年度調査結果との比較

平成22年度調査結果と比較すると「地震」のポイントが大きく増えている。

<参考> 平成20年度調査結果



## ■ 年代別 身近な住環境について、心配なこと

各年代とも「地震」が最も多くなっており、平成23年3月に起きた東日本大震災の影響が大きいと思われる。また、10代～40代と70代では「犯罪、治安」が次いで多くなっており、50～70代では「敷地の造成に伴う緑地の減少」である。年代間で心配なことの違いが表れている。

(%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
1605	53	142	260	373	248	283	215	31
-	3.3	8.8	16.2	23.2	15.5	17.6	13.4	1.9
まちなみを乱す建物、広告物など	13.2	9.2	10.4	11.0	12.5	8.5	6.5	12.9
建物の用途（店舗、倉庫、工場など）の混在	1.9	2.1	2.7	2.4	4.0	2.8	1.9	3.2
高層建築物（日照や眺めなど）	1.9	7.7	6.5	7.8	6.9	9.5	7.4	6.5
敷地の細分化	5.7	4.9	4.6	7.0	12.9	18.4	11.6	12.9
敷地の造成に伴う緑地の減少	11.3	19.0	16.2	18.0	31.9	29.3	20.0	19.4
地震	30.2	39.4	39.6	39.1	40.3	42.0	37.7	41.9
火災	11.3	14.1	13.1	10.5	12.9	15.9	21.4	22.6
河川・水路のはん濫（風水害）	5.7	2.1	5.0	3.8	4.8	2.5	4.2	12.9
河川の汚れや臭い	17.0	12.0	10.0	8.0	7.7	6.4	4.2	3.2
建築工事の騒音	7.5	7.0	4.6	4.8	2.4	2.5	2.3	0.0
自動車の騒音	7.5	12.7	20.0	14.2	13.7	11.7	10.7	12.9
路上駐車	18.9	23.9	23.1	25.7	23.8	21.2	16.3	19.4
自転車の違法駐輪	5.7	7.0	5.8	6.4	10.9	9.9	7.9	12.9
自動車の不法投棄	0.0	1.4	1.9	2.1	3.2	2.8	3.3	3.2
その他ごみの不法投棄	13.2	12.7	15.0	13.9	20.2	20.1	15.3	9.7
犯罪、治安	24.5	21.8	27.3	29.2	25.0	21.6	20.0	22.6
特に心配なことはない	11.3	14.1	13.1	15.3	12.5	10.2	18.6	16.1
無回答	0.0	2.1	2.7	1.3	2.4	2.1	7.0	12.9

## ■ 地区別 身近な住環境について、心配なこと

各地区とも「地震」が最も多い。年代別と同様、平成23年3月に起きた東日本大震災の影響が大きいと思われる。2番目以下に多いことは地区によって違いが表れている。

(%)

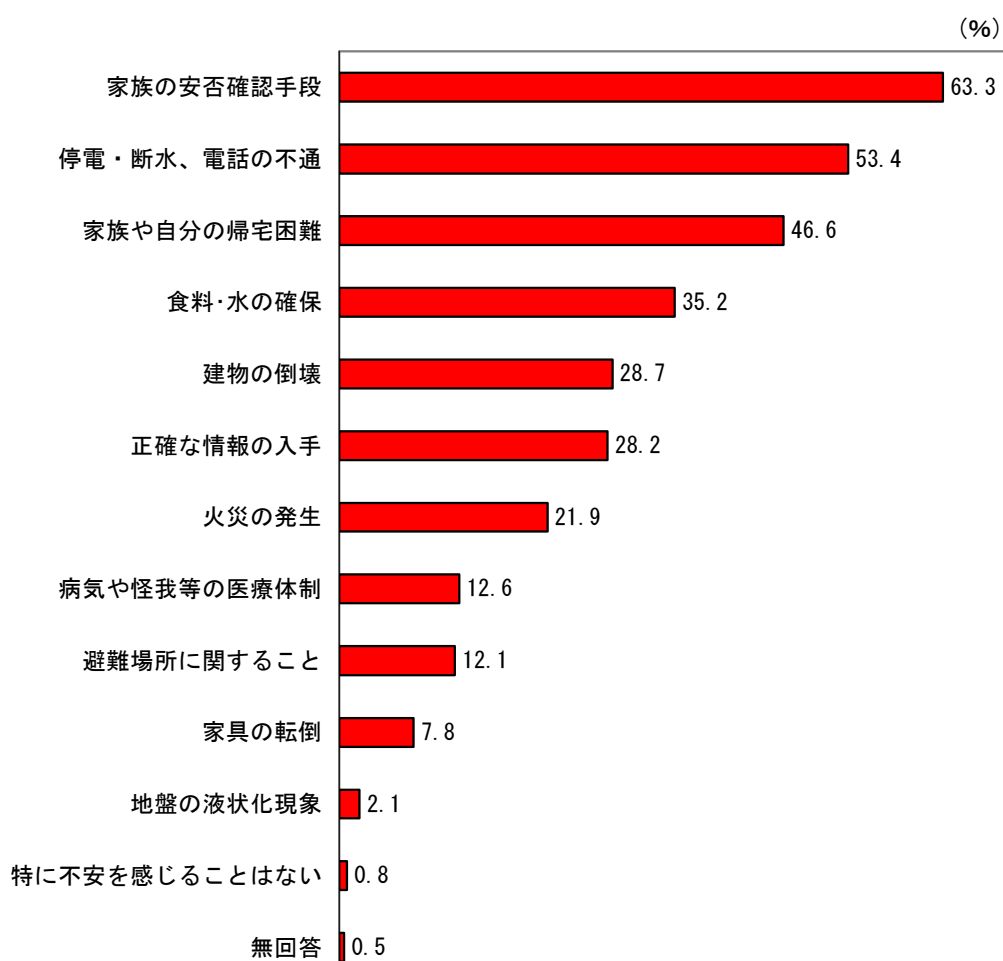
	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
-	4.3	5.0	4.3	4.6	10.5	9.6	12.7	7.4	18.8	11.2	5.0	4.6	2.0
まちなみを乱す建物、広告物など	7.2	7.5	8.6	9.5	8.9	12.3	15.7	4.2	10.9	7.8	7.4	13.5	12.1
建物の用途（店舗、倉庫、工場など）の混在	4.3	5.0	1.4	2.7	3.0	3.2	3.9	0.8	2.0	3.3	1.2	1.4	0.0
高層建築物（日照や眺めなど）	7.2	7.5	11.4	9.5	10.7	6.5	10.3	3.3	7.9	3.9	3.7	8.1	6.1
敷地の細分化	10.1	21.3	8.6	10.8	8.3	11.0	12.7	10.0	7.6	10.6	7.4	8.1	0.0
敷地の造成に伴う緑地の減少	24.6	26.3	14.3	28.4	20.1	26.5	20.1	25.0	23.8	14.4	22.2	21.6	21.2
地震	30.4	32.5	52.9	52.7	46.7	35.5	38.2	44.2	32.3	41.7	40.7	36.5	51.5
火災	13.0	8.8	30.0	23.0	18.9	8.4	15.2	14.2	7.9	15.6	19.8	12.2	18.2
河川・水路のはん濫（風水害）	7.2	5.0	14.3	6.8	3.6	1.9	2.9	4.2	3.6	3.3	2.5	1.4	3.0
河川の汚れや臭い	7.2	10.0	15.7	6.8	4.7	9.7	8.3	5.8	6.3	13.3	12.3	1.4	0.0
建築工事の騒音	4.3	1.3	8.6	1.4	4.1	1.9	5.9	0.8	2.6	7.8	3.7	5.4	0.0
自動車の騒音	15.9	5.0	22.9	4.1	11.8	8.4	15.2	10.0	16.5	22.2	9.9	8.1	24.2
路上駐車	7.2	27.5	17.1	27.0	23.1	23.2	27.9	15.0	22.8	20.0	21.0	24.3	39.4
自転車の違法駐輪	2.9	6.3	12.9	4.1	9.5	14.2	14.7	5.0	5.6	4.4	4.9	5.4	9.1
自動車の不法投棄	0.0	2.5	5.7	2.7	1.2	0.6	3.9	3.3	2.3	3.9	4.9	0.0	0.0
その他ごみの不法投棄	20.3	23.8	20.0	23.0	24.3	14.8	14.2	14.2	11.2	16.7	17.3	6.8	12.1
犯罪、治安	27.5	28.8	20.0	32.4	24.9	28.4	23.0	27.5	21.8	26.1	21.0	23.0	12.1
特に心配なことはない	15.9	12.5	12.9	9.5	11.8	12.9	13.7	19.2	13.2	12.2	17.3	17.6	15.2
無回答	2.9	6.3	2.9	2.7	3.6	3.2	1.0	0.8	4.3	1.7	3.7	1.4	6.1

## 2 災害対策について

問4 首都圏で平日の昼間に大地震が起きた場合、あなたが特に不安に思うことは何ですか。  
(○は3つまで)

「家族の安否確認手段」が最も多い。  
次いで「停電・断水、電話の不通」、「家族や自分の帰宅困難」、「食料・水の確保」の順に上位を占めている。

問4 平日の昼間の大地震が起きたときに不安に思うこと

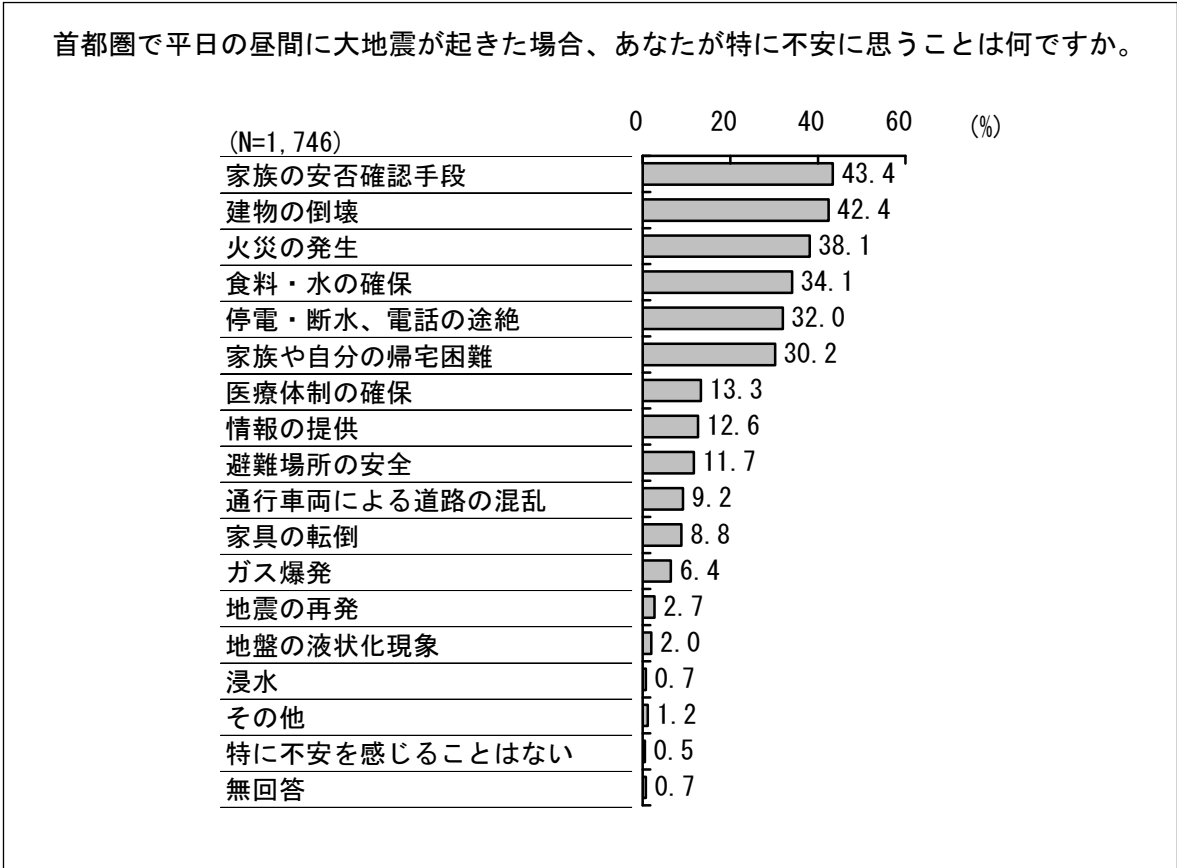




<参考> 平成 20 年度調査結果との比較

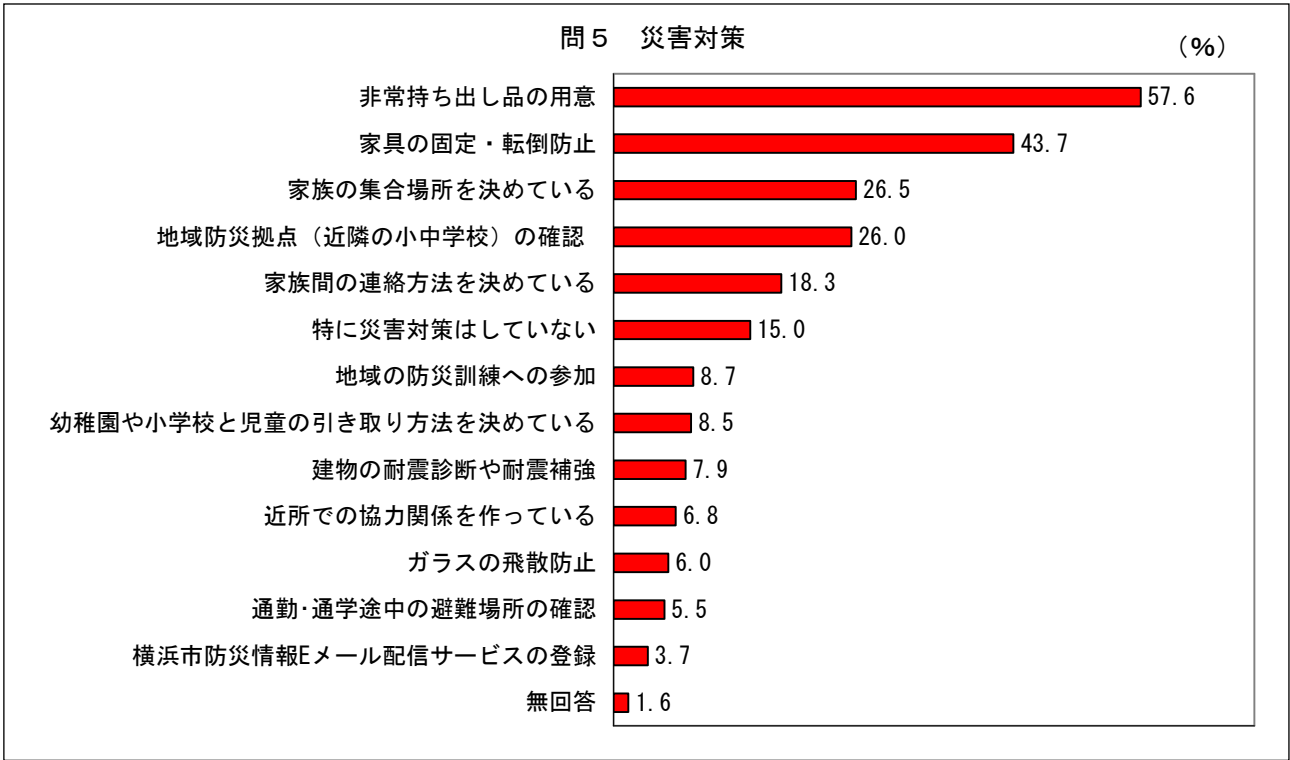
平成 20 年度に行なった調査の結果でも「家族の安否確認手段」が最も多かったが、平成 23 年 3 月に起こった東日本大震災はまさに「平日の昼間に起きた大地震」であり、このことは実際に困ったこと、不安なこととして反映されていると思われる、今年度調査では約 20 ポイント多くなっている。

<参考>平成 20 年度調査結果



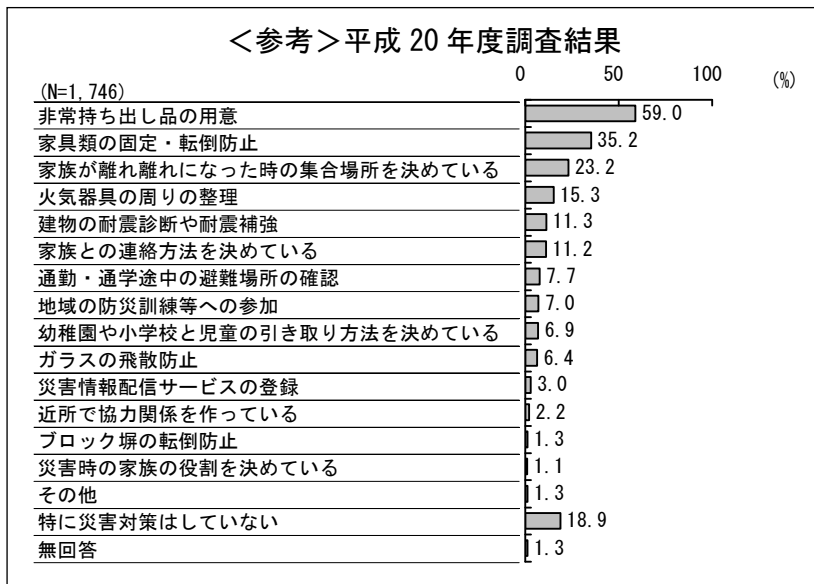
問5 あなたのご家庭で行っている災害対策は何ですか。 (〇はいくつでも)

「非常持ち出し品の用意」が最も多い。  
次いで「家具の固定・転倒防止」、「家族の集合場所を決めている」となっている。



<参考> 平成20年度調査結果との比較

平成20年度に行なった調査の結果でも「非常持ち出し品の用意」が最も多かった。  
全体的なポイントは上昇傾向にあるものの、対策が進んでいない状況も見受けられる。

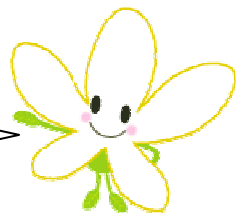


あなたの携帯電話に防災情報が届く、横浜市防災情報Eメール配信サービスにも登録を！  
[entry-yokohama@bousai-mail.jp](mailto:entry-yokohama@bousai-mail.jp)  
へ空メールを送信すると、ご案内が届きます。または、QRコードでアクセス！



横浜市水防災情報サイト

- 1 命を守る！建物の耐震診断や耐震補強
  - 2 怪我を防ぐ！家具の固定・転倒防止
  - 3 逃げる！非常持ち出し品の用意
- まずはこれらの対策が重要です。ぜひ実践しましょう。



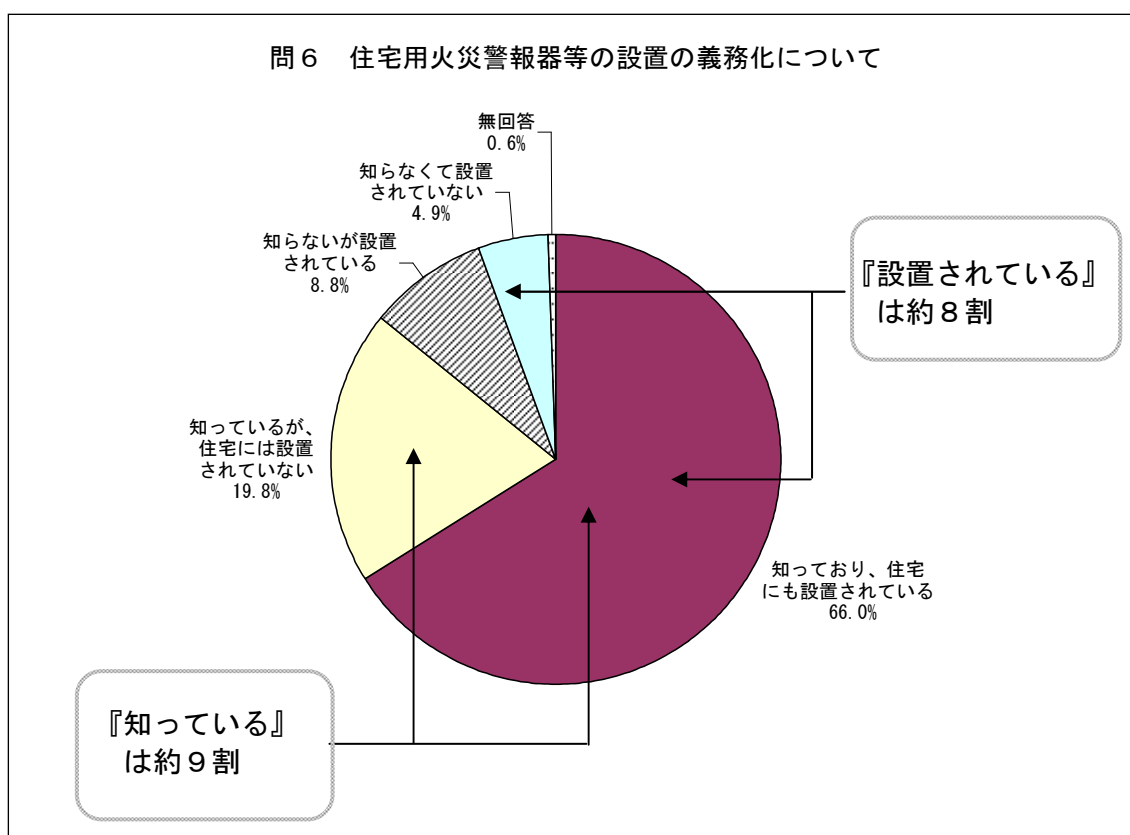
青葉区マスコット「なしかちゃん」

### 3 住宅用火災警報器について

問6 あなたは、平成23年5月31日までに火災を自動で感知する住宅用火災警報器または、自動火災報知設備の設置がすべての住宅に義務付けられたことを知っていますか。  
(○は1つだけ)

「知っており、住宅にも設置されている」が最も多く、「知っているが、住宅には設置されていない」と合わせると『知っている』のは約9割である。

また「知っており、住宅にも設置されている」と「知らないが設置されている」と合わせると約8割は『設置されている』と回答している。



## ■ 住宅用火災警報器または、自動火災報知設備の設置状況と住居形態

住居形態ごとでの設置されている状況は持家、借家とも一戸建てよりも共同住宅の方が設置率が高い。

(%)

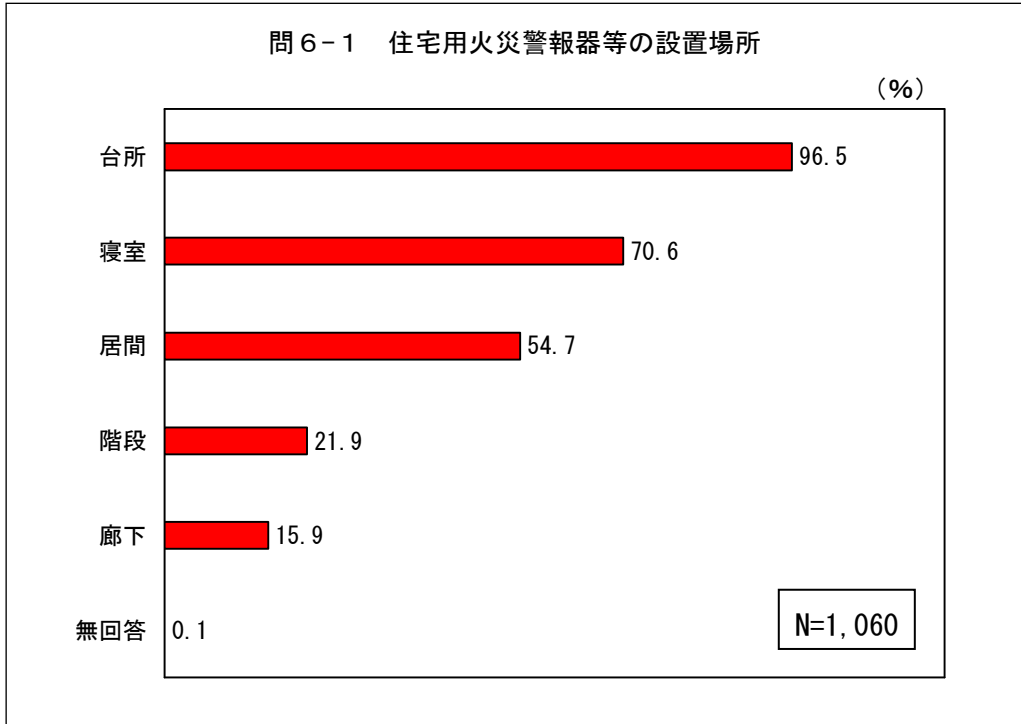
	全 体 (人)	持家 (一戸建て)	持家 (共同住宅)	借家 (一戸建て)	借家 (共同住宅、社宅、 公務員住宅、寮)	その他	無回答
全 体 (人)	1607	730	418	39	366	12	42
知っており、住宅にも設置されている	1,060	59.2	74.4	61.5	73.2	58.3	45.2
知っているが、住宅には設置されていない	318	30.0	8.9	23.1	11.2	8.3	26.2
知らないが設置されている	141	4.2	14.1	5.1	11.2	25.0	14.3
知らなくて設置されていない	78	6.6	1.9	10.3	4.1	0.0	7.1
無回答	9	0.1	0.7	0.0	0.3	8.3	7.1

(問6で「1 知っており、住宅にも設置されている」とお答えの方に)

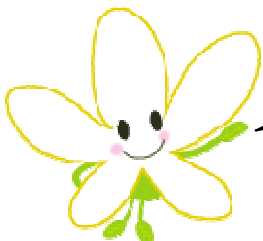
問6-1 住宅用火災警報器などはあなたの住宅のどの場所に設置されていますか。

(〇はいくつでも)

「台所」が最も多く、次いで「寝室」に設置されている。



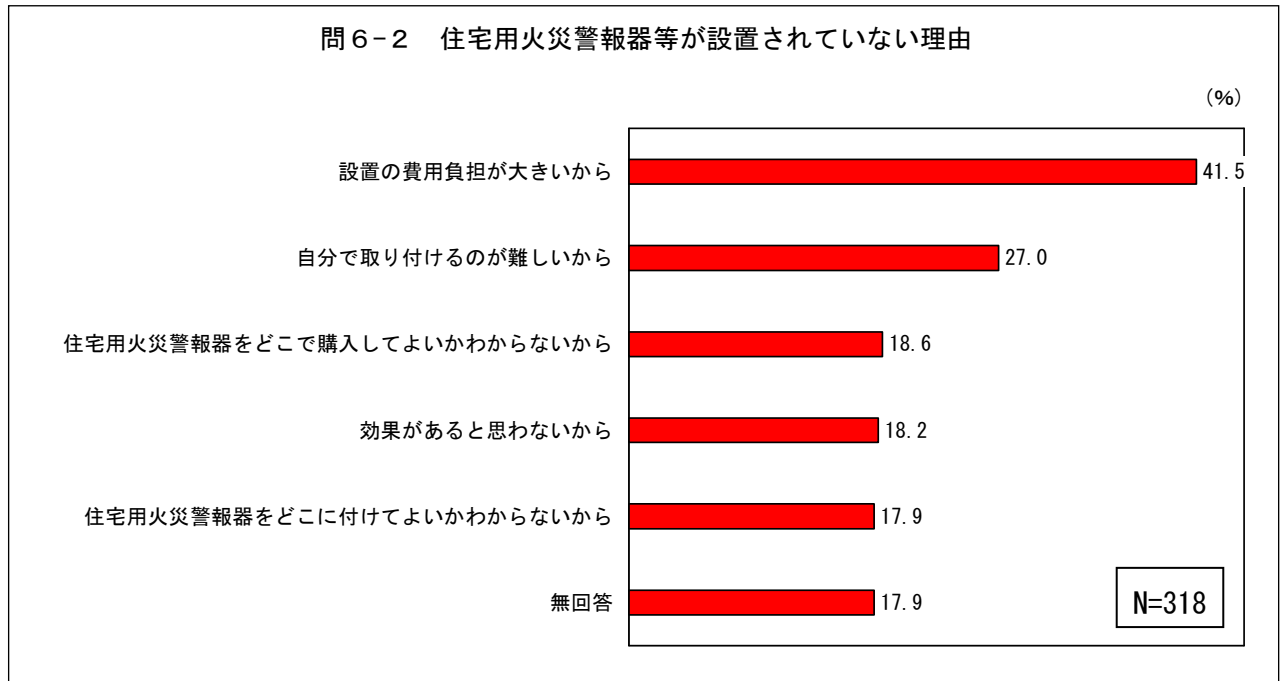
平成23年6月より、寝室・台所・階段（寝室が2階の場合）に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。



(問6で「2 知っているが、住宅には設置されていない」とお答えの方に)

問6-2 あなたのお住まいで、住宅用火災警報器などが設置されていないのはなぜですか。  
(〇はいくつでも)

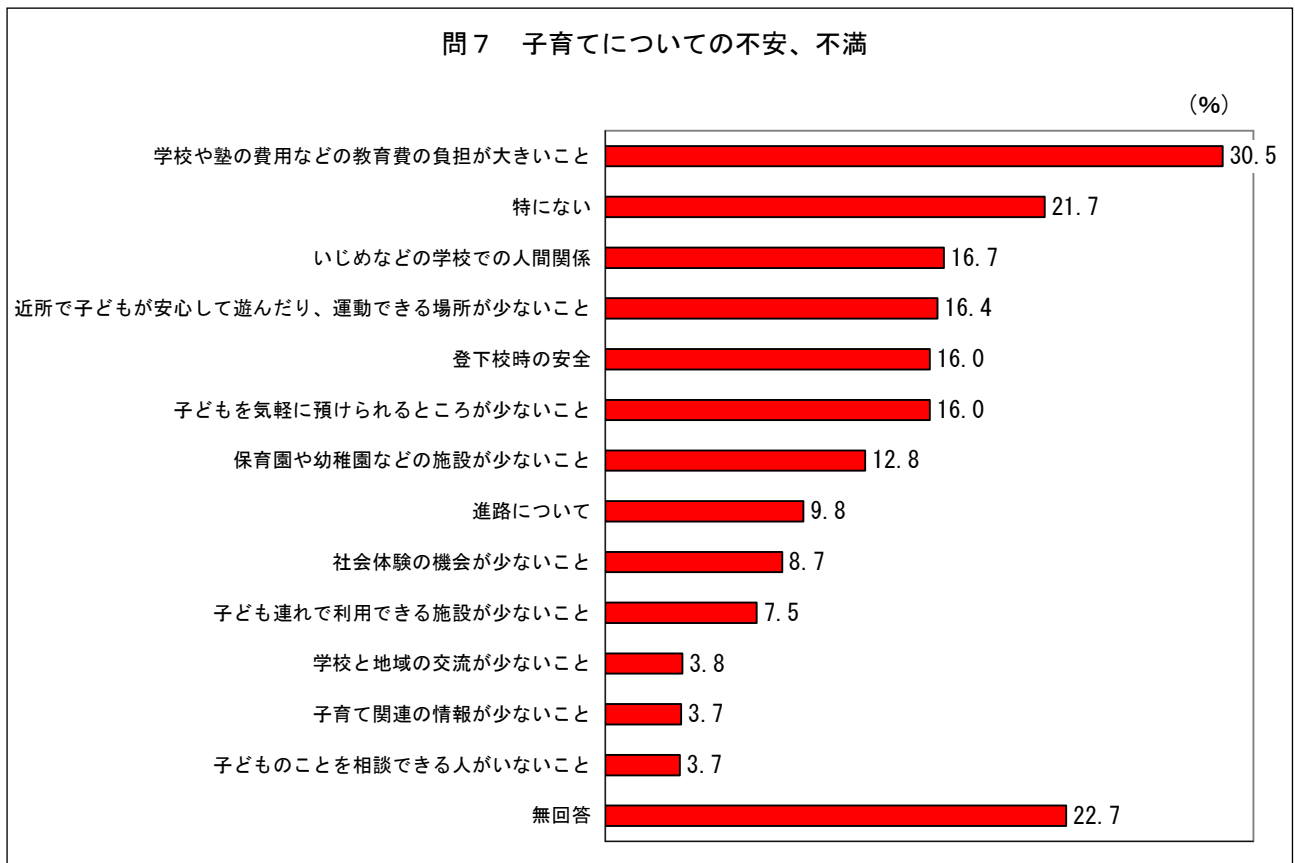
「設置の費用負担が大きいから」が最も多く、次いで「自分で取り付けるのが難しいから」となっている。



## 4 子育てについて

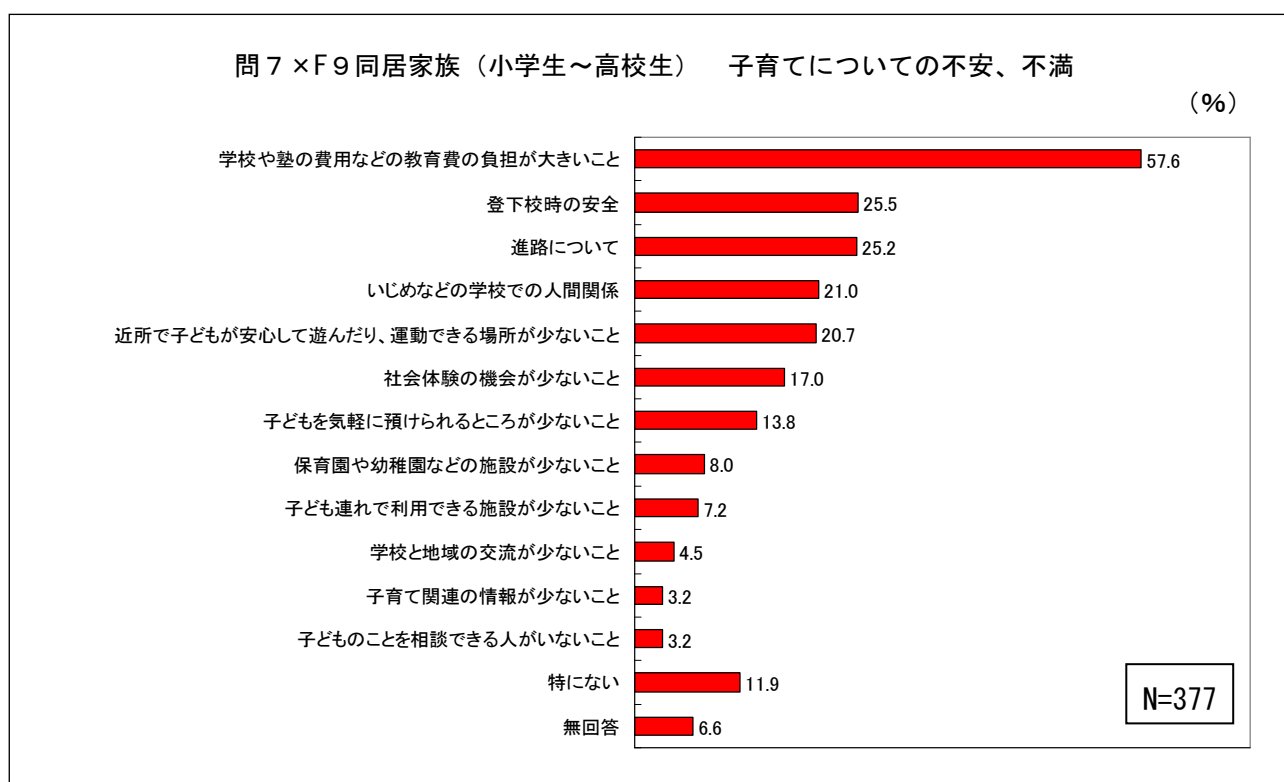
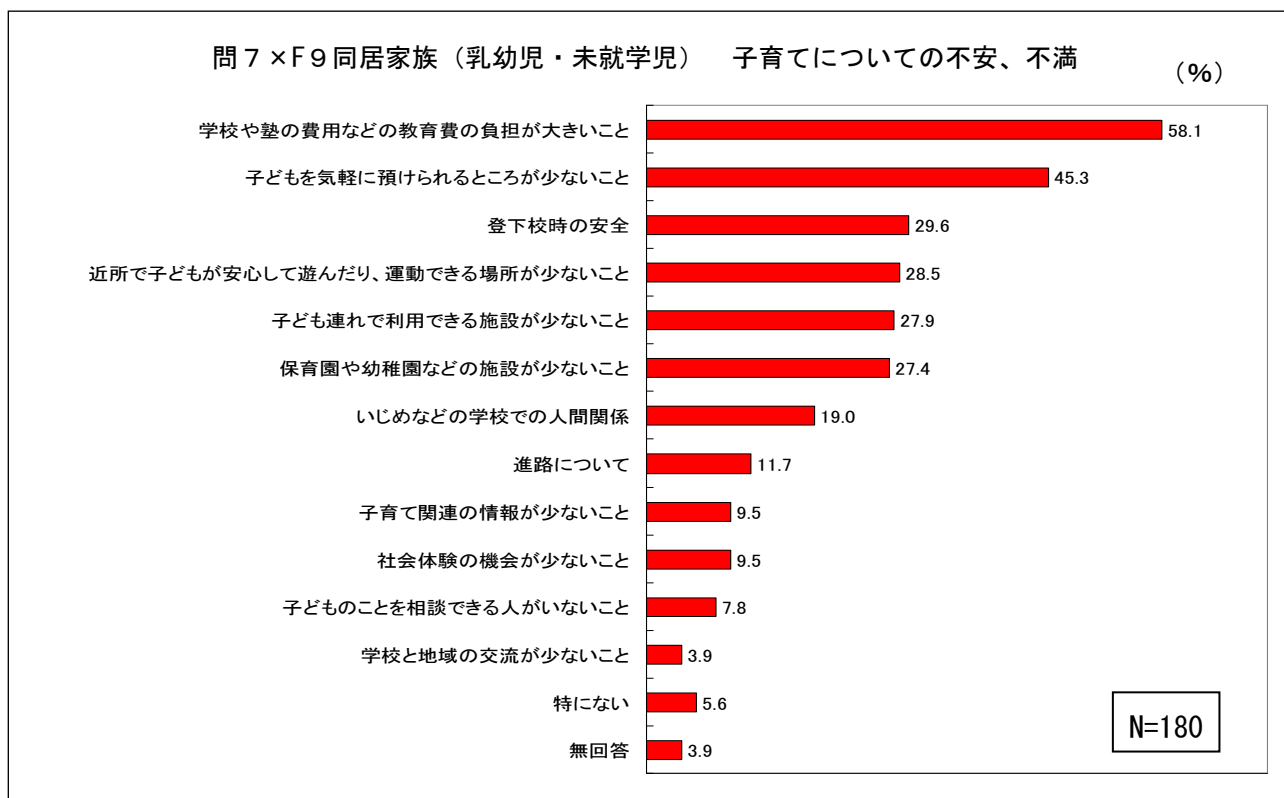
問7 子育てについて、不安もしくは不満と思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

「学校や塾の費用などの教育費の負担が大きいこと」が最も多く、次いで「特にない」となっている。そして、「いじめなどの学校での人間関係」「近所で子どもが安心して遊んだり、運動できる場所が少ないこと」「子どもを気軽に預けられるところが少ないこと」「登下校時の安全」が並んでいる。



■ 同居している子ども（F9）が「乳幼児・未就学児」の回答者と「小学生～高校生」の回答者がそれぞれ子育てについて、不安もしくは不満と思うこと

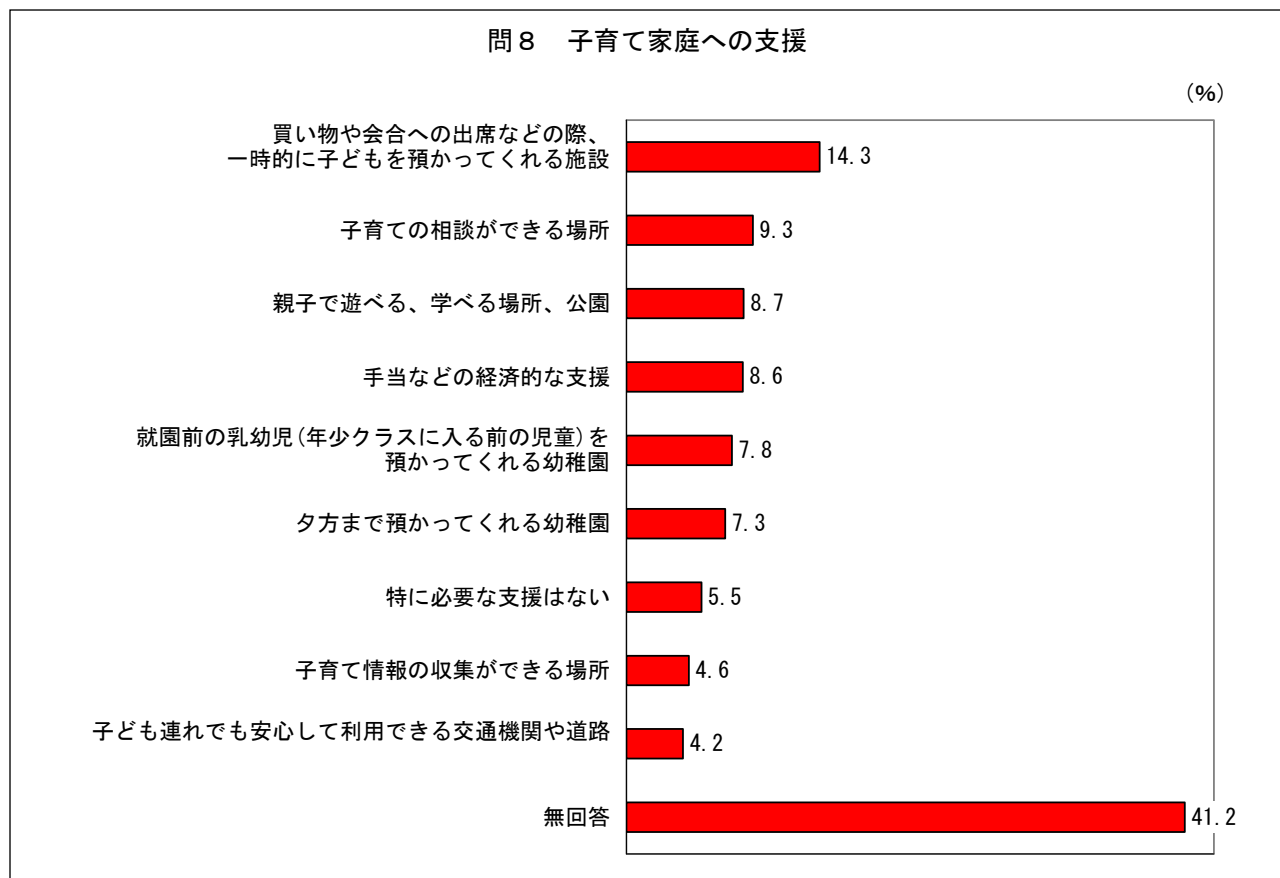
同居家族が乳幼児・未就学児の家庭と同居家族が小学生～高校生の家庭において「学校や塾の費用などの教育費の負担が大きいこと」が共通して最も多くなっている。乳幼児・未就学児がいる家庭では「子どもを気軽に預けられるところが少ないこと」が続いていて、小学生～高校生がいる家庭では「登下校時の安全」が続いている。





問8 乳幼児がいるご家庭で、日中、在宅で子育てをしている家庭を支援するためには、  
どのようなことを充実すべきでしょうか。 (○は1つだけ)

「買い物や会合への出席などの際、一時的に子どもを預かってくれる施設」が最も多く、  
次いで「子育ての相談ができる場所」である。無回答が4割以上となっている。



### 地域子育て支援拠点「ラフール」がオープンしました！

地域子育て支援拠点「ラフール」では

- ・就学前のこども・妊娠中の人とその家族が気軽に立ち寄って過ごせる「みんなの広場」
- ・子育て相談
- ・子育て情報の収集・発信
- ・子育てネットワークづくり支援
- ・子育て支援を行う人材育成

などの活動を中心に、青葉区の子育てを支えます！

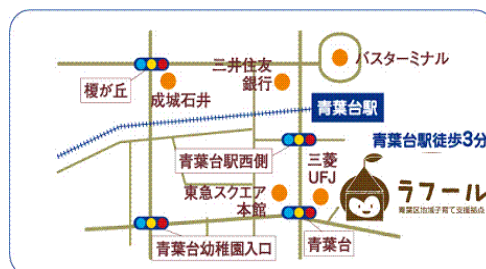
【開所曜日】火～土曜日

【開所時間】午前9時～午後5時

「みんなの広場」午前10時～午後4時

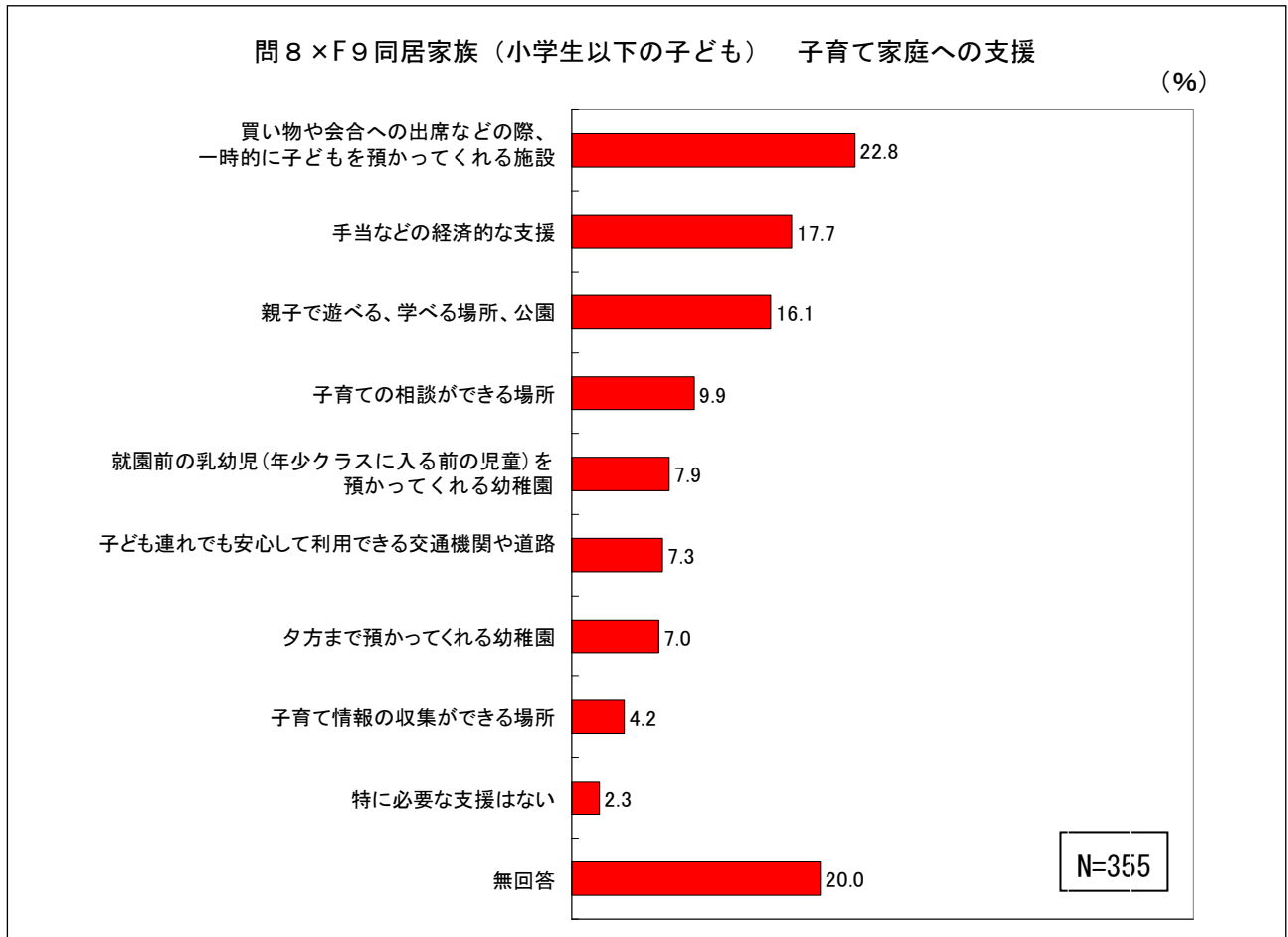
【所在地】青葉台一丁目四番地

青葉台消防出張所複合施設6階



■ 同居している子ども（F9）が「小学生以下」の回答者が要望する  
日中、在宅で子育てをしている家庭を支援するため充実すべきこと

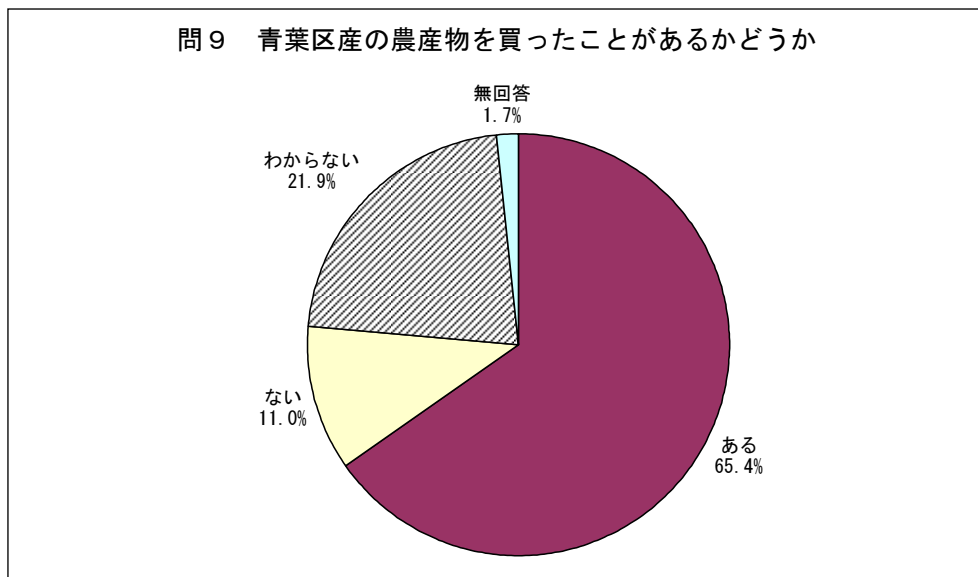
同居している子どもが「小学生以下」の家庭では「買い物や会合への出席などの際、一時的に子どもを預かってくれる施設」が最も多く、次いで「手当などの経済的な支援」となっている。



## 5 地産地消について

問9 青葉区産の農産物を買ったことがありますか。 (○は1つだけ)

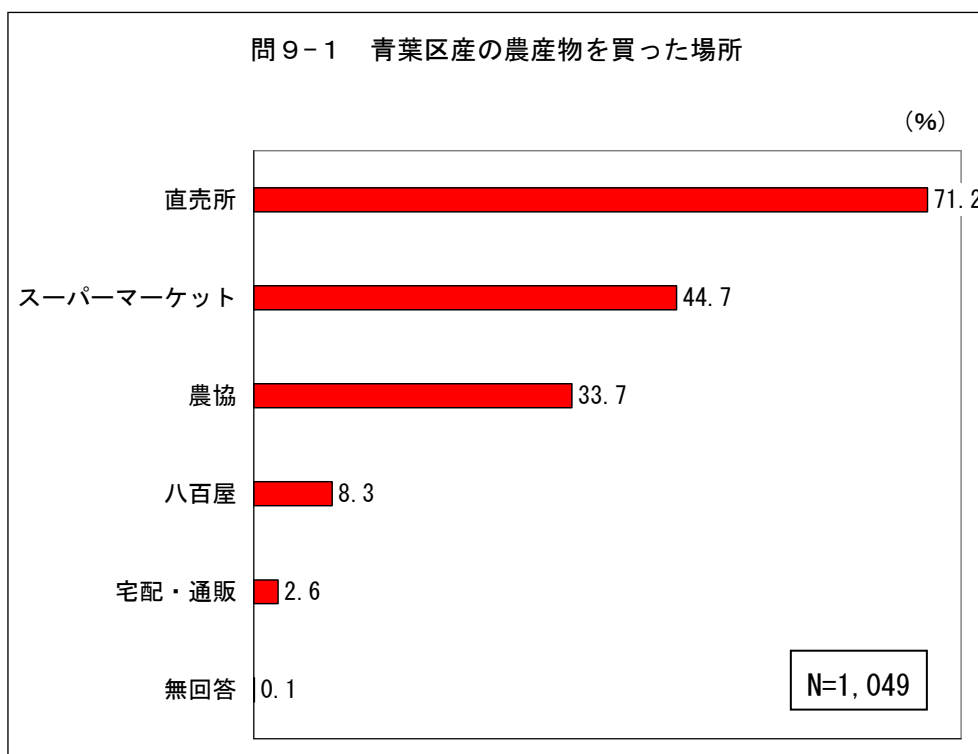
「ある」が7割近くになっている。



(問9で「1 ある」とお答えの方に)

問9-1 青葉区産の農産物を買う際は、どこで買いますか。 (○はいくつでも)

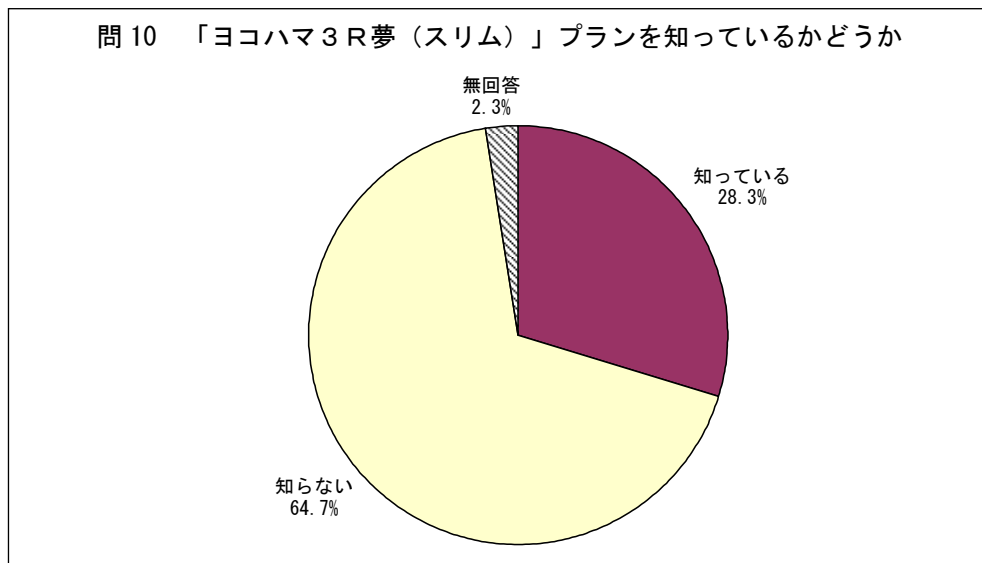
「直売所」が最も多く、次いで「スーパーマーケット」である。



## 6 ヨコハマスリム3R夢プランについて

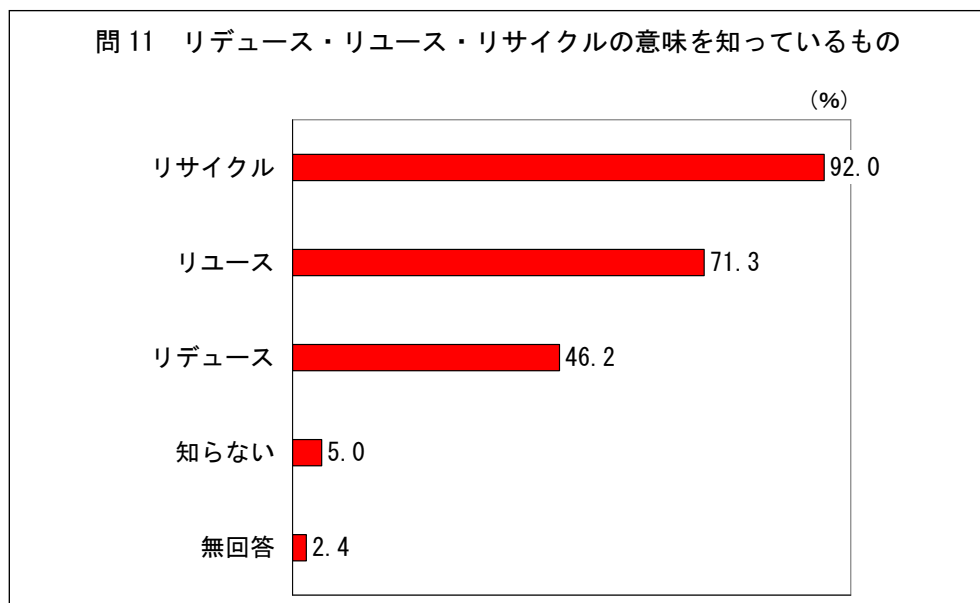
問 10 横浜市では、平成 21 年度を基準に、ごみと資源の総排出量を 25 年度に 3%以上、37 年度に 10%以上の削減、さらに、ごみ処理に伴う温室効果ガスの排出量を 25 年度に 15%以上、37 年度に 50%以上を削減する「ヨコハマ 3 R 夢（スリム）」プランを策定しましたがこの「ヨコハマ 3 R 夢」プランを知っていますか。 (○は 1 つだけ)

「知らない」が 6 割を超えている。



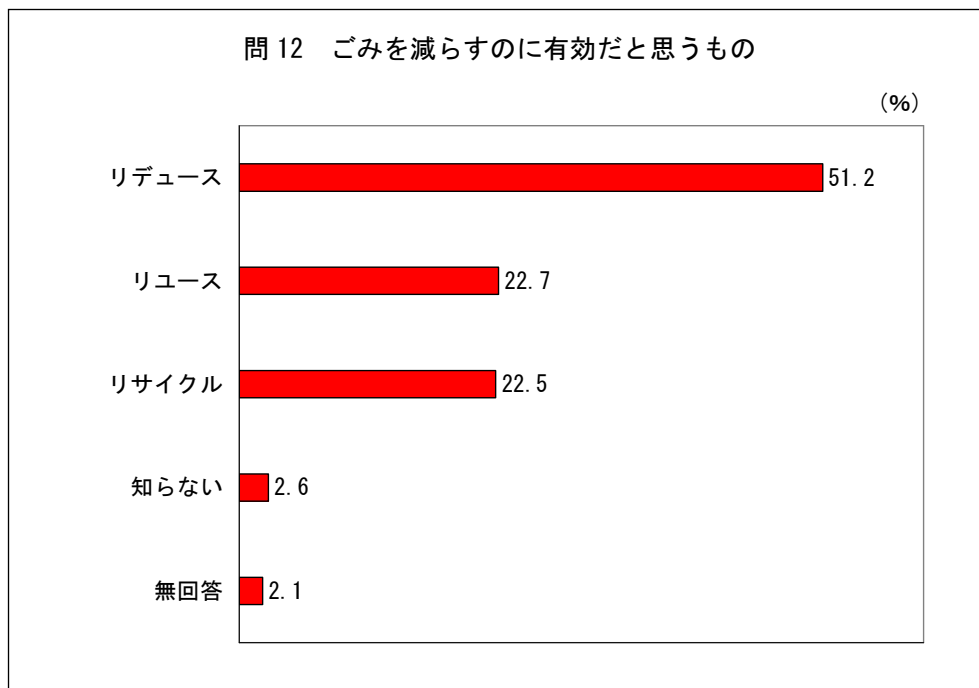
問 11 ごみを減らすための 3 R（リデュース・リユース・リサイクル）のうち、意味を知っているものは何ですか。 (○はいくつでも)

「リサイクル」が最も多く、次いで「リユース」、「リデュース」となっている。



問 12 3Rの中で、どれが最も環境にやさしく、ごみを減らすのに有効だと思いますか。  
(○は1つだけ)

「リデュース」が最も多く、全体の半数を超えている。



★暮らしに「リデュース」をプラス。

分別・リサイクルはとても大切なことですが、ごみを燃やす時はもちろん、リサイクルするときにもエネルギーを使い、CO2が発生します。ものを大事にする気持ちを大切に、地球にやさしい暮らしをすれば、ごみ袋はもっと小さくなるはず。それが、「リデュース」。リデュースは3Rの中で、いちばん環境にやさしいのです。

**3R**とは、ごみ減量のキーワードである、3つのRをさす言葉です。

**リデュース**  
Reduce

ごみそのものを減らす

**リユース**  
Reuse

何回も繰り返し使う

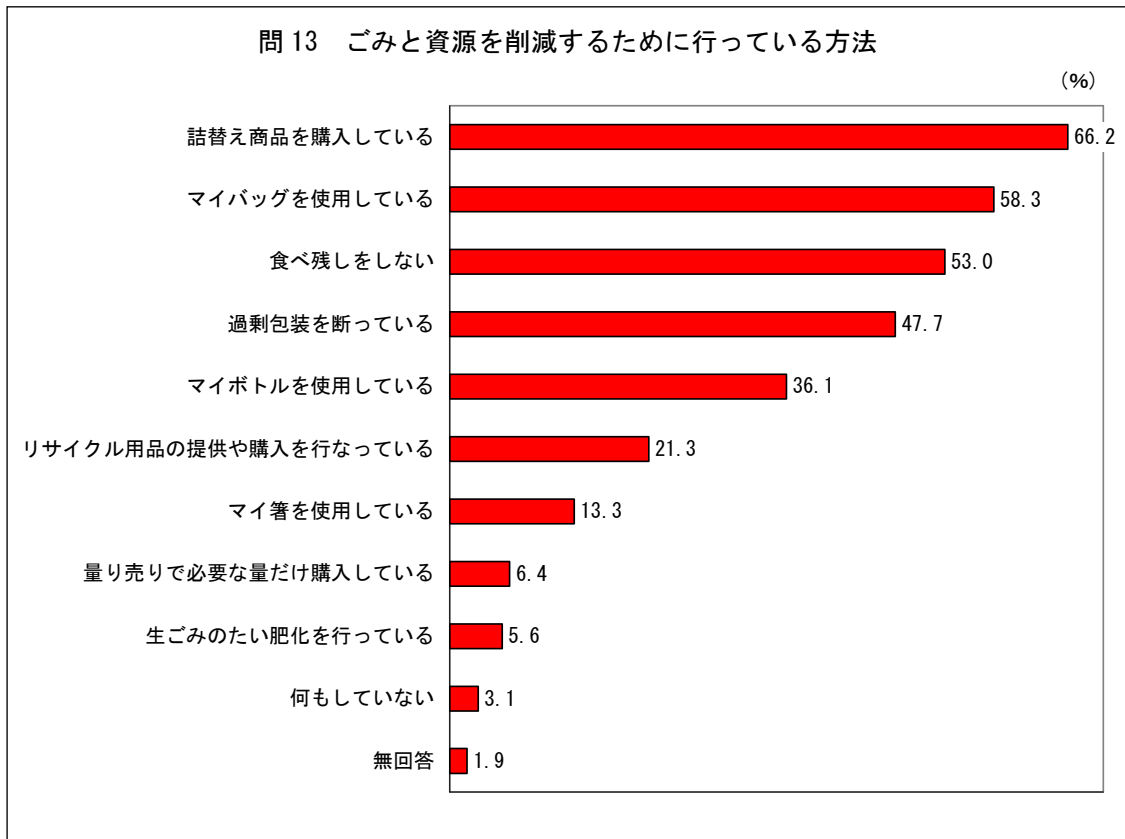
**リサイクル**  
Recycle

分別して再び資源として利用する



問 13 「ヨコハマ3R夢」では、ご家庭から出されるごみと資源物全体の削減を目指していますが、あなたが現在、ごみと資源を削減するために行っている方法は何ですか。  
(〇はいくつでも)

「詰め替え商品を購入している」が最も多く、次いで「マイバッグを使用している」「食べ残しをしない」が続いている。

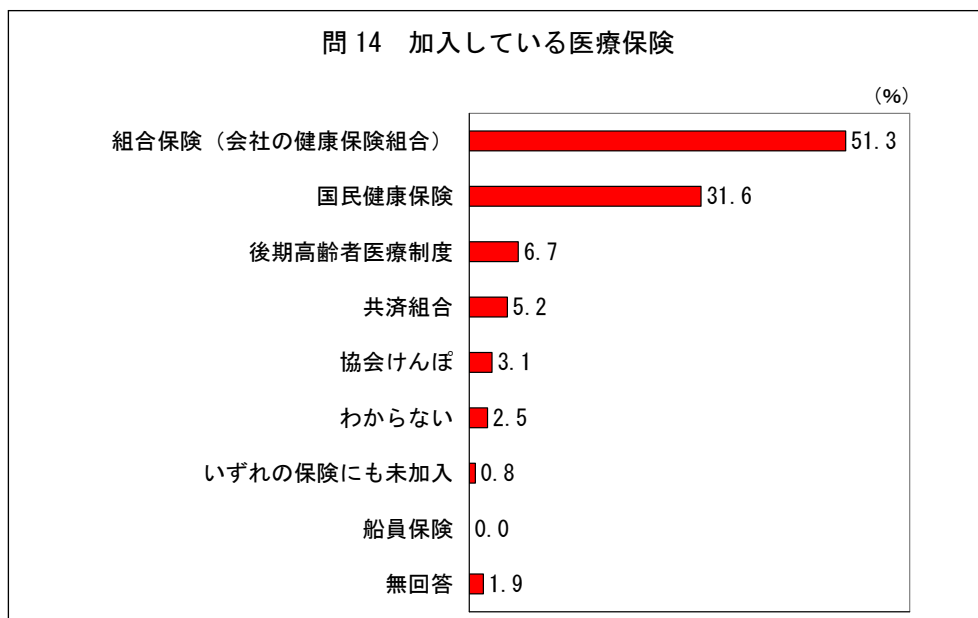


## 7 健康について

問 14 ご加入されている医療保険は何ですか。

(○は1つだけ)

「組合保険（会社の健康保険組合）」が最も多く、全体の半数を超えている。

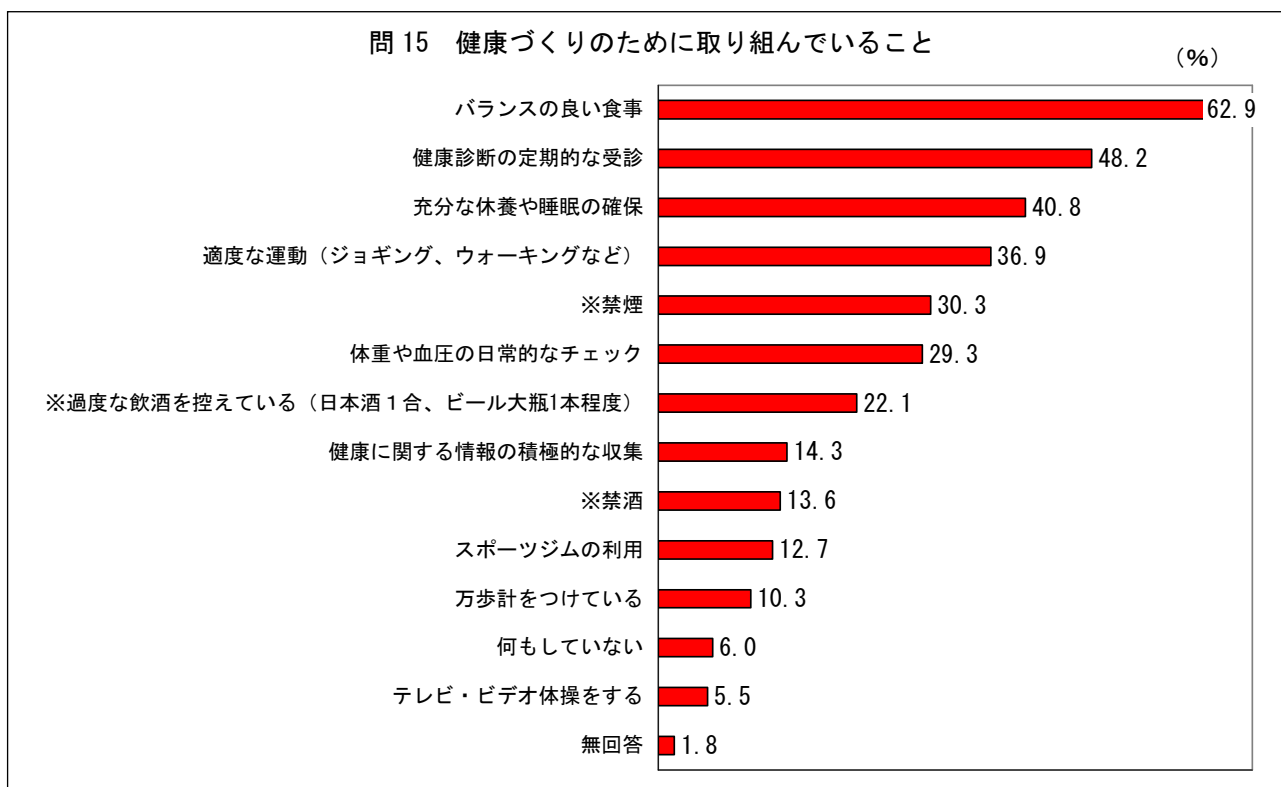


問 15 あなたは、健康づくりのために取り組んでいることはありますか。

※印の項目は 20 歳以上のみ

(○はいくつでも)

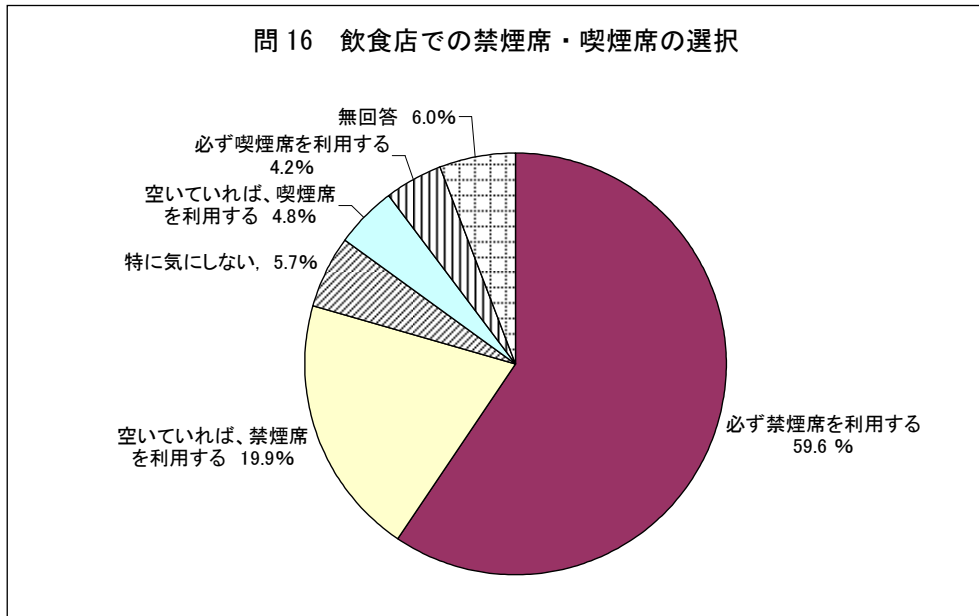
「バランスの良い食事」が最も多く、次いで「健康診断の定期的な受診」である。



《喫煙について》 問 16 飲食店では禁煙席・喫煙席のどちらを選択しますか。

(○は1つだけ)

「必ず禁煙席を利用する」が最も多く、次いで「空いていれば、禁煙席を利用する」であり、禁煙席を利用しているのは約8割である。

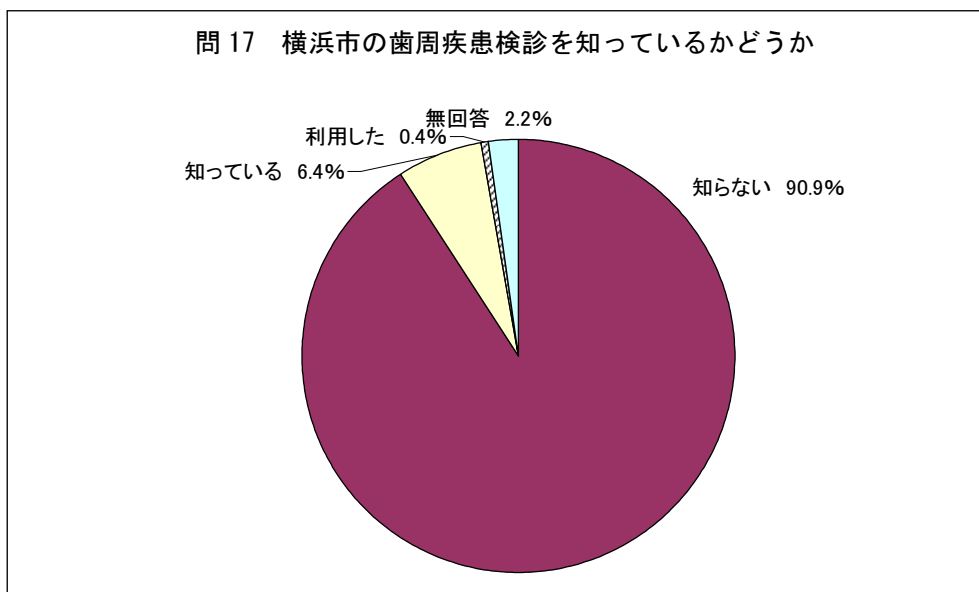


《歯の健康について》

問 17 横浜市の40歳、50歳、60歳、70歳を対象とした歯周疾患検診を知っていますか。

(○は1つだけ)

「知らない」が9割以上である。

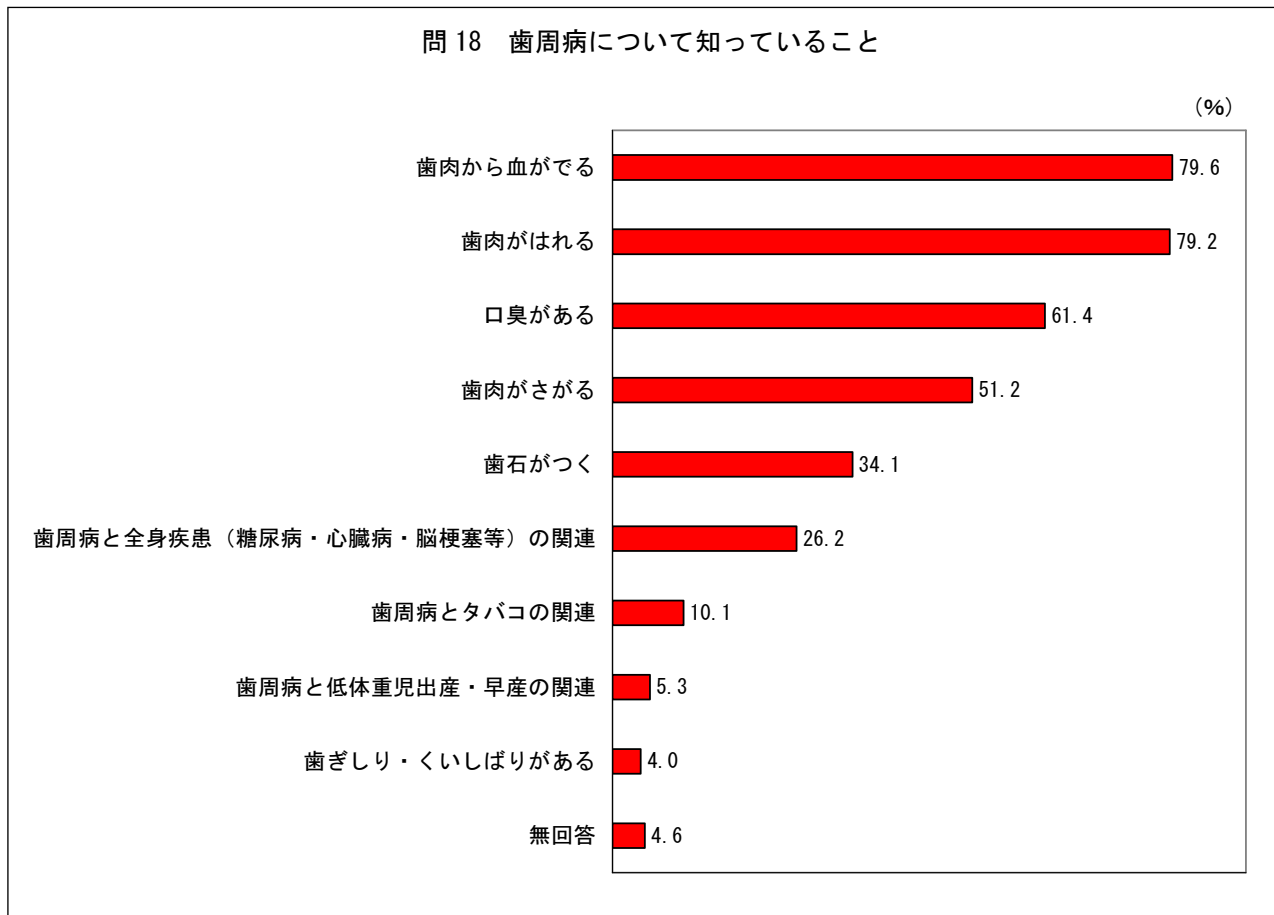




問 18 歯周病について知っていることは何ですか。

(○はいくつでも)

「歯肉から血がでる」と「歯肉がはれる」が最も多く、約8割である。

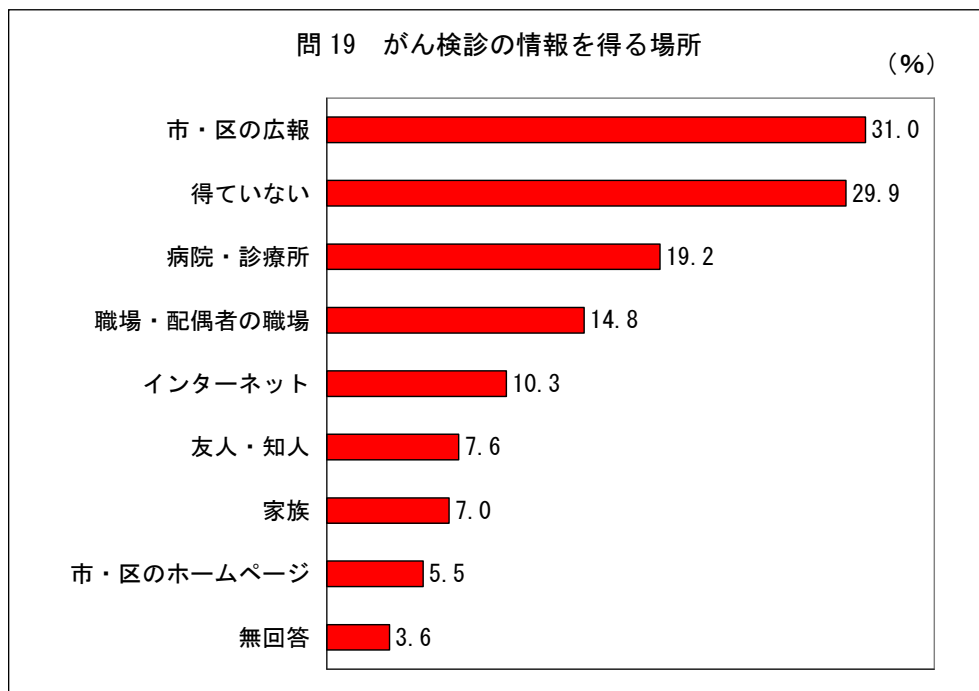


## 《大腸がん、子宮がん、乳がん検診について》

問 19 大腸がん、子宮がん、乳がん検診の情報をどこで得ていますか。

(○はいくつでも)

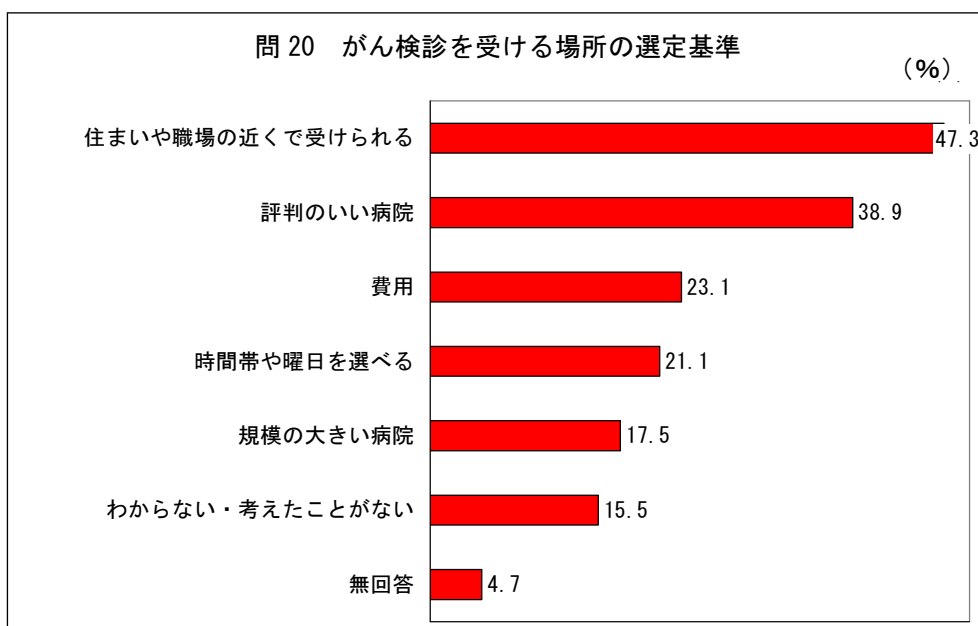
「市・区の広報」と「得ていない」が上位を占めている。



問 20 大腸がん、子宮がん、乳がん検診を受ける場所は何を基準に選びますか。

(○はいくつでも)

「住まいや職場の近くで受けられる」が最も多く半数近い。  
次いで「評判のいい病院」となっている。

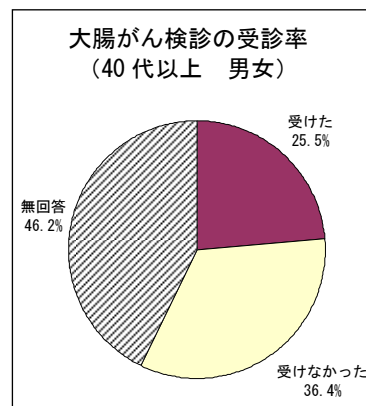
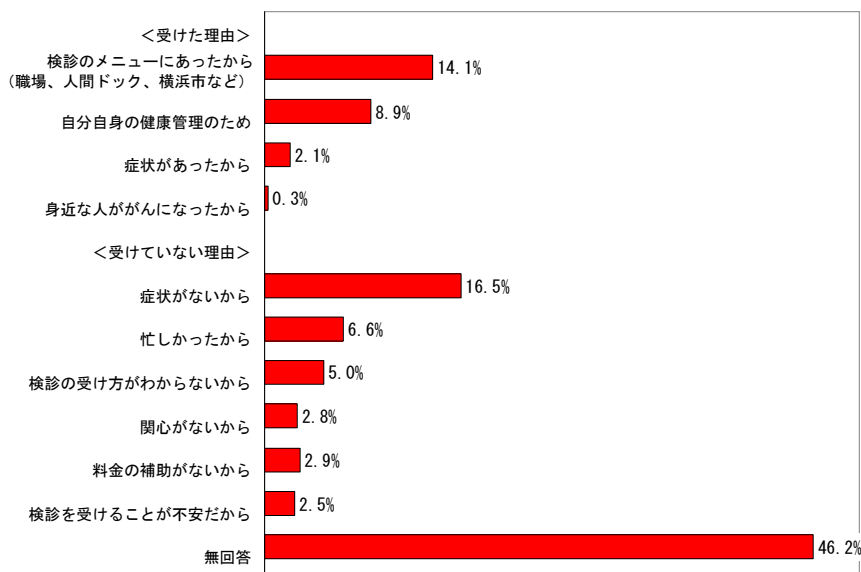


問 21 1年以内に大腸がん、2年以内に子宮がん・乳がん検診を受けましたか。受けた方は1～4、受けていない方は5～10の理由の中から、それぞれの番号を記入してください。  
(番号を記入、いくつでも)

### 大腸がん検診について

大腸がん検診対象者である40代以上の男女の回答者では、大腸がん検診を受けたのは3割弱となっている。受けた理由は「検診のメニューにあったから(職場、人間ドック、横浜市など)」が最も多く、受けていない理由では「症状がないから」が最も多い。「無回答」は4割を超えている。

問 21 大腸がん検診を受けた理由、受けなかった理由 検診受診率 (40代以上 男女)

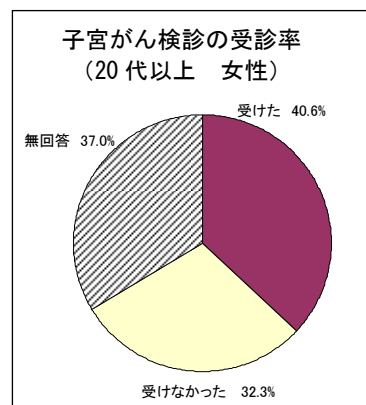
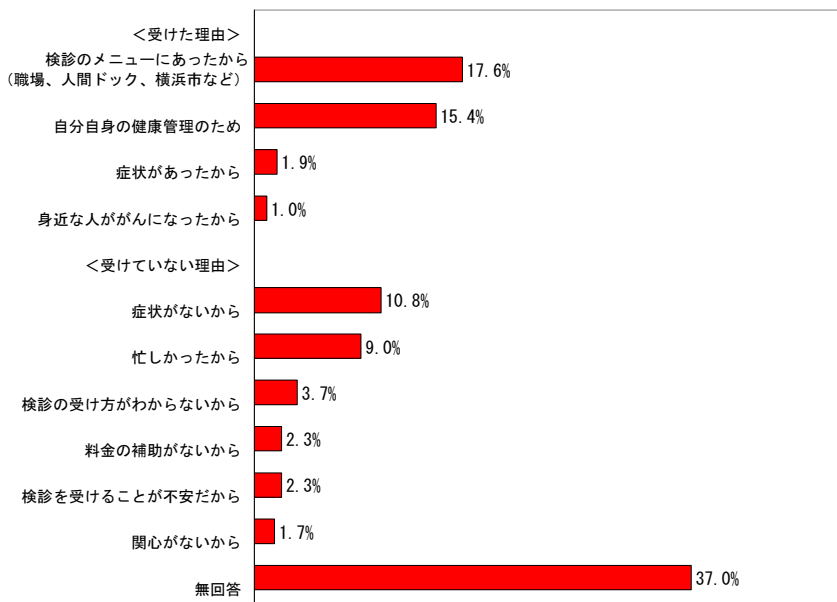


N=1,119

## 子宮がん検診について

子宮がん検診対象者である20代以上の女性の回答者では、子宮がん検診を受けたのは約4割となっている。受けた理由は「検診のメニューにあったから（職場、人間ドック、横浜市など）」が最も多く、受けていない理由では「症状がないから」が最も多い。「無回答」は4割弱である。

問21 子宮がん検診を受けた理由、受けなかった理由 検診受診率（20代以上 女性）

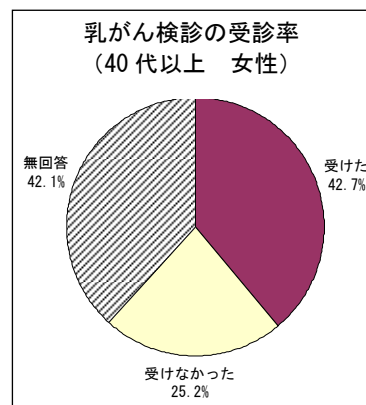
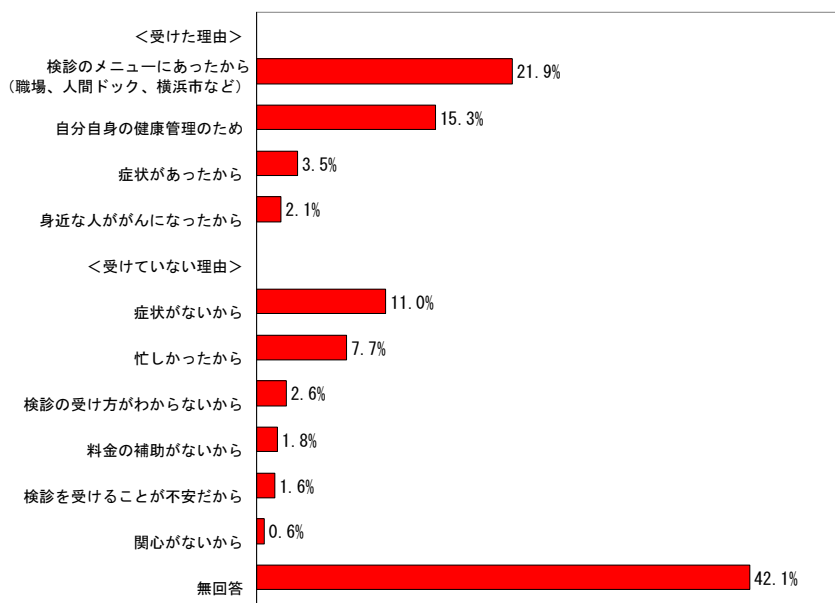


N=864

## 乳がん検診について

乳がん検診対象者である40代以上の女性の回答者では、乳がん検診を受けたのは4割を超えている。受けた理由は「検診のメニューにあったから（職場、人間ドック、横浜市など）」が最も多く、受けていない理由では「症状がないから」が最も多い。「無回答」は4割を超えている。

問21 乳がん検診を受けた理由、受けなかった理由 検診受診率（40代以上 女性）

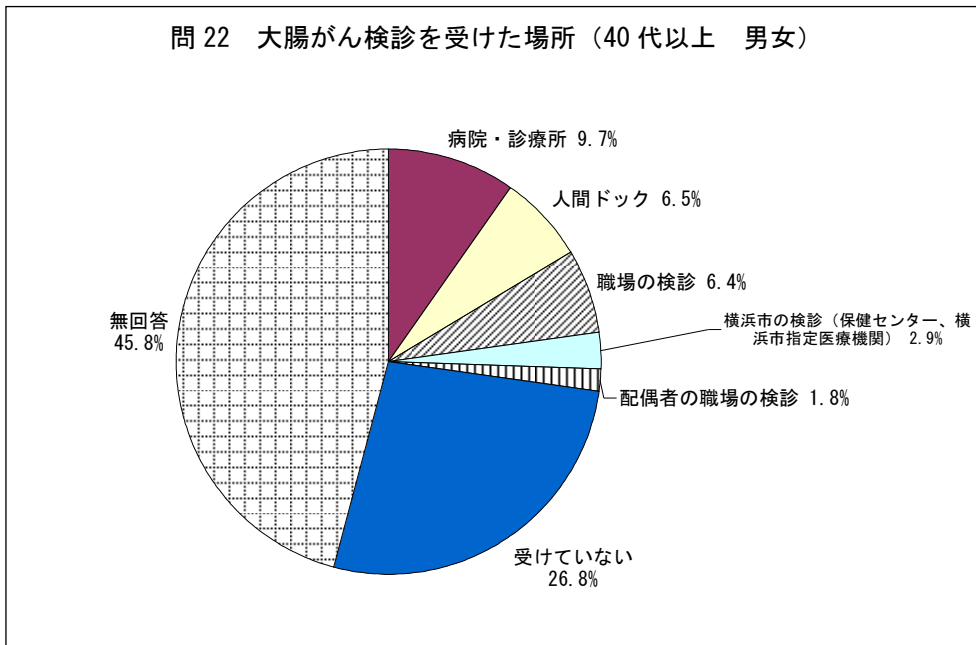


N=627

**問 22 1年以内に大腸がん、2年以内に子宮がん・乳がん検診をどこで受けましたか。**  
(番号を1つずつ記入)

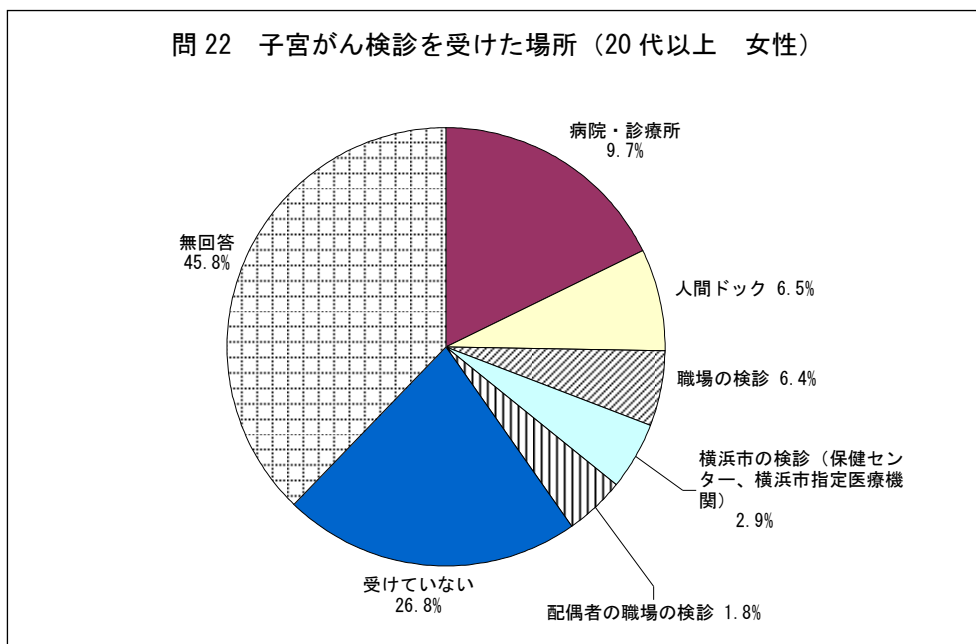
**大腸がん**

大腸がん検診対象者である40代以上の男女の回答者では、大腸がん検診を受けた場所は「病院・診療所」が最も多く、「人間ドック」、「職場の検診」がそれに続く。「無回答」は4割を超えている。



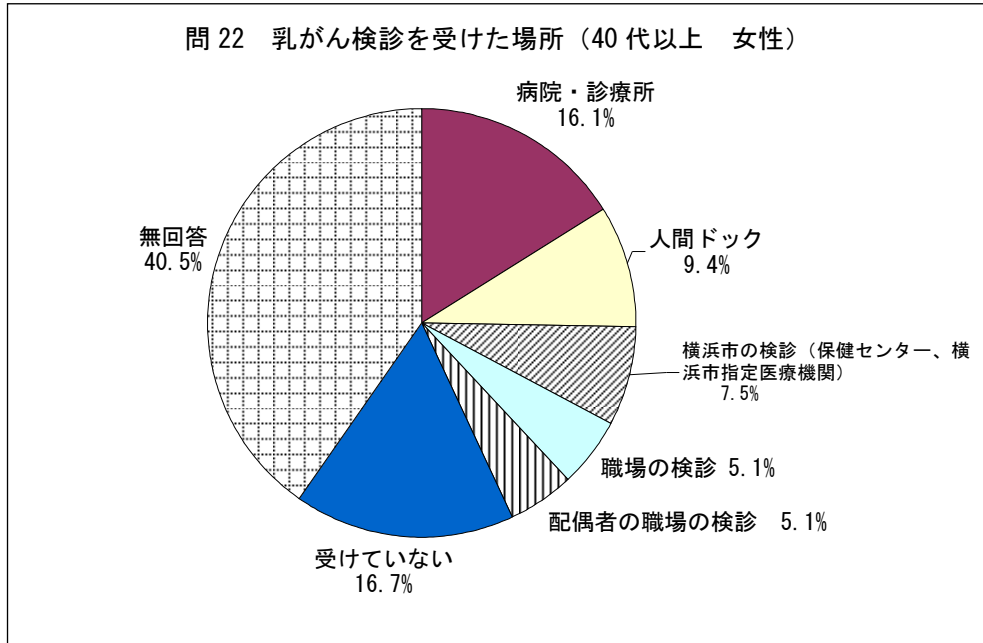
**子宮がん**

子宮がん検診対象者である20代以上の女性の回答者では、子宮がん検診を受けた場所は「病院・診療所」が最も多く、「人間ドック」、「配偶者の職場の検診」がそれに続く。「無回答」は4割を超えている。



## 乳がん

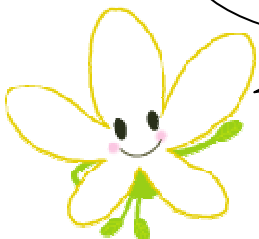
乳がん検診対象者である40代以上の女性の回答者では、乳がん検診を受けた場所は「病院・診療所」が最も多く、「横浜市の検診（保健センター、横浜市指定医療機関）」、「人間ドック」がそれに続く。  
「無回答」は約4割である。



がん検診は定期的に受けることをおすすめします。がん検診は福祉保健センター、各種医療機関、職場の健康診断などで受けることができます。

**横浜市のがん検診は職場等で受ける機会がない方で、大腸がん（40歳以上）は年に1回、子宮がん（20歳以上）と乳がん（40歳以上）は2年に1回受けることができます。**

料金等はそれぞれ異なりますので、横浜市のがん検診を受ける方は「横浜市・青葉区のホームページ」「福祉保健センターからのお知らせ」をご覧ください。

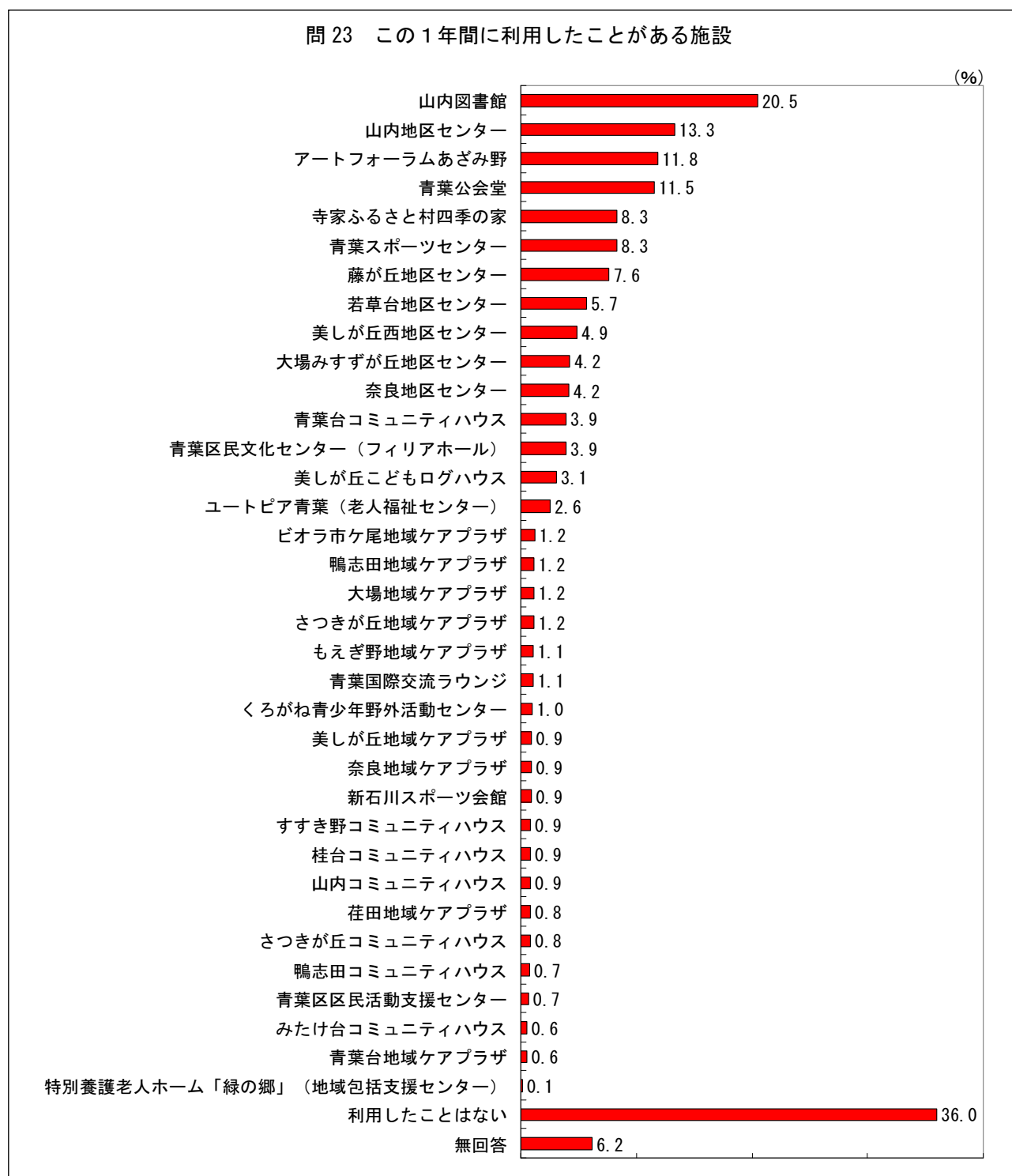


## 8 地域活動・地域社会について

問23 あなたは、この1年の間に、どの施設を利用したことがありますか。

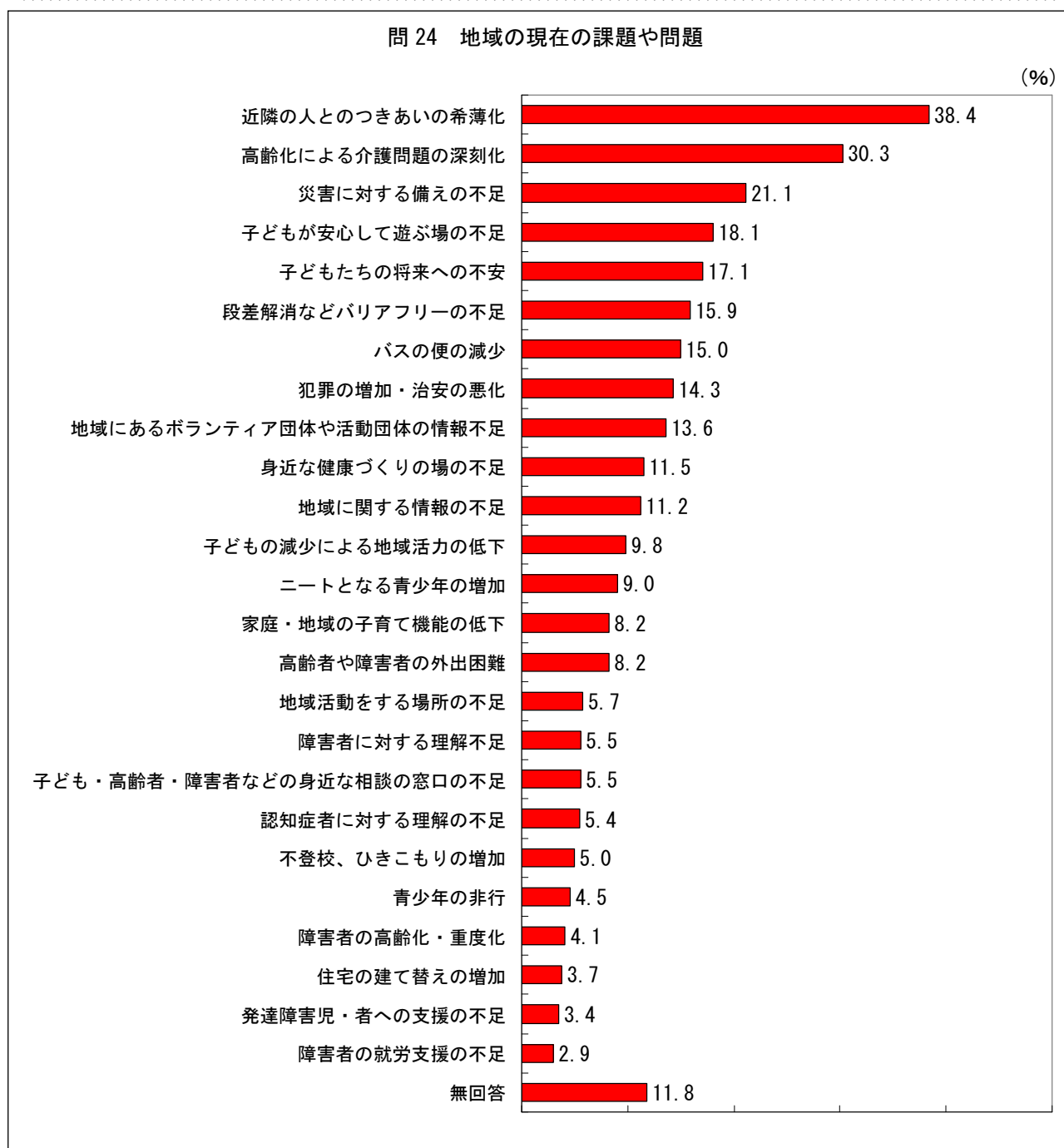
(○はいくつでも)

「山内図書館」が最も多く、次いで「山内地区センター」、「アートフォーラムあざみ野」、「青葉公会堂」となっている。「利用したことはない」は3分の1を超えている。



問 24 あなたの住んでいる地域には、現在、どんな課題や問題があると思いますか。  
(〇はいくつでも)

「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多い。  
次いで「高齢化による介護問題の深刻化」、「災害に対する備えの不足」となっている。





## ■ 年代別 地域での課題、問題

全ての年代において、「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多くなっているが、2番目、3番目に多いものを比べると、各年代により直面していることが異なっている様子がある。

(%)

	(人)全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全 体 (人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
近隣の人とのつきあいの希薄化	617	32.1	47.9	39.2	31.4	41.9	43.1	36.7	25.8
家庭・地域の子育て機能の低下	132	3.8	6.3	14.6	11.0	6.9	4.9	3.7	9.7
子どもが安心して遊ぶ場の不足	290	20.8	21.8	30.4	22.5	14.9	9.5	8.4	9.7
子どもの減少による地域活力の低下	158	3.8	7.0	8.1	7.8	8.9	16.6	12.6	0.0
子どもたちの将来への不安（進学、就職、友だちづきあい、結婚など）	274	18.9	18.3	16.2	26.8	16.1	11.3	10.2	6.5
障害者に対する理解不足	89	7.5	8.5	4.2	4.8	8.1	5.3	3.3	6.5
障害者の高齢化・重度化	66	1.9	5.6	0.8	2.4	4.4	6.0	8.4	0.0
発達障害児・者への支援の不足	55	1.9	4.2	4.2	4.3	3.6	1.8	3.3	0.0
障害者の就労支援の不足	47	0.0	1.4	4.2	2.4	3.2	4.2	2.3	0.0
高齢者や障がい者の外出困難	132	0.0	5.6	5.8	7.0	11.3	10.6	11.6	0.0
子ども・高齢者・障がい者などの身近な相談の窓口の不足	89	3.8	5.6	5.8	5.6	6.0	5.3	5.6	3.2
段差解消などバリアフリーの不足	255	9.4	10.6	18.1	16.4	17.7	16.6	14.9	12.9
犯罪の増加・治安の悪化	229	15.1	14.1	12.3	18.0	19.0	11.3	10.2	3.2
青少年の非行	73	11.3	6.3	5.4	4.3	4.0	2.5	3.7	9.7
不登校、ひきこもりの増加	80	13.2	10.6	3.1	6.7	6.5	1.8	1.9	0.0
ニート（就労・就学しておらず、なおかつ働く意思も、学ぶ意思も持たない若者）となる青少年の増加	145	15.1	16.9	6.5	8.0	11.3	8.5	6.5	0.0
高齢化による介護問題の深刻化	486	1.9	14.1	15.8	26.8	39.1	41.3	47.0	29.0
認知症者に対する理解の不足	87	5.7	4.9	1.5	4.0	6.9	7.4	8.8	3.2
地域にあるボランティア団体や活動団体の情報不足	218	9.4	14.8	8.8	11.3	15.7	17.3	15.8	16.1
地域活動をする場所の不足	92	7.5	7.0	3.5	2.9	4.0	8.5	10.7	3.2
身近な健康づくりの場の不足	185	7.5	16.9	10.4	11.5	14.9	8.5	9.8	16.1
災害に対する備えの不足	339	9.4	29.6	20.4	27.6	27.4	14.1	10.2	19.4
地域に関する情報の不足	180	9.4	13.4	14.2	10.5	10.9	9.2	10.7	12.9
住宅の建て替えの増加	60	1.9	7.0	5.0	2.4	4.4	3.9	2.3	0.0
バスの便の減少	240	22.6	20.4	17.3	13.4	12.1	11.3	17.2	16.1
無回答	190	11.3	7.7	10.4	10.2	11.3	12.0	17.2	29.0

## ■ 地区別 地域での課題、問題

「高齢化による介護問題の深刻化」が最も多いのが、中里地区、奈良町・奈良北団地地区、すすき野地区であり、それ以外の地区では2番目に多くなっている。

またそれらの地区では「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多くなっているが、中里地区、奈良町・奈良北団地地区、すすき野地区では2番目に多くなっており、各地区での課題、問題はほぼ共通している。

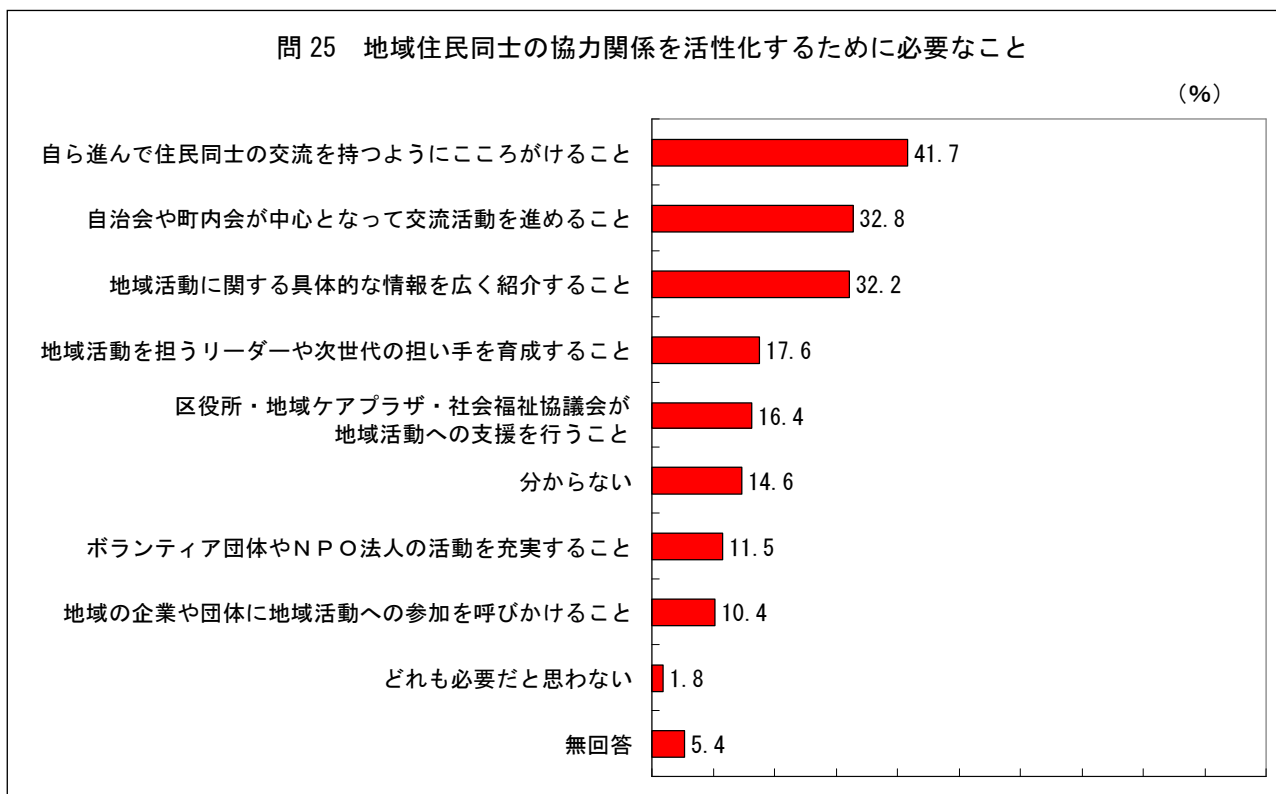
(%)

	全 体 (人)	中 里 地 区	中 里 北 部 地 区	市 ヶ 尾 地 区	上 谷 本 地 区	谷 本 地 区	恩 田 地 区	青 葉 台 地 区	奈 良 町 ・ 奈 良 北 団 地 地 区	山 内 地 区	荏 田 ・ 荏 田 西 ・ 新 荏 田 地 区	す す き 野 地 区	美 し が 丘 地 区	無 回 答
全 体 (人)	1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
近隣の人とのつきあいの希薄化	617	33.3	37.5	38.6	41.9	39.6	36.8	43.6	31.7	39.9	41.1	28.4	40.5	36.4
家庭・地域の子育て機能の低下	132	10.1	7.5	7.1	4.1	7.1	8.4	5.4	8.3	9.9	10.6	13.6	5.4	3.0
子どもが安心して遊ぶ場の不足	290	26.1	18.8	22.9	18.9	22.5	17.4	20.6	9.2	17.5	18.9	16.0	6.8	12.1
子どもの減少による地域活力の低下	158	14.5	16.3	12.9	14.9	8.9	5.8	12.3	11.7	6.3	10.6	12.3	4.1	6.1
子どもたちの将来への不安（進学、就職、友だちつきあい、結婚など）	274	18.8	13.8	20.0	25.7	18.3	21.3	15.2	18.3	16.5	17.2	17.3	4.1	6.1
障害者に対する理解不足	89	2.9	6.3	14.3	4.1	7.7	5.2	5.9	3.3	5.9	5.0	2.5	5.4	3.0
障害者の高齢化・重度化	66	1.4	3.8	8.6	6.8	5.9	3.9	5.9	5.0	3.0	1.7	4.9	2.7	3.0
発達障害児・者への支援の不足	55	2.9	5.0	5.7	1.4	1.8	3.9	3.4	2.5	4.6	2.2	4.9	2.7	6.1
障害者の就労支援の不足	47	1.4	3.8	7.1	1.4	4.1	1.9	3.9	3.3	2.6	1.7	3.7	2.7	3.0
高齢者や障害者の外出困難	132	7.2	6.3	12.9	13.5	8.3	9.7	7.8	7.5	6.3	8.3	11.1	8.1	9.1
子ども・高齢者・障害者などの身近な相談の窓口の不足	89	2.9	8.8	8.6	2.7	7.7	5.8	4.4	5.0	5.9	5.6	6.2	5.4	3.0
段差解消などバリアフリーの不足	255	14.5	13.8	28.6	21.6	20.7	15.5	12.3	12.5	11.6	20.0	17.3	10.8	27.3
犯罪の増加・治安の悪化	229	13.0	17.5	14.3	24.3	11.8	12.9	14.2	14.2	15.2	11.7	12.3	17.6	9.1
青少年の非行	73	1.4	6.3	4.3	2.7	5.3	3.2	4.9	9.2	3.0	4.4	7.4	2.7	9.1
不登校、ひきこもりの増加	80	10.1	3.8	5.7	4.1	8.3	7.1	4.4	1.7	4.3	3.3	3.7	1.4	12.1
ニート（就労・就学しておらず、なおかつ働く意思も、学ぶ意思も持たない若者）となる青少年の増加	145	11.6	8.8	17.1	16.2	11.2	7.7	10.8	7.5	6.9	7.2	4.9	5.4	9.1
高齢化による介護問題の深刻化	486	42.0	33.8	32.9	32.4	34.9	30.3	30.9	34.2	26.4	25.0	33.3	20.3	33.3
認知症者に対する理解の不足	87	5.8	7.5	10.0	2.7	7.7	5.2	5.4	5.0	5.9	3.3	3.7	4.1	6.1
地域にあるボランティア団体や活動団体の情報不足	218	7.2	16.3	12.9	17.6	13.6	14.8	10.3	17.5	13.2	13.3	16.0	12.2	24.2
地域活動をする場所の不足	92	7.2	3.8	7.1	13.5	4.1	7.7	7.8	4.2	2.6	8.9	2.5	5.4	3.0
身近な健康づくりの場の不足	185	5.8	11.3	17.1	9.5	8.9	11.6	12.7	7.5	13.2	11.7	12.3	14.9	21.2
災害に対する備えの不足	339	24.6	18.8	31.4	20.3	18.9	20.0	20.6	15.0	21.1	23.9	21.0	20.3	27.3
地域に関する情報の不足	180	11.6	7.5	22.9	8.1	14.8	9.7	7.4	10.8	11.2	11.7	7.4	14.9	15.2
住宅の建て替えの増加	60	1.4	5.0	5.7	6.8	8.3	1.9	2.9	2.5	3.6	1.1	2.5	4.1	6.1
バスの便の減少	240	13.0	6.3	28.6	12.2	14.8	22.6	4.9	39.2	10.9	20.0	9.9	1.4	9.1
無回答	190	7.2	12.5	10.0	9.5	9.5	12.3	12.7	12.5	12.2	10.0	17.3	16.2	15.2

**問25 地域住民同士の協力関係を活性化するために必要なことは何だと思いませんか。**

(○は3つまで)

「自ら進んで住民同士の交流を持つようにこころがけること」が最も多く、次いで「自治会や町内会が中心となって交流活動を進めること」、「地域活動に関する具体的な情報を広く紹介すること」となっている。



**■ 年代別 地域住民同士の協力関係を活性化するために必要なこと**

全ての年代において、「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多くなっているが、2番目、3番目に多いものを比べると、各年代により直面していることが異なっている様子がある。

(%)

	(人)全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全体(人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
自治会や町内会が中心となって交流活動を進めること	527	28.3	28.9	33.5	30.6	31.9	35.3	39.5	19.4
自ら進んで住民同士の交流を持つようにこころがけること	669	32.1	52.1	41.2	41.8	41.9	41.0	40.0	29.0
地域活動に関する具体的な情報を広く紹介すること	517	18.9	24.6	36.2	29.0	37.1	35.0	32.6	29.0
地域活動を担うリーダーや次世代の担い手を育成すること	282	11.3	14.8	15.8	18.0	20.2	19.8	17.2	12.9
ボランティア団体やNPO法人の活動を充実すること	184	13.2	12.7	8.8	11.3	14.1	13.1	8.4	12.9
区役所・地域ケアプラザ・社会福祉協議会が地域活動への支援を行うこと	263	5.7	9.9	15.0	15.3	16.5	21.2	20.5	16.1
地域の企業や団体に地域活動への参加を呼びかけること	167	18.9	16.2	12.3	11.8	10.5	5.3	6.0	12.9
分からない	235	26.4	16.9	16.5	17.2	11.7	10.2	13.0	12.9
どれも必要だと思わない	29	1.9	3.5	1.2	1.6	2.0	1.8	1.4	3.2
無回答	87	3.8	2.1	1.5	2.9	5.2	8.5	11.6	16.1

## ■ 地区別 地域住民同士の協力関係を活性化するために必要なこと

「地域活動に関する具体的な情報を広く紹介すること」が最も多いのが、市ヶ尾地区であり、「自治会や町内会が中心となって交流活動を進めること」は上谷本地区と美しが丘地区が最も多い。

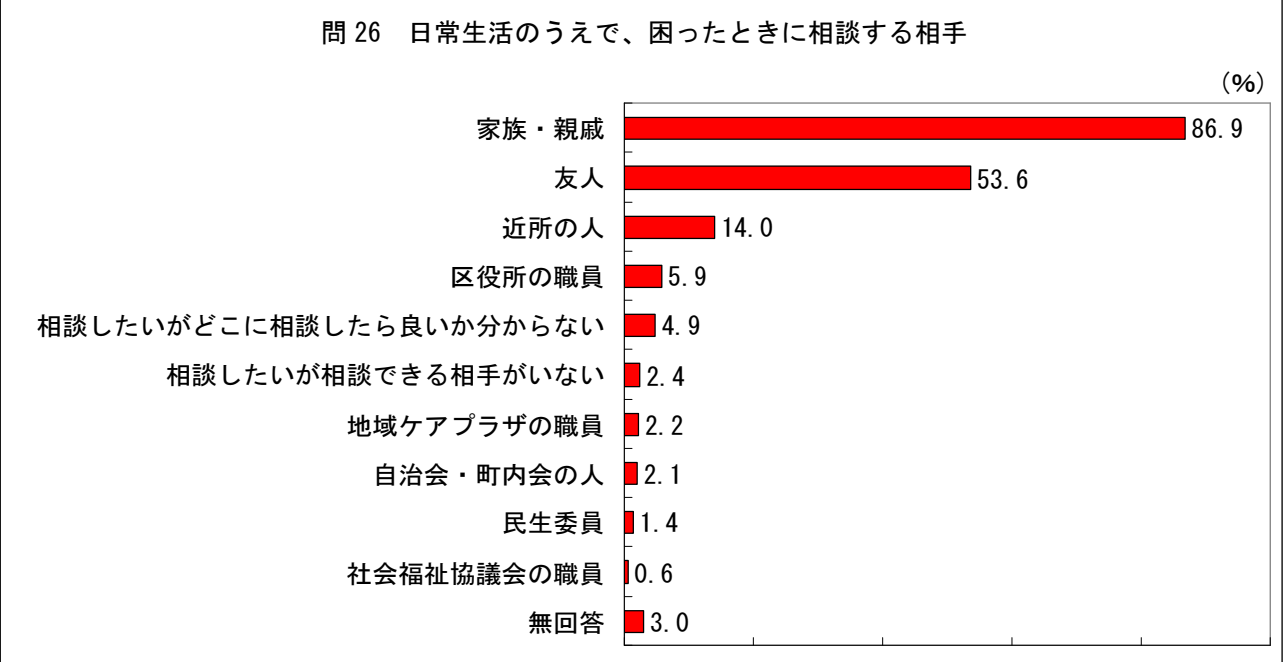
他の地区では「自ら進んで住民同士の交流を持つようにこころがけること」が最も多い。これら3つは全地区が共通して多くなっており、活性化するために必要なことはほぼ共通しているといえる。

(%)

	全 体 (人)	中 里 地 区	中 里 北 部 地 区	市 ヶ 尾 地 区	上 谷 本 地 区	谷 本 地 区	恩 田 地 区	青 葉 台 地 区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
全 体 (人)	1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
自治会や町内会が中心となって交流活動を進めること	527	39.1	35.0	22.9	39.2	30.2	31.0	33.3	39.2	31.7	29.4	30.9	44.6	24.2
自ら進んで住民同士の交流を持つようにこころがけること	669	44.9	40.0	35.7	36.5	40.2	51.0	43.1	41.7	42.9	36.1	46.9	33.8	36.4
地域活動に関する具体的な情報を広く紹介すること	517	26.1	26.3	37.1	25.7	37.3	27.1	28.4	31.7	38.6	32.2	32.1	33.8	30.3
地域活動を担うリーダーや次世代の担い手を育成すること	282	14.5	22.5	21.4	28.4	16.0	13.5	14.2	20.0	16.5	17.8	17.3	23.0	15.2
ボランティア団体やNPO法人の活動を充実すること	184	8.7	11.3	15.7	13.5	11.8	13.5	9.3	7.5	9.9	13.3	18.5	9.5	15.2
区役所・地域ケアプラザ・社会福祉協議会が地域活動への支援を行うこと	263	17.4	18.8	17.1	18.9	16.6	12.9	14.7	16.7	13.9	24.4	14.8	10.8	21.2
地域の企業や団体に地域活動への参加を呼びかけること	167	7.2	11.3	15.7	12.2	11.8	11.6	7.8	10.0	9.6	12.8	8.6	5.4	12.1
分からない	235	18.8	11.3	21.4	12.2	13.0	13.5	15.7	14.2	14.9	18.3	11.1	12.2	6.1
どれも必要だと思わない	29	0.0	2.5	0.0	1.4	1.8	5.8	1.0	0.8	1.3	2.8	1.2	1.4	0.0
無回答	87	7.2	10.0	4.3	1.4	5.3	4.5	7.4	7.5	3.0	2.2	11.1	5.4	18.2

**問26 日常生活のうえで、困ったときに、誰に相談しますか。（〇はいくつでも）**

「家族・親戚」が最も高く8割を超えている。次いで「友人」が5割を超えている。



**■ 年代別 日常生活で困ったときに相談する相手**

「家族・親戚」に続いて「友人」が全ての年代において最も多いが、40代で「近所の人」、70歳以上で「区役所の職員」が他年代より多くなっている。また、50代以上では「相談したいがどこに相談したら良いか分からない」が多くなっている。10代は「家族・親戚」と「友人」がほぼ同じであるが、「友人」は20代以上になるとだんだん減る傾向にある。

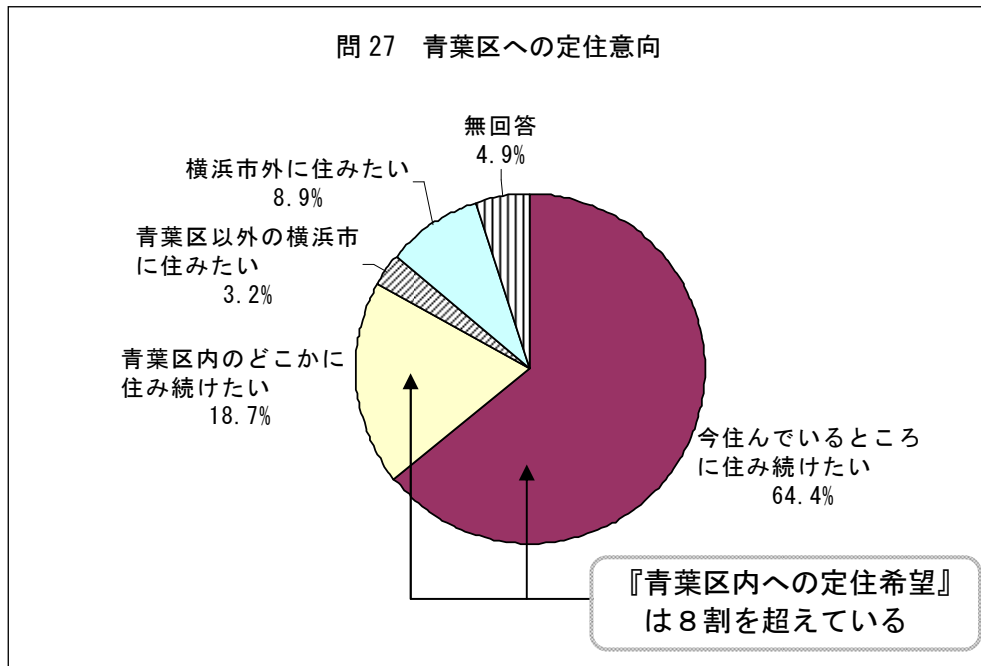
(%)

	(人)全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全体(人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
家族・親戚	1,394	75.5	93.7	93.8	90.1	84.3	83.4	80.9	71.0
友人	861	71.7	73.9	59.2	61.7	50.8	43.8	30.7	58.1
近所の人	225	5.7	2.8	13.1	19.6	15.7	13.1	15.3	6.5
自治会・町内会の人	33	0.0	0.0	0.8	2.4	2.0	2.8	3.3	6.5
民生委員	23	0.0	0.0	0.4	0.0	1.6	2.5	3.7	9.7
区役所の職員	94	1.9	0.0	3.8	4.8	7.7	6.4	11.6	9.7
地域ケアプラザの職員	36	0.0	1.4	0.0	0.3	1.6	3.5	7.9	6.5
社会福祉協議会の職員	10	0.0	0.0	0.0	0.3	0.4	1.1	2.3	0.0
相談したいが相談できる相手がない	38	0.0	0.7	1.9	1.6	2.0	3.9	4.7	0.0
相談したいがどこに相談したら良いか分からない	78	1.9	3.5	2.3	2.9	6.9	7.8	7.0	3.2
無回答	48	3.8	0.0	0.8	1.3	4.0	3.9	7.0	9.7

問27 あなたは青葉区に住み続けたいと思いますか。

(○は1つだけ)

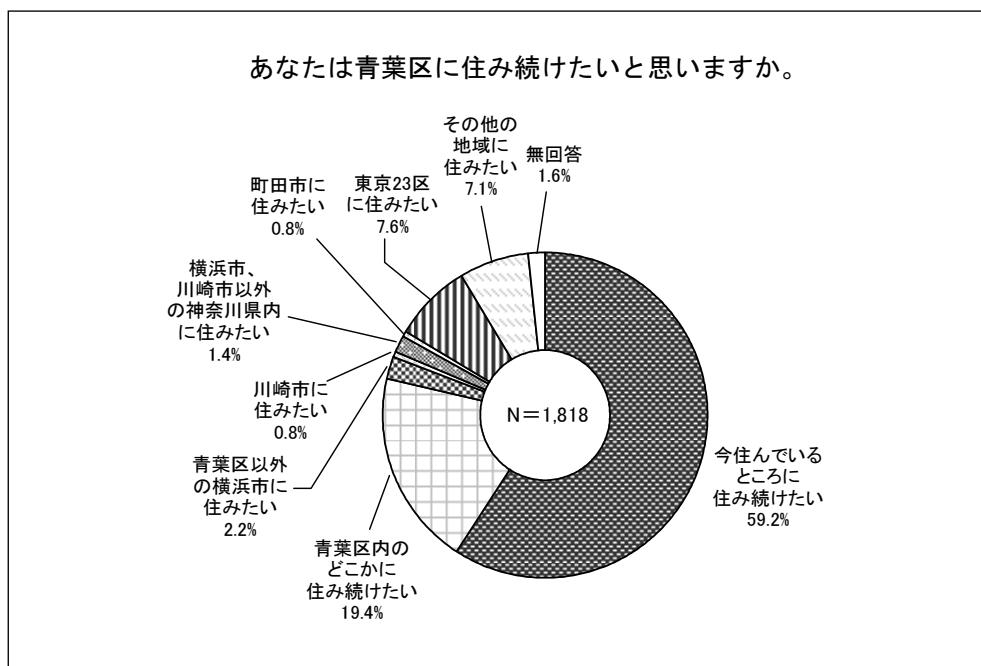
「今住んでいるところに住み続けたい」が最も高く6割を超えている。次いで「青葉区内のどこかに住み続けたい」が約2割である。



<参考> 平成21年度調査結果との比較

平成21年度に行なった調査の結果から比較すると「今住んでいるところに住み続けたい」は増えており、「青葉区内のどこかに住み続けたい」と合わせると4.5ポイント増になっている。

<参考>平成21年度調査結果



## ■ 年代別 青葉区への定住意向

全ての年代で「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多いが、年代が上がるにつれ「今住んでいるところ」への定住意向が強くなり、10代～30代は「横浜市外に住みたい」が40代以上に比べて多くなっている。

(%)

	(全体 人)	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳 以上	無回答
全 体 (人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
今住んでいるところに住み続けたい	1,033	47.2	56.3	52.3	62.5	62.1	74.6	82.8	51.6
青葉区内のどこかに住み続けたい	300	18.9	19.7	25.8	21.7	22.2	12.0	7.0	32.3
青葉区以外の横浜市に住みたい	52	7.5	7.0	4.2	2.7	3.2	2.1	0.9	3.2
横浜市外に住みたい	143	24.5	14.8	15.8	9.1	5.6	4.9	2.3	3.2
無回答	79	1.9	2.1	1.9	4.0	6.9	6.7	7.0	12.9

## ■ 地区別 青葉区への定住意向

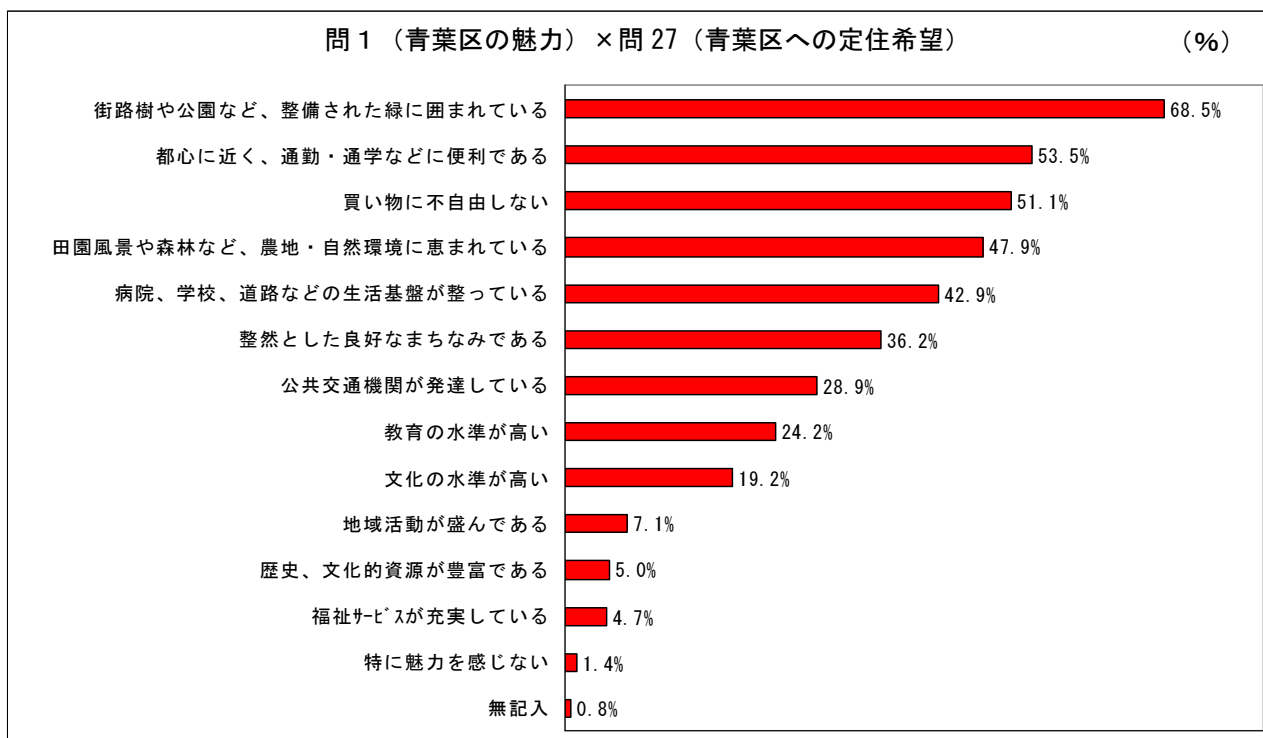
全ての地区で「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多いが、中里地区と市ヶ尾地区と恩田地区では他地区に比べて「横浜市外に住みたい」がやや多くなっている。

(%)

	全 体 (人)	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荏田・荏田西・新荏田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
全 体 (人)	1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
今住んでいるところに住み続けたい	1,033	58.0	71.3	52.9	64.9	65.1	63.9	63.2	65.8	68.3	59.4	69.1	71.6	48.5
青葉区内のどこかに住み続けたい	300	18.8	17.5	25.7	23.0	22.5	16.8	19.1	14.2	16.8	21.1	11.1	13.5	30.3
青葉区以外の横浜市に住みたい	52	2.9	5.0	4.3	4.1	1.8	4.5	2.5	5.0	3.0	4.4	1.2	1.4	3.0
横浜市外に住みたい	143	13.0	2.5	12.9	4.1	7.1	12.3	8.8	5.8	9.9	10.6	9.9	9.5	3.0
無回答	79	7.2	3.8	4.3	5.4	3.6	2.6	6.4	9.2	2.3	4.4	8.6	5.4	15.2

■ 「今住んでいるところに住み続けたい」「青葉区内のどこかに住み続けたい」  
 を選択した回答者が感じている青葉区の魅力

青葉区内への定住希望の回答者では「街路樹や公園など、整備された緑に囲まれている」が最も多く、次いで「都心に近く、通勤・通学などに便利である」であり、全ての回答者が問1（青葉区の魅力）で回答した結果とおおむね同様の結果となっている。

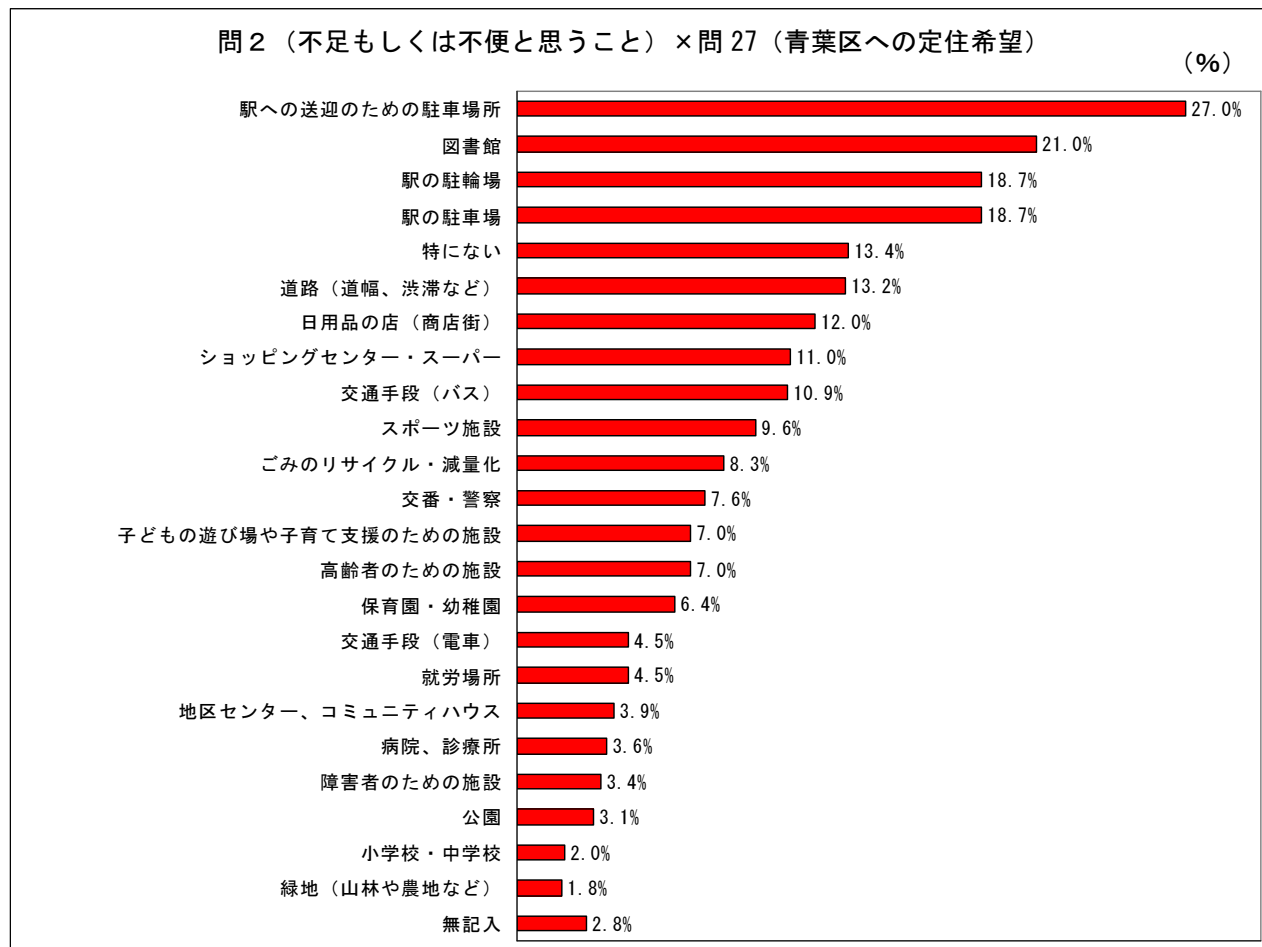




■ 「今住んでいるところに住み続けたい」「青葉区内のどこかに住み続けたい」

を選択した回答者が感じている日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うこと

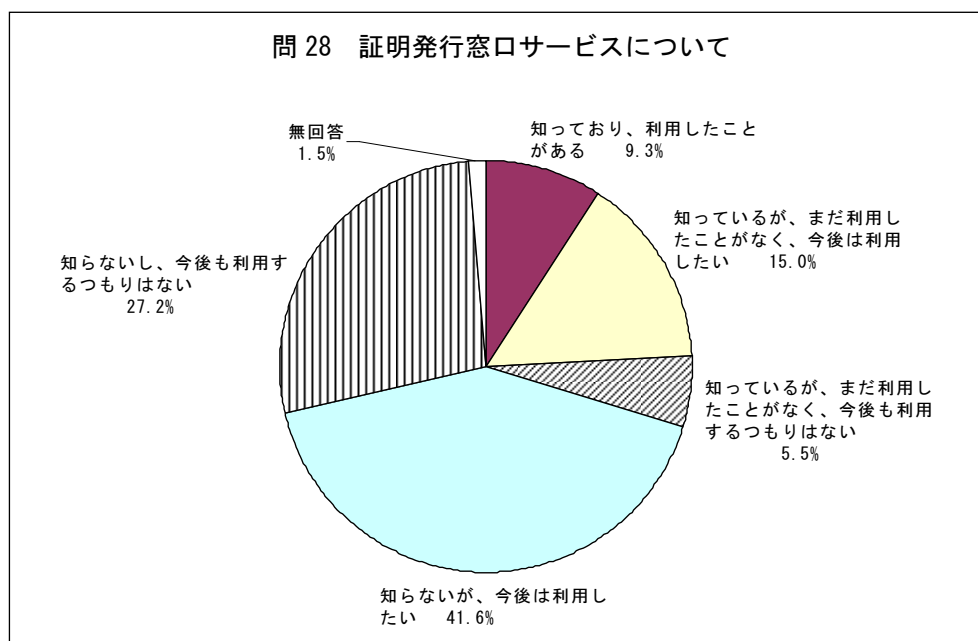
青葉区への定住希望の回答者では「駅への送迎のための駐車場所」が最も多く、次いで「図書館」「駅の駐輪場」「駅の駐車場」が上位を占めており、全ての回答者が問2（不足もしくは不便と思うこと）で回答した結果とおおむね同様の結果となっている。



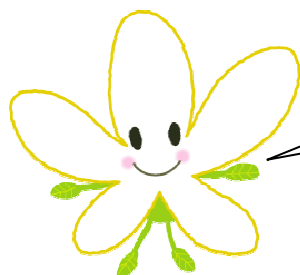
## 9 証明発行窓口サービスについて

問 28 区内の2か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で行っている証明発行窓口サービス\*を知っていますか。

「知らないが、今後は利用したい」が最も高く4割を超えている。次いで「知らないし、今後も利用するつもりはない」が約3割である。「知っており、利用したことがある」は約1割である。



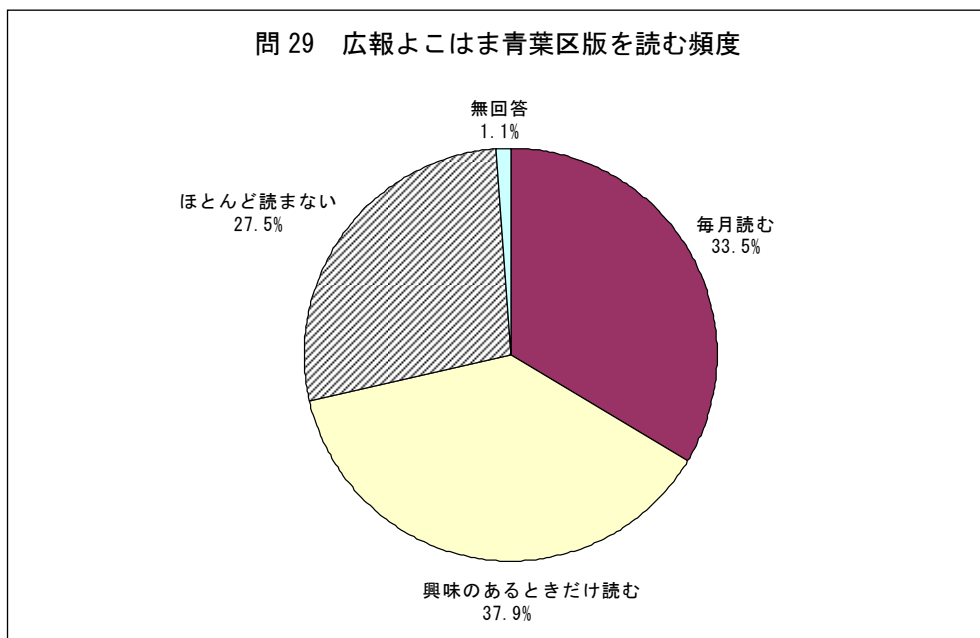
\* 青葉区では、平成20年（2008年）1月から、区内の2か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で、住民票の写しなどの証明発行窓口サービスをモデル事業として実施しています。



## 10 広報について

問 29 広報よこはま青葉区版をどのくらいの頻度で読みますか。 (○は1つだけ)

「興味のあるときだけ読む」が最も多く約4割、「毎月読む」と合わせると7割を超える。



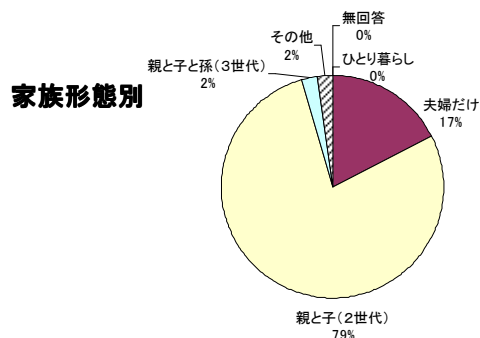
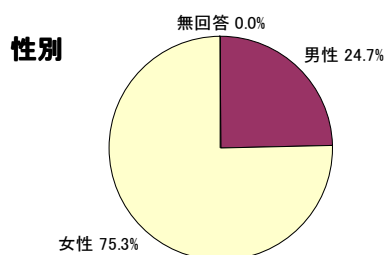
### ■ 年代別 広報よこはま青葉区版を読む頻度

10代と20代は「ほとんど読まない」が最も多い。30代と60代、70歳以上は毎月読むが最も多い。40代と50代は「興味のあるときだけ読む」が最も多い。30代以上は広報よこはま青葉区版から情報を得ている様子が見える。

	(人)全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全体(人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
毎月読む	538	5.7	5.6	35.8	34.0	27.8	41.7	51.2	32.3
興味のあるときだけ読む	609	24.5	24.6	32.3	41.0	49.6	41.3	32.1	48.4
ほとんど読まない	441	66.0	69.7	30.8	24.9	21.8	16.6	13.0	16.1
無回答	17	3.8	0.0	1.2	0.0	0.8	0.4	3.7	3.2

### ■ 「毎月読む」30代の内訳

性別では8割近くが女性、家族形態別では「親と子(2世代)」家庭が8割近くになっている。



N=93



## ■ 年代別 広報よこはま青葉区版で読む記事

10代と20代は「ほとんど読まない」が最も多くなっており、30代以上は「お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）」が最も多い。10代と20代も「お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）」は多くなっており、各年代ともこの情報には興味を持っている様子がある。

(%)

	(人)全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全 体 (人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
全ての記事	396	5.7	9.9	30.0	27.6	20.2	25.4	30.2	35.5
特集記事（区の事業や施策など）	293	9.4	8.5	14.6	16.1	19.8	20.8	31.6	6.5
お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）	662	13.2	15.5	33.5	40.2	48.0	54.4	52.1	35.5
コラムやトピックス（区役所関連のコラム記事や区内の見どころ紹介など）	189	7.5	5.6	8.1	11.3	15.3	15.2	14.0	9.7
ほとんど読まない	430	64.2	68.3	29.2	24.1	19.8	16.6	14.0	22.6
無回答	47	5.7	1.4	2.7	1.6	3.2	2.1	6.5	3.2

## ■ 性別 広報よこはま青葉区版で読む記事

男性、女性とも「ほとんど読まない」が最も多く、次いで「お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）」となっている。「お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）」は性別に関係なく興味を持たれる記事である様子が分かる。

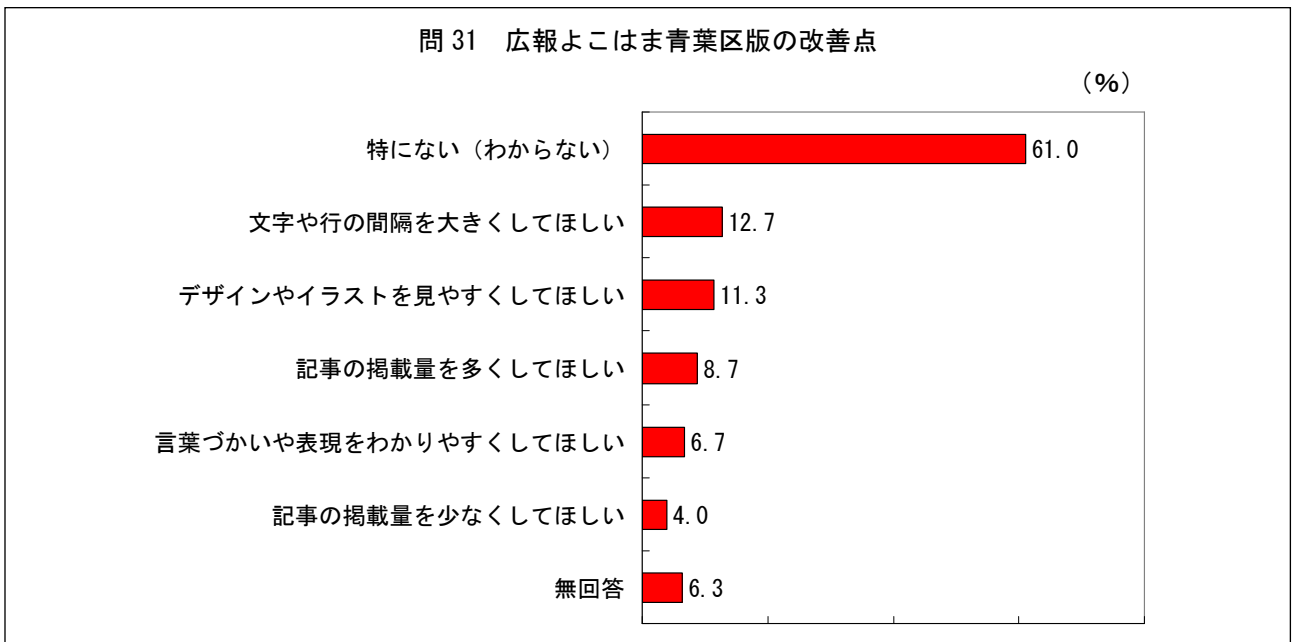
(%)

	(人)全体	男性	女性	無回答
全 体 (人)	1605	672	898	35
全ての記事	396	5.7	9.9	35.5
特集記事（区の事業や施策など）	293	9.4	8.5	6.5
お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）	662	13.2	15.5	35.5
コラムやトピックス（区役所関連のコラム記事や区内の見どころ紹介など）	189	7.5	5.6	9.7
ほとんど読まない	430	64.2	68.3	22.6
無回答	47	5.7	1.4	3.2

問 31 広報よこはま青葉区版について改善するとしたら、どのような点ですか。

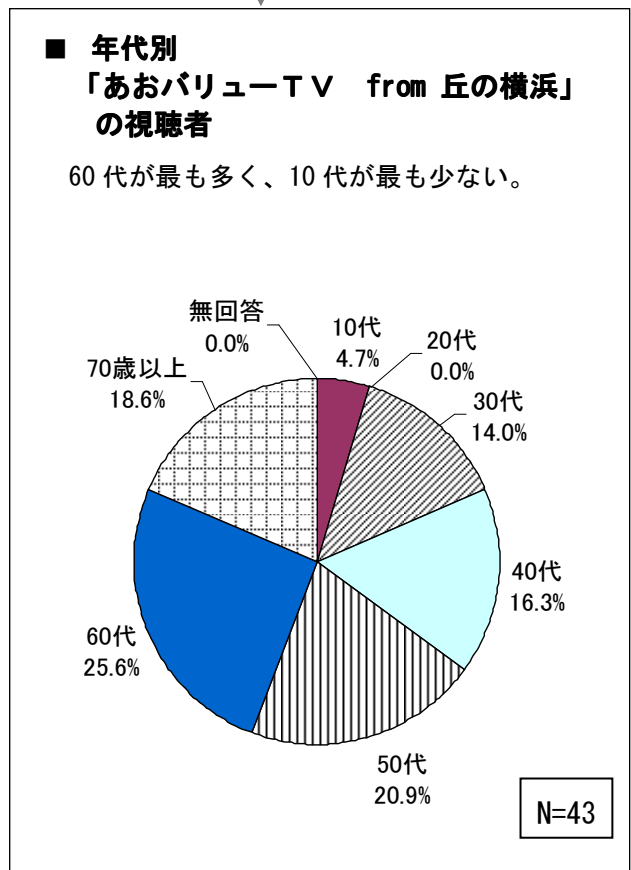
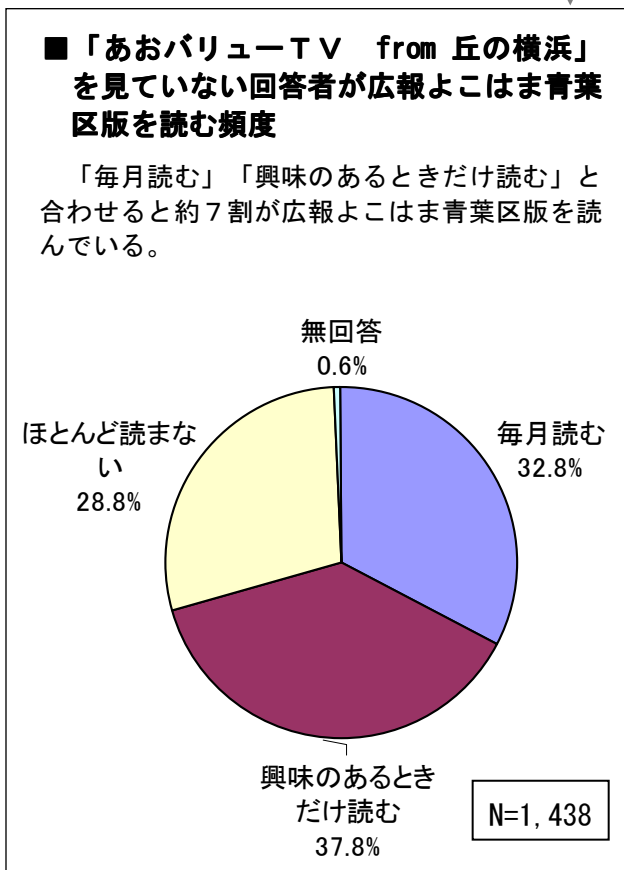
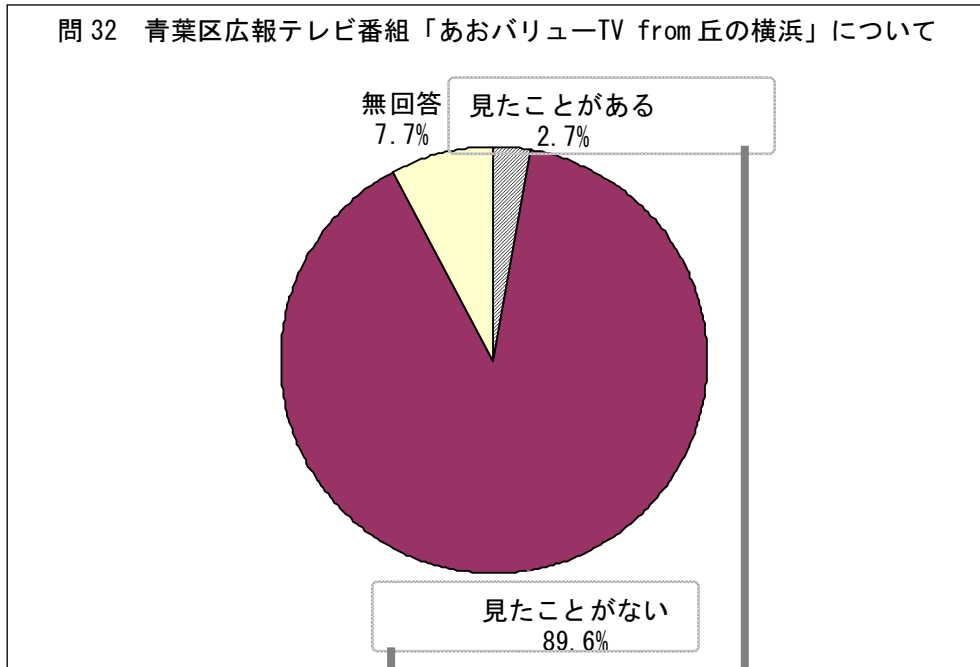
(〇はいくつでも)

「特にない（わからない）」が最も多く、6割を超えている。



**問 32 青葉区広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」を知っていますか。**  
(○は1つだけ)

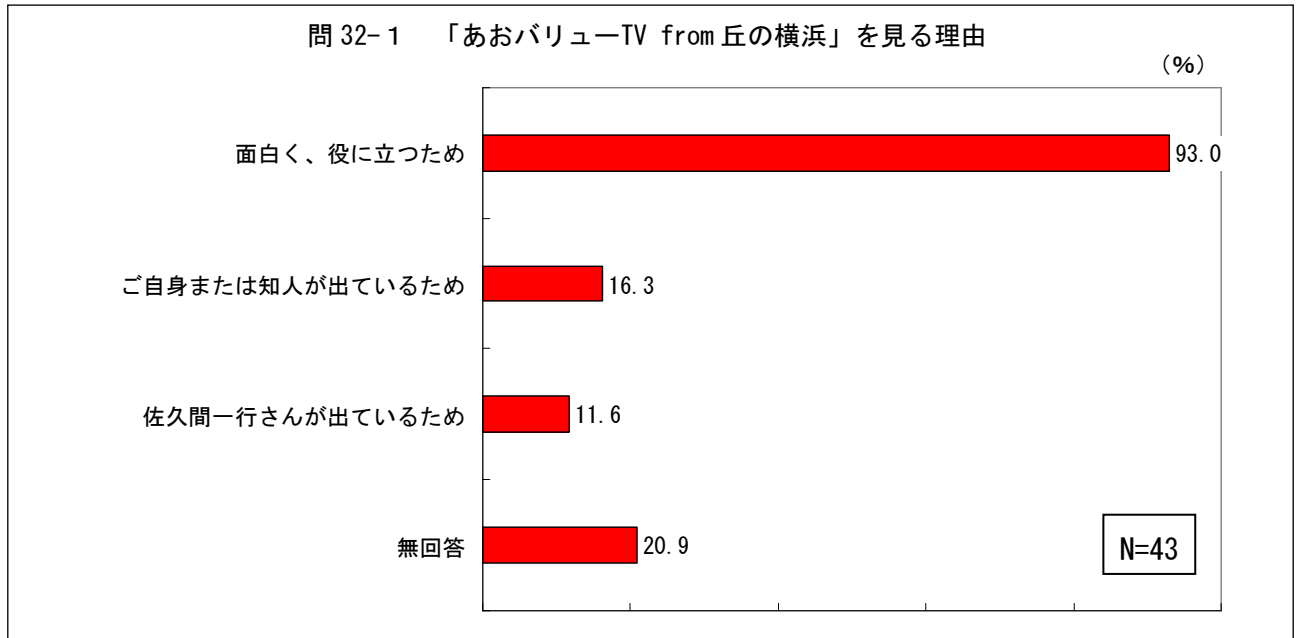
「見たことがない」が全体の約9割である。



（「1 見たことがある」とお答えの方に）

問 32-1 見る理由は何ですか。（○は1つ）

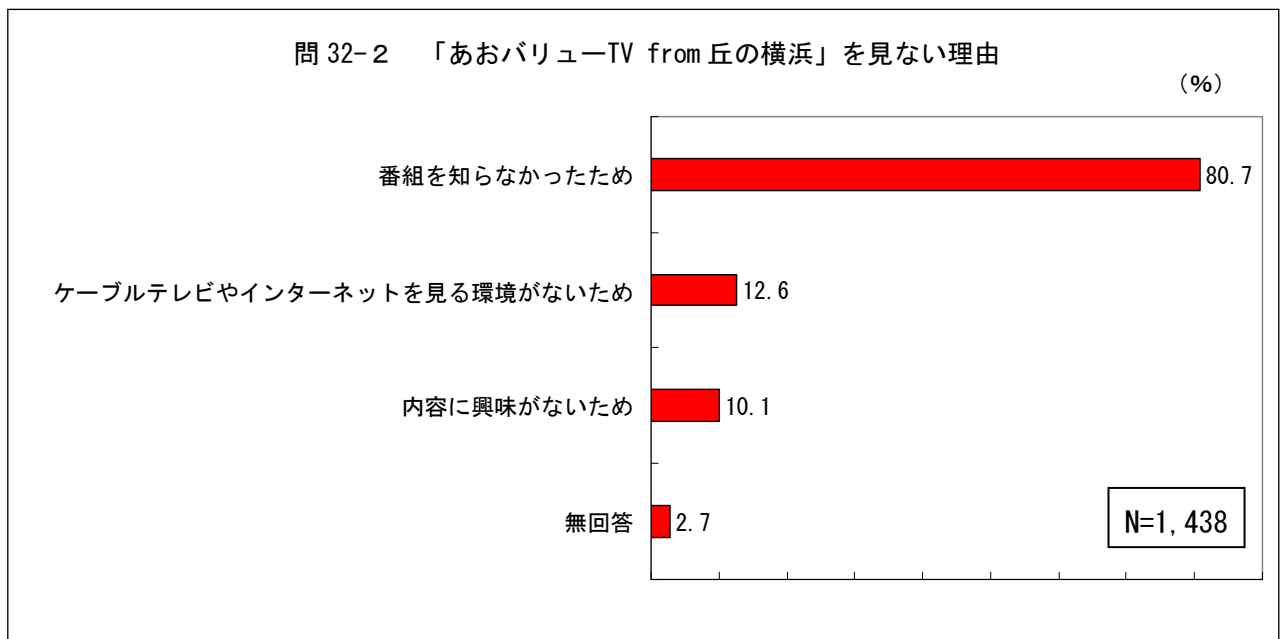
「面白く、役に立つため」が最も高く全体の9割を超えている。



（「2 見たことがない」とお答えの方に）

問 32-2 見ない理由は何ですか。（○は1つ）

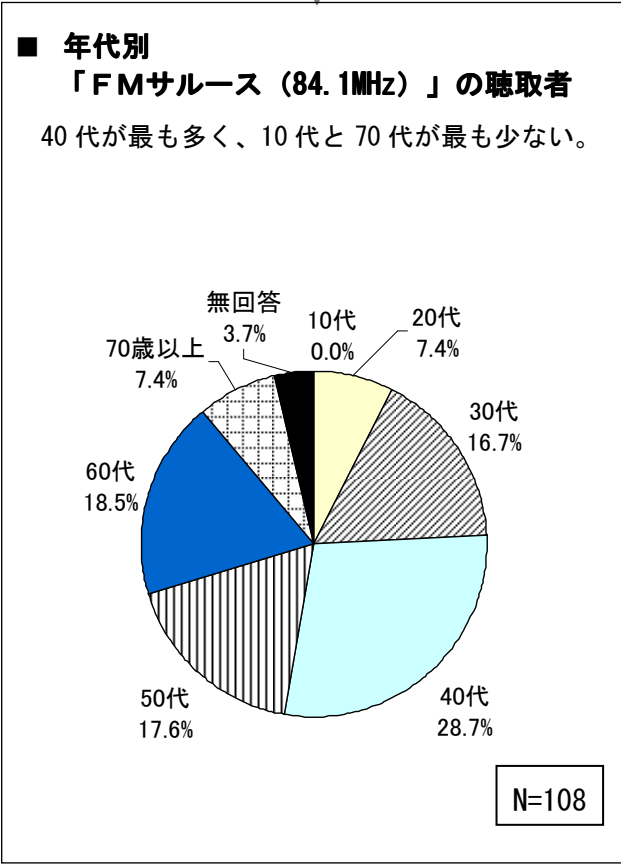
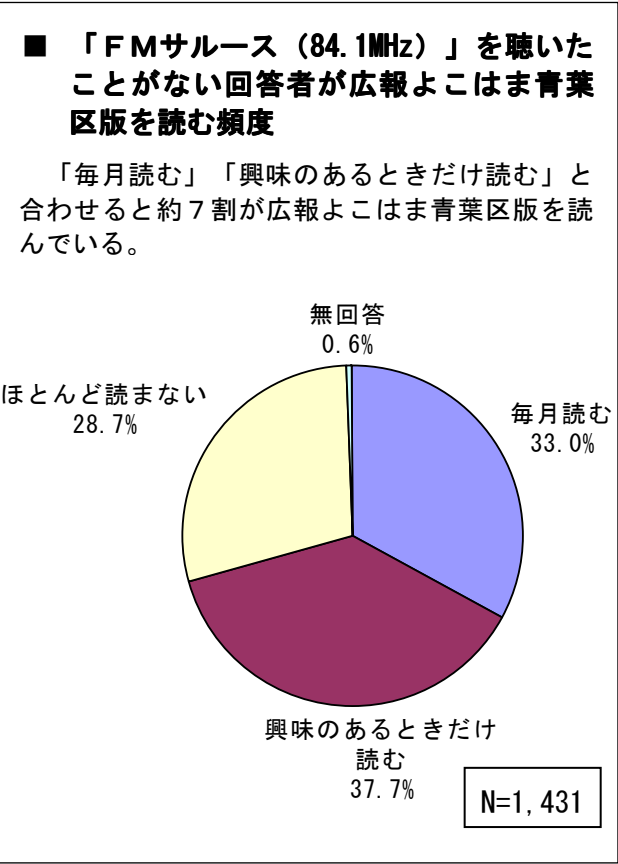
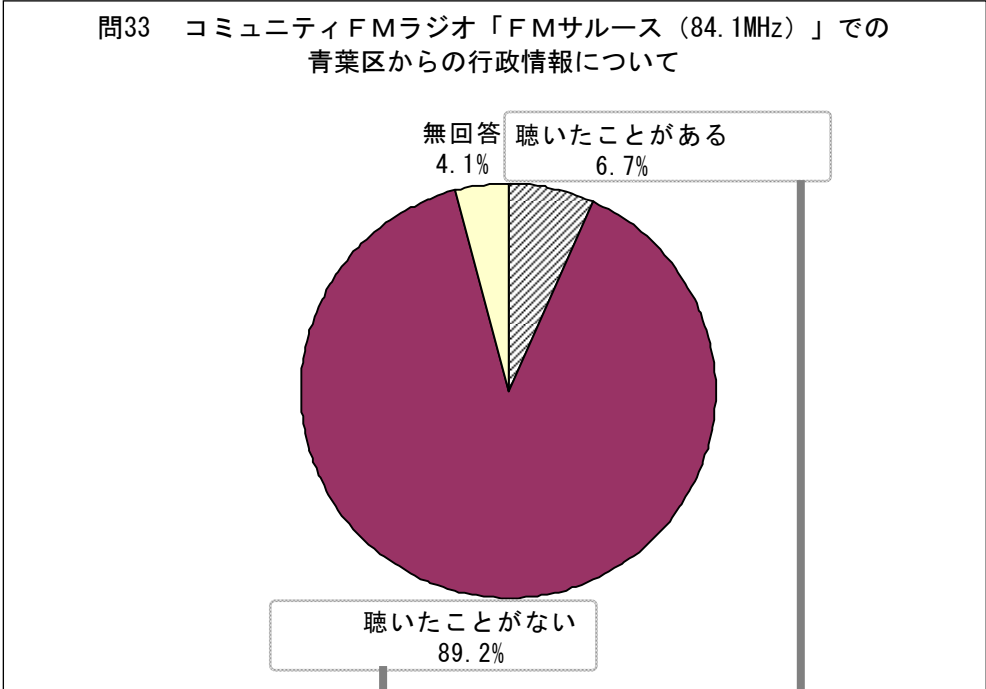
「番組を知らなかったため」が最も高く全体の8割を超えている。





**問 33 コミュニティFMラジオ「FMサルス (84.1MHz)」で、青葉区からの行政情報 (青葉区からのお知らせ) を聞いたことがありますか。 (○は1つだけ)**

「聞いたことがない」が全体の約9割である。

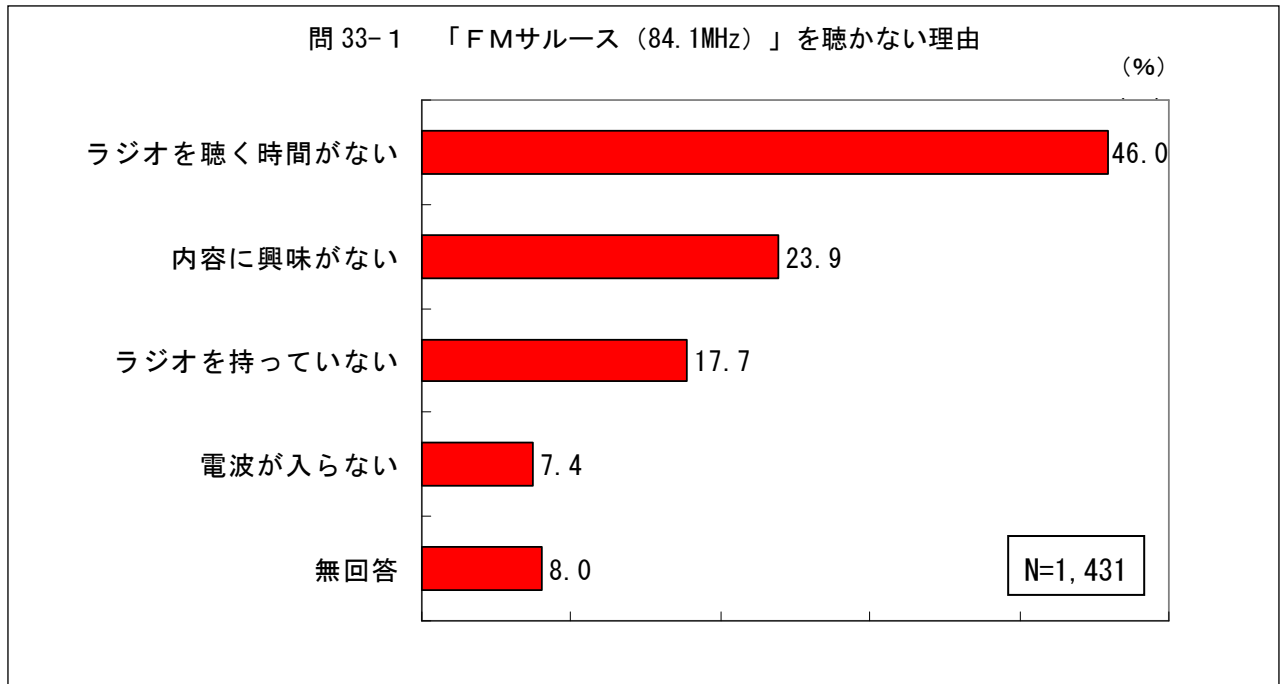


（「2 聞いたことがない」とお答えの方に）

問 33-1 聞いたことがない理由は何ですか。

（○は1つだけ）

「ラジオを聴く時間がない」が最も多い。次いで、「内容に興味がない」となっている。

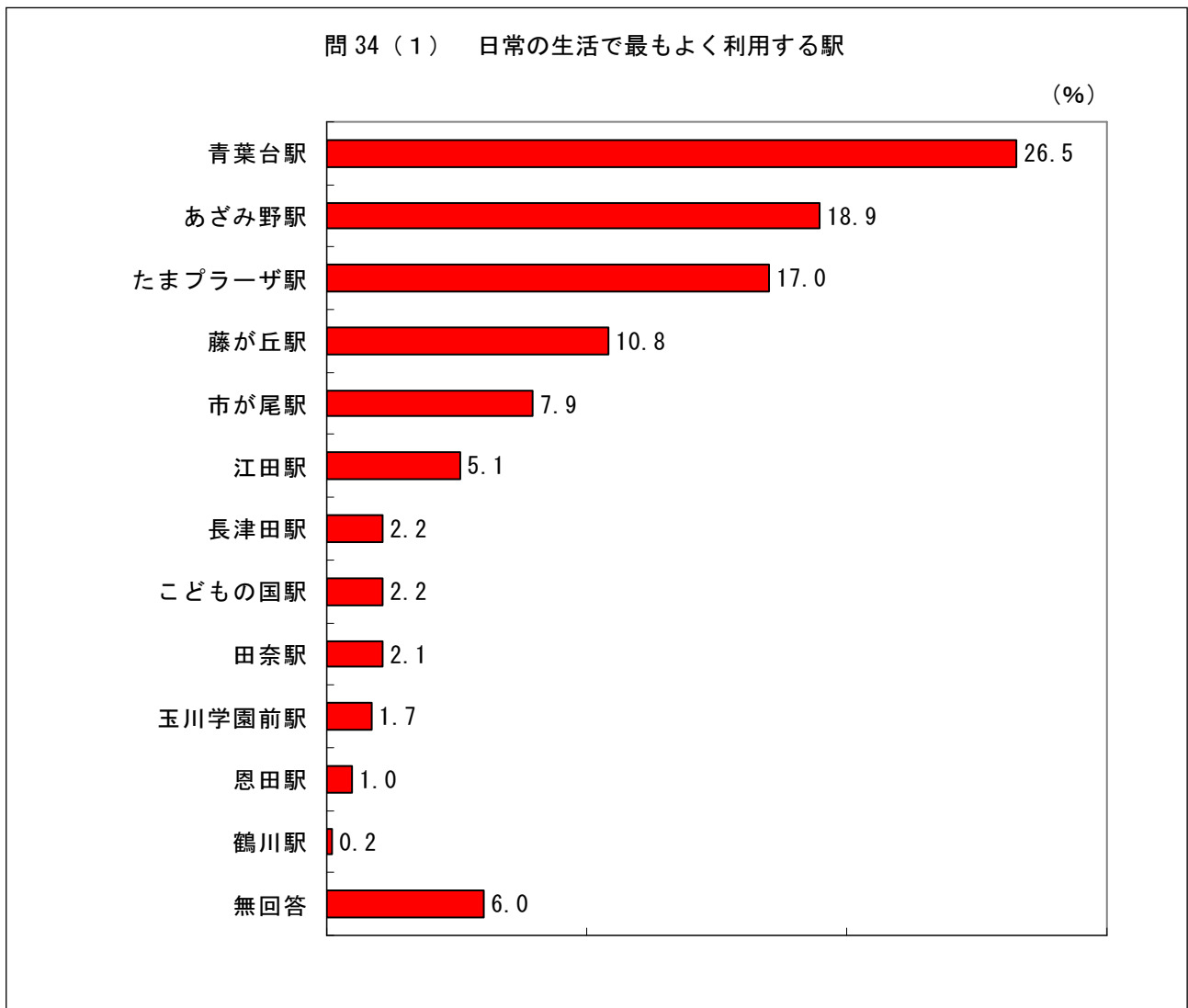


## 11 駅周辺のまちづくりについて

### 《駅の利用状況について》

問 34 (1) あなたが、通勤・通学など「日常生活で最もよく利用する駅」はどこですか。 (○は1つだけ)

「青葉台駅」が最も多く、全体の4分の1を超えている。次いで、「あざみ野駅」、「たまプラーザ駅」が続く。



## ■ 地区別 駅の利用状況

中里地区と山内地区とすすき野地区は「あざみ野駅」、中里北部地区と恩田地区と青葉台地区は「青葉台駅」、奈良町・奈良北団地地区は「子どもの国駅」、市ヶ尾地区は「市が尾駅」、上谷本地区と谷本地区は「藤が丘駅」、荏田・荏田西・新荏田地区は「江田駅」、美しが丘地区は「たまプラーザ駅」が最も多くなっている。

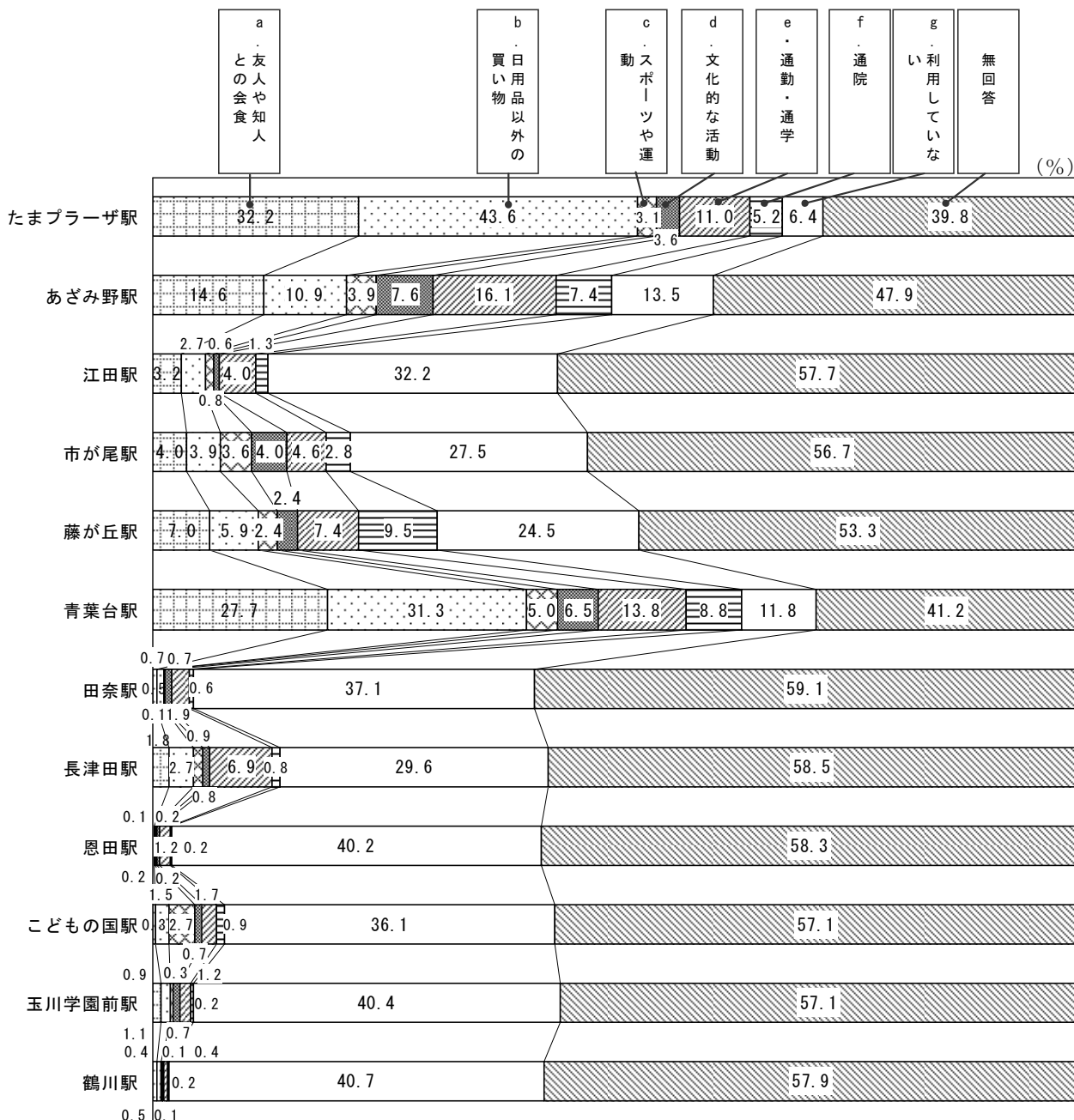
(%)

	全 体(人)	中 里 地 区	中 里 北 部 地 区	市 ヶ 尾 地 区	上 谷 本 地 区	谷 本 地 区	恩 田 地 区	青 葉 台 地 区	奈 良 町 ・ 奈 良 北 団 地 地 区	山 内 地 区	荏 田 ・ 荏 田 西 ・ 新 荏 田 地 区	す す き 野 地 区	美 し が 丘 地 区	無 回 答
全 体(人)	1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
たまプラーザ駅	273	2.9	1.3	0.0	0.0	3.0	0.0	2.0	0.0	46.5	6.7	38.3	98.6	24.2
あざみ野駅	304	65.2	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	50.8	26.7	58.0	1.4	30.3
江田駅	82	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	6.1
市が尾駅	127	29.0	1.3	90.0	4.1	0.6	1.3	0.0	0.0	0.3	18.9	0.0	0.0	6.1
藤が丘駅	174	0.0	1.3	0.0	55.4	74.0	0.0	0.5	0.8	0.0	0.6	0.0	0.0	12.1
青葉台駅	426	0.0	92.5	1.4	29.7	19.5	56.1	86.3	20.8	1.0	0.6	0.0	0.0	18.2
田奈駅	34	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1	2.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
長津田駅	35	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	0.0	9.2	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0
恩田駅	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
こどもの国駅	35	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	28.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
玉川学園前駅	28	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鶴川駅	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	97	4.3	6.3	8.6	10.8	4.1	5.2	7.8	10.0	4.0	3.9	4.9	1.4	24.2

問 34 (2) あなたは、次の 1 から 12 までの各駅や駅周辺について、日常、どのような目的 (a~g) で利用していますか。(○はいくつでも)

目的別では「友達や知人との会食」と「日用品以外の買い物」は「たまプラーザ駅」が最も高く、「スポーツや運動」は「青葉台駅」、「文化的な活動」と「通勤・通学」は「あざみ野駅」、「通院」は「藤が丘駅」となっている。

問 34 (2) 駅の利用目的



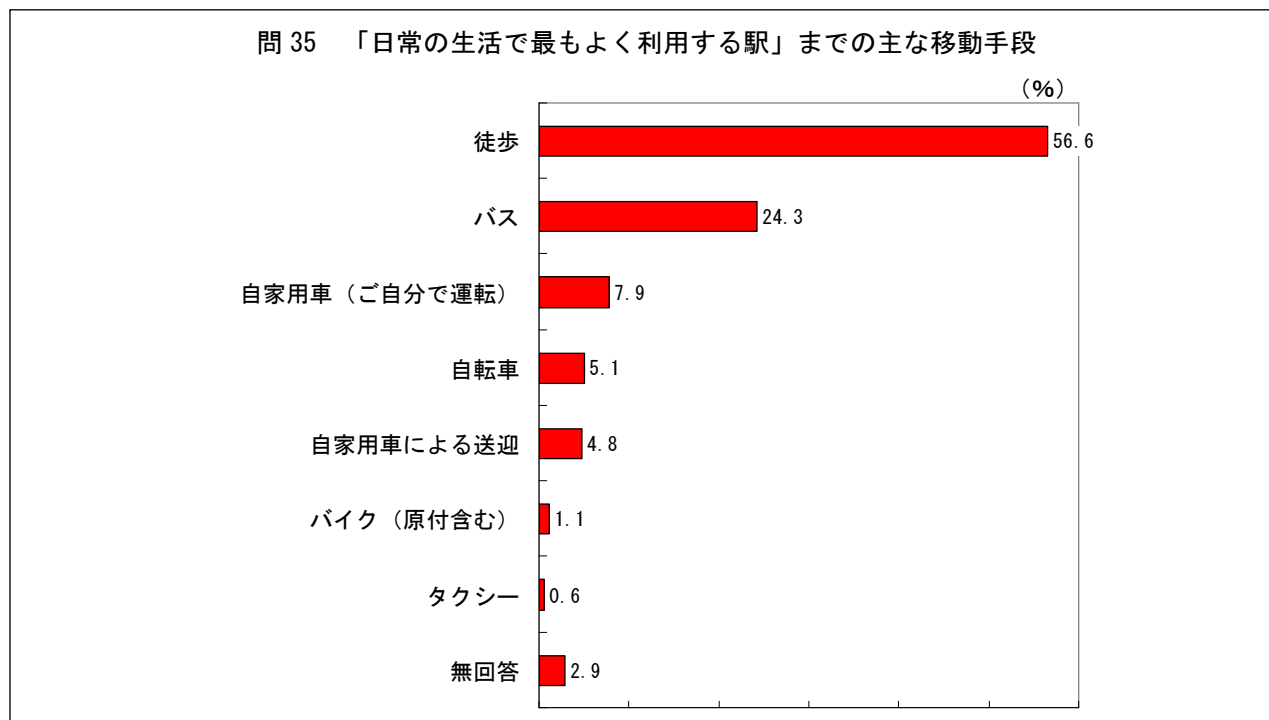
問 34 (2) 駅の利用目的 内訳

(%)

全体 (人)	1,605	a	b	c	d	e	f	g	無回答
たまプラーザ駅		32.2	43.6	3.1	3.6	11.0	5.2	6.4	39.8
あざみ野駅		14.6	10.9	3.9	7.6	16.1	7.4	13.5	47.9
江田駅		3.2	2.7	0.6	1.3	32.2	0.8	4.0	57.7
市が尾駅		4.0	3.9	3.6	4.0	4.6	2.8	27.5	56.7
藤が丘駅		7.0	5.9	2.4	7.4	9.5	24.5	53.3	
青葉台駅		27.7	31.3	5.0	6.5	13.8	8.8	11.8	41.2
田奈駅		0.5	0.7	0.1	0.7	1.9	0.6	37.1	59.1
長津田駅		1.8	2.7	0.9	2.7	6.9	0.8	29.6	58.5
恩田駅		0.2	0.1	0.2	0.2	1.2	0.2	40.2	58.3
こどもの国駅		0.3	1.5	1.7	32.7	0.9	36.1	57.1	
玉川学園前駅		0.9	0.3	1.2	0.7	0.2	40.4	57.1	
鶴川駅		1.1	0.7	0.1	0.4	40.7	57.9		

問35 あなたは、問34(1)で答えた「日常の生活で最もよく利用する駅」まで主にどのような手段で移動していますか。(○は1つだけ)

「徒歩」が最も多く、全体の5割を超えている。次いで「バス」が全体の約4分の1である。



■ 年代別 「日常の生活で最もよく利用する駅」までの主な手段

10代~60代までは「徒歩」が最も多く、70歳以上は「バス」が最も多い。次いで10代は「自家用車による送迎」が多く、20代~60代は「バス」、70歳以上は「徒歩」が多い。

(%)

	(全体)	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
全体(人)	1605	53	142	260	373	248	283	215	31
徒歩	396	56.6	61.3	68.8	61.7	56.9	50.2	37.2	61.3
自転車	293	9.4	7.7	8.8	5.6	2.4	3.9	1.9	3.2
バス		15.1	14.1	15.0	19.6	27.0	26.1	47.4	22.6
タクシー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	3.3	0.0
自家用車 (ご自分で運転)	662	0.0	2.8	5.4	8.8	11.7	12.4	3.7	9.7
自家用車による送迎	189	20.8	6.3	1.9	2.4	3.2	6.4	6.5	9.7
バイク (原付含む)	430	0.0	5.6	1.2	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0
無回答	47	3.8	2.8	1.2	1.6	2.0	3.9	5.6	12.9

## ■ 地区別 「日常の生活で最もよく利用する駅」までの主な手段

中里地区と中里北部地区とすすき野地区は「バス」が最も多く、それ以外の地区では「徒歩」が最も多くなっている。「バス」利用が最も多い地区は他の手段よりも突出しており、依存度が高いことが分かる。

(%)

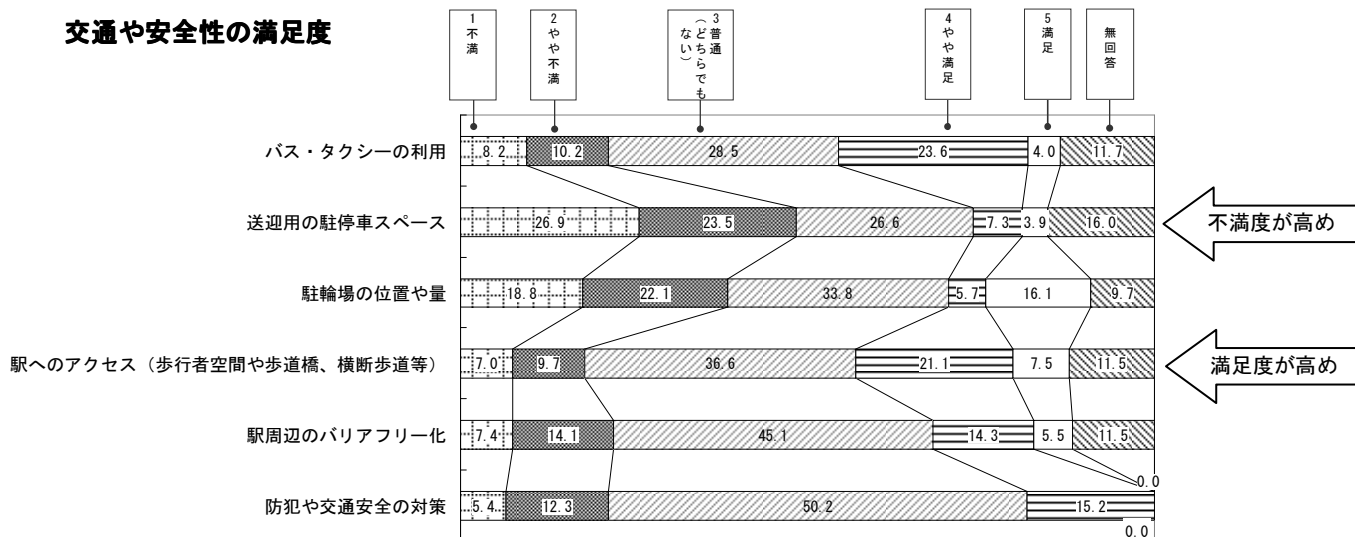
	全 体(人)	中里地区	中里北部地区	市ヶ尾地区	上谷本地区	谷本地区	恩田地区	青葉台地区	奈良町・奈良北団地地区	山内地区	荻田・荻田西・新荻田地区	すすき野地区	美しが丘地区	無回答
全体(人)	1612	69	80	70	74	169	155	204	120	303	180	81	74	33
徒歩	908	15.9	15.0	68.6	62.2	68.6	49.7	67.6	55.8	55.8	81.7	1.2	83.8	51.5
自転車	82	4.3	6.3	1.4	10.8	2.4	11.6	5.4	4.2	6.9	3.3	0.0	0.0	0.0
バス	390	58.0	53.8	12.9	20.3	14.2	19.4	20.6	15.8	25.4	5.0	79.0	16.2	27.3
タクシー	9	0.0	0.0	1.4	0.0	1.8	1.3	0.0	0.8	0.7	0.6	0.0	0.0	0.0
自家用車(ご自分で運転)	126	11.6	17.5	7.1	2.7	4.1	11.6	4.9	10.8	8.9	5.0	12.3	2.7	6.1
自家用車による送迎	77	10.1	3.8	4.3	4.1	6.5	5.2	2.9	10.0	3.0	5.0	3.7	2.7	3.0
バイク(原付含む)	18	0.0	3.8	0.0	2.7	0.0	1.3	0.5	4.2	1.0	0.6	0.0	0.0	3.0
無回答	47	4.3	3.8	5.7	4.1	3.0	1.9	4.9	3.3	1.7	0.0	3.7	0.0	12.1

問 36 あなたは、最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。

(設問ごとに、1~5の満足度1つに○)

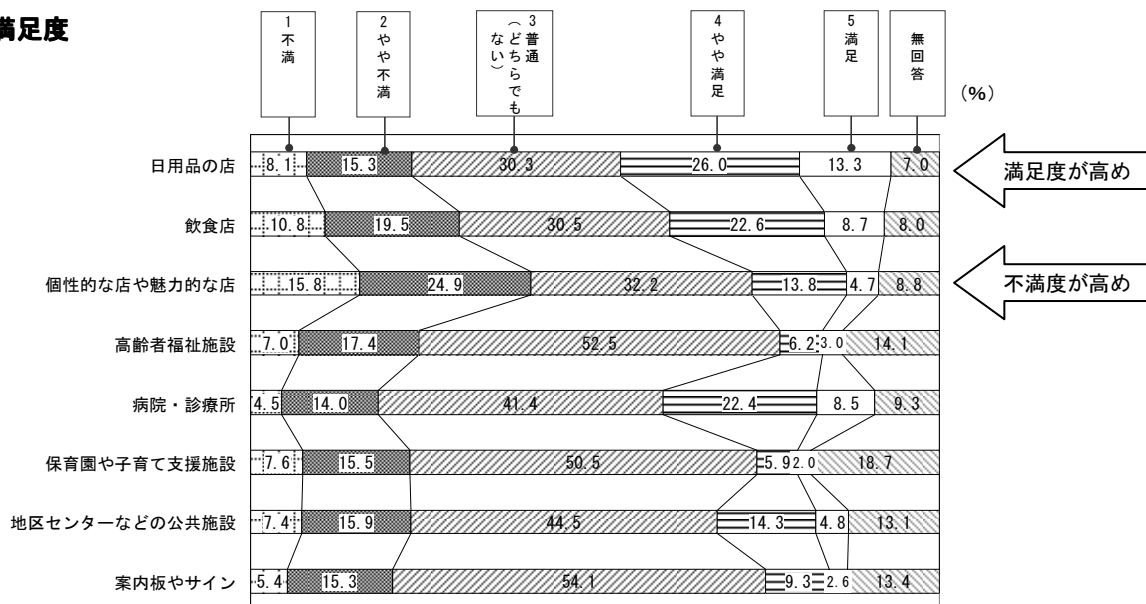
交通や安全性の満足度は「駅へのアクセス（歩行者空間や歩道橋、横断歩道等）」が高く、「送迎用の駐停車スペース」への不満が高い。

**交通や安全性の満足度**



施設利用の満足度は「日用品の店」が高く、「個性的な店や魅力的な店」への不満が高い。

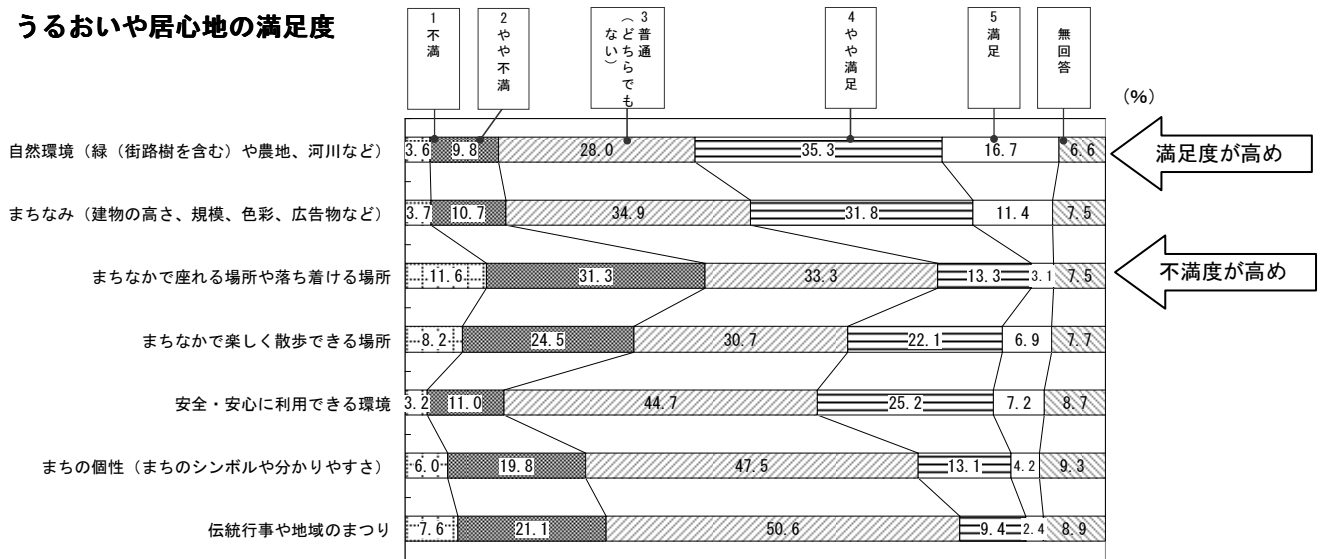
**施設利用の満足度**





うるおいや居心地の満足度は「自然環境（緑（街路樹を含む）や農地、河川など）」が高く、「まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」への不満が高い。

### うるおいや居心地の満足度





#### IV. 自由意見欄



**問 37 青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入ください。**

「交通網、道路整備関連」に関する意見が最も多い。  
次いで「地域施設、商業施設関連」「子育て関連」が続く。

358名の記述があり、大きく分けて18分類、449の意見である。  
内訳は以下の通りである。  
区政運営方針で推進している5つの施策に沿った順で掲載する。

- 1 こどもも大人も安心できるまち
  - 防災関連・・・・・・・・・・17件
  - 防犯、治安関連・・・・・・・・31件
  - 子育て関連・・・・・・・・・・51件
  - 駐車、駐輪関連・・・・・・・・32件
- 2 自然と生活環境の調和がとれたまち
  - ごみ、清掃関連・・・・・・・・24件
  - 地域整備、環境整備関連・・・・33件
- 3 福祉を充実し、健康づくりを応援するまち
  - 健診関連・・・・・・・・・・5件
  - 高齢者、障害者関連・・・・5件
  - 喫煙関連・・・・・・・・・・10件
- 4 「住んでよかった」を実感できるまち
  - 広報関連・・・・・・・・・・20件
  - 区役所対応、区政、市政関連・・・・24件
  - 手続き関連・・・・・・・・・・10件
  - 税、公金等関連・・・・・・・・27件
  - 在日外国人関連・・・・・・3件
- 5 暮らしに潤いのあるまち
  - 地域施設、商業施設関連・・・・60件
  - 交通網、道路整備関連・・・・69件
  - ペット関連・・・・・・・・・・7件
  - その他・・・・・・・・・・21件

## ■ 防災関連

火災報知機よりも、地震などの火災用に、防火バケツや消火器など防火より消火の対策を強化しては？
住宅用火災報知機については直接消防署などの監視施設に通じるようになっていなければ無意味だと思う。また、助成金などの費用の面も負担して欲しい。
火災警報器について自分が注意すれば良い。今の国政はお金のかかることばかりしている。それよりも公務員の給料がよすぎる。さげるべきだ。
区が主体となり、地域や地元野菜等の放射線調査をして下さい。
放射能汚染の可能性がある食材、牛乳等を公立学校の給食に採用することは許し難い。（区ではなく）市の決定ではあるが、市自身が安全を確認していないものを子供に食べさせるとはどういう事か理解できない。非常に残念。
すべての放射線量をはかり公表してほしい。地面が砂や土なので、子供をあそぼせるのに抵抗がある。また「青葉区」だけあり、木や植木などが沢山なので、その点も放射線量が気になる。→室内で、走り回れる場所がほしい。（幼児用）大きな子があそべる所はあぶなくて連れて行けない。
区内の地域や給食の食品に放射能の測定を希望します。どうぞよろしくお願い申し上げます。
青葉区に住んで8年になりますが、緑の多い環境と電車など交通手段も多く便利な所が両立していて、これ程生活しやすい所はないのではと思う程気に入っています。（あかね台～長津田のバスさえあればカンペキです！）これからものそんな自慢できる様な青葉区であり続けられる様、区政にたずさわる方にはご尽力いただければと思います。そんな緑も多い土地柄家庭菜園などしている方も多ですし、この所心配されている放射線の測定を行っていただき、HPなどで公表していただけたらと思います。神奈川県は川崎の値だけですしやはり不安に感じています。
区内の公園の地面等、放射線量など測定をしてほしい。必要な処置をお願いします。
このような時期ですから、放射線量やそれに対する対策、また災害時の対策もしていただけるとありがたいです。出来る事はやりますが、集合住宅ばかりの青葉区ですから、個人で家の建てかえは出来ません。また、県知事のようにソーラー発電をすすめて欲しいです。
災害時、ペットも一緒にいられる避難所を設けて欲しいです。また、どこに避難したらよいかわからないので、どここの住所の避難場所はここ、というようなりリストを配布してくれたらと思います。
震災以降、放射能問題により、日常の生活に大きな危険を感じながら生きています。遅々として進まない放射能対策にイラ立ちすら感じます。青葉区は絶対安心ですと言えるまで徹底的に行動してほしいものです。近くの水田では今年も作付けを始めていますが、収穫したお米は安全なんでしょうか？疑問や不安を感じながら生きる位なら、私は横浜を離れます。周りに歩調を合わせるのではなく、青葉区が率先して周りを引っ張って行く行動をして下さい。
今回の地震で水や米が品薄で苦労しました。家庭でも普段から備蓄するつもりですが、区の方でも災害時には子供やお年寄りに配布できるようにしてもらいたいです。
東日本地震で津波を知らせる放送が流されていましたが、青葉区では津波はなくても緊急を知らせる為の設備があるほうが良いのではと思います。
区、市とも非常事態における対応の体制が全く出来ていない。特に放射能汚染に対する対応は全く出来ていない。非常時に市長、区長の権限をもって早い判断の出来る非常時対応部署を早急につくること。公務員の非常時対応に対する心構えを教育すること。早急に行うこと。意識を改革したまえ。
計画停電について。原発事故以降の区への対応について停電が同地区である家とない家がある、停電について問合せをしても東電のことは分からないと回答されたこと、これらを区は調査してその理由を具体的に停電の家庭に連絡するべきである、自分など高齢者、障害者はこの夏どうなるか心配である、などの不満を持っている。
地域防災対策に実効性のある推進・支援をしてほしい。 ・地域の防災リーダーの育成（新しい家庭防災員研修の内容は良くなった） 防災ライセンス修得者の活用（今年度から始めた連絡会では実効があがらない） ☆少なくとも家庭防災員研修の地震・風水害Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（DIG）は受けてもらうべきです。 ・いっとき避難場所の整備と自治会防災訓練の活性化 自治会まかせではなく、いっとき避難場所を震災直後（1日程度）の地域の安否確認・救助活動など。コミュニティの助け合いが行なわれるよう、区としても積極的に推進すべきだと思います。

## ■ 防犯、治安関連

江田駅前駐輪場のあたり（河川？）の臭いが気になります。
下水処理場（町田市）下流の恩田川の悪臭がきついで、改善してほしい。
街路樹の剪定をこまめにお願ひします。街路樹の目の前の住宅に住んでいますが、ここ数年、冬には枝を切っていたはずなのに、三年に一度くらいしかきっていただけておらず、電線等に枝葉が当たっていて、ショートしそうで少し怖いです。
散歩で鶴見川沿いを利用するが、雑草が伸びていてすれ違いがしにくいので、定期的に管理して欲しい。
市ヶ尾より柿生にかけての道路ですが、歩道のツツジが草ぼうぼうで花が咲いていません。歩いていても草が伸びて回り道するくらいひどいです。昨年皇室の車が走りましたが、もう少しきれいにして頂けたらと思いました。せっかくの自然がいっぱいなだけに、せめて歩道だけでも刈っていただきたいと思っています。私はこの青葉区の自然が大好きです。
公園の周辺は高い木が多く、見通しが悪く、子供達だけで遊ばせるのが心配です。人通りが少ない所が多く、街灯も暗いので防犯が心配です。
住宅地内の遊水地（区の所有）の草刈清掃が10年以上放置されている。夏期には水が滞留し、蚊が増殖し伝染病が蔓延の恐れあり、青葉土木事務所に申し入れたが予算の関係か、全然改善の意志なし。大いに不満である。区の行政方針と全く違っている。
長津田の北口の道が狭いので、自転車での通勤通学がこわい。
暴走族の騒音や自転車・バイクの窃盗が増えている気がします。それに対する対策がほしい所です。
特にオートバイの騒音を取り締まって欲しい。
路上駐車を取り締まり、防犯を警察と連携をとり安全に住まう、まちづくりをお願いします。
駅前（こどもの国）に交番がないこと。10年～15年たってもできない。
自治会・防犯パトロールの趣旨は理解しているが、高齢者が増えてパトロール者の負担が重し、又、不公平になる。制度の見直しが必要ではないか。
警察官のパトロールに会ったことがないので、パトロールの頻度を増やしてほしい。
こどもの国駅前に、交番が欲しい。
住民の防犯に対する意識が低い。いくら街灯がついていても前に住んでいた所は玄関や門の灯りを皆がつけていたけれど、こちらはあるのにつけてくれないところがある。広報で呼びかけるのではなく、警官が願ひするなど（又は町内会）その家を個別に訪問するか手紙を入れるなどしてほしい
田奈周辺の治安が悪い
鶴見川へつながる道路（??中東側～下市ヶ尾）に街灯が少ないので増やしてほしいと思います。
街灯が少なく夜になると怖いので対策して欲しい（あざみ野駅～新石川方面）
江田記念病院の前の街灯をつけて欲しいです
近年、人口が増え、住宅・マンション等が増加しました。住宅内の交通量の増加が目立っています。住宅内交差点における、一時停止の標識の設置や夜間の交差点中央の赤い点滅の設置などを希望します。
散歩・ジョギング・ウォーキングなどの体力作りとして、多くの方が街中や川沿いを様々な時間帯で行っています。特に鶴見川沿い（サイクリングコース）の常磐橋～市ヶ尾高校付近夜間のライトアップや防犯カメラの設置を希望します。環状4号線、みたけ台、たちばな台付近は住宅街の夜間ライトが少ないです。
街灯が少ないため、日々暗い、今現在は節電の為、もっと暗い為、一人では歩けない。
街灯が少なく、夜道がとても怖いです。また街灯がついていても電気が入っていない（電力対策以外で）所もあり、防犯対策に疎い不安があります。歩道が少なく、通学路なのに子供が車道を歩いています。早急な歩道の整備をして下さい。
青葉区は住宅街なので静かで住みやすいが、逆に暗くなると人通りも少なく街灯も少なくて暗い。もっと明るい街灯を設置してほしい。
駅周辺には店は多いが町中に少ない。コンビニではなく、ストアが欲しい。
道路（歩道）がせまく、ベビーカーで通るのが怖い。街灯が少なく、歩道橋も少ない。江田駅前は何もないので楽しくないし、行こうと思わない。壁の落書きが目立つ。バイクや車の音がうるさすぎる。防災に対しての意識が薄い。半年に一度でも訓練した方がよい。イベントが少ない。防犯パトロールがない。

江田駅から厚木方面の街灯（246号沿い）が節電の為、ほとんど消えており歩道が真っ暗です。せめて1本おき位につけて欲しいです。
道路、農道の街灯を増やして、夜道を安全に歩けるようにしてほしい。
たまプラーザ駅からイトーヨーカドーまでの地面のタイルが雨が降るとすべりやすくてこわい。
駅周辺のごみや、放置自転車の撤去を充実していただきたく思います。又、自宅周辺にスーパー、コンビニ等がございません為、設置を考えていただけると幸いです。
最近、市が尾駅周辺に土木作業員風の人々がすごく増えたような気がします。老人の多い町なので治安が不安です。

## ■ 子育て関連

ちょっとだけ、子どもを預けられる保育施設が欲しい。
青葉台駅周辺に子ども連れで利用できる施設が少ないので増やしていただきたいです。
日中、気軽に立ち寄れる子どもを遊ばせることの出来る施設がもっと欲しい。電車で行かなくてはならなかったり、週や月に1度午前中のみなど、なかなか気軽に行ける場所が少ないように思います。
未就学児の保育園や地区センターでのイベントを充実させて欲しい。 田奈小学校をバリアフリーにして欲しい。学校行事に祖父母を呼べない。
私はまだ独身ですが、知り合いの話を聞くと、保育園に預けている子どもが発熱などしても、面倒を見もらえる体制を整えた方がよいと思います。
求職者でも子どもを保育園に入れられる様にしてほしい。
保育園を増やして欲しい。
共働きの家庭を支援する政策を推進してほしい。 ・ 保育園の拡充 ・ 幼稚園、学童の時間延長
保育園を増やして欲しい。子育てがしにくい。子育ての情報が少なすぎる。
子どもを預けられる場所（保育園）を増やして下さい。
「保育園など子育て支援施設が少ない」「高齢者介護施設が少ない」という声を多く聞きます。いずれも働き盛りの方々の支援事業ですし、これが充実すればより住み良い青葉区になると思いますし、活性化につながると思います。働き盛りの方が多く住むようになると良いですね。
保育園に1才児でも入りやすくしてほしい。小児科を江田駅にも作ってほしい。
子どもを預けられる施設がない。他市や他県に比べて明らかに少なすぎる。急いで用意してほしい。
今後出産を考えているので、保育園を増やしてほしいです。
幼稚園の公立化
待機児童が多い点について、改善を希望。 地区センターの内容の充実。子育て関係のイベントなど。これだけ赤ちゃんが多いのに、八王子より劣っている。
保育園及び学童施設の充実。子どもの数も多く、共働き家庭の多い地域の為、全く足りていません。また、都内のような、医療費（中学生まで）の無料化、サポート。都内並みの物価にも関わらず、子どもの費用が高く、住みやすい地域とは思えないところがある。（自然等子育てに良いイメージはあるが…） また、都内への通勤者（保護者）が多いので災害時の学校の対応を区として対策を一本化して欲しい。 今回学校によって対応がまちまちで、連絡方法も情報を確認するすべも無かったので、とても不安です。
田奈駅周辺ももう少し子育てしやすい環境にしてほしいです。保育園、幼稚園やあずかっってもらえる場所も増やしてください。
まだ子どもはいないが、今後出産した時、保育園や幼稚園に入所出来るのか不安です。周りの方の話を聞くと大変そうなので自分もどうしようか悩むときがある。
子育てをもっと楽しめる場を作って欲しい。保育園の数を増やして欲しい。
この地域は私立学校への進学希望が非常に多いようですが、公立の小学校、中学校の教育内容の充実、魅力ある教育（子どもにとって）を願います。誰でもが平等に受けられる公立の義務教育を日本の将来の為に。経済上の理由で近々息子達との2世帯住宅を考えているので、孫達の学校の事が気になりました。（まだ幼少につき）
小・中学校の学区がとてもわかりづらい。公園の遊具の充実、子どもに楽しく遊ばせたいから。



待機児童をなくして欲しいです。高齢者だけでなく子供に優しい街にしてください。
青葉区というより、横浜市への要望になるかと思いますが、美しが丘西地区に新しく小学校が建設されるそうですが、東北では、いくつもの学校が閉鎖され、満足に教育が受けられない子供たちがたくさんいることを考えると、この時期の建設でなくてもよいのでは？と強く思います。何年か先延ばしにして、その予算を東北の子供達の為に援助するべきだと思います。
青葉区は教育水準が高く、小学校高学年には中学受験をしない子でもほぼ塾通いをするようになります。その後、中学→高校と塾代はどんどん高くなっていくので、家計を圧迫します。最低でも中学生までの児童手当を支給して欲しい。
子どもへの教育環境を整えてほしい。小学～高校まで。
長年に渡り、中学校の給食制度は問題になっていても全く進歩しない。市民の声は結局いつも聞かないんでは？このアンケートを意味のあるものにして下さいね。
中学校でも給食を！お願いします。
中学校に給食を導入して欲しい。
公立中学の給食制を導入してほしい。
青葉区独自に中学校給食を行ってほしい。横浜市に頼ってはいけません。土曜日授業再開も要検討すべき。23区ではすでにはじまっているのに、やらないのはなぜか？小さな所から差は生まれてきている。地方にヤンキーが未だに存在するのはその差ではないか？子育て世代を呼ぶまちづくりではなく企業を呼ぶ街作りをするべき。税収入を高めなければ、住みよい街にはならない。子育て住民が増えても、税金を使うばかり。企業を呼ぶ努力を見せてほしい。
他の自治体に比べて、この地域は子どもが多い割には児童福祉が充実していない気がします。中学校も給食にさせていただけると良いのですが…。
思春期の子供達が気軽に相談出来る場所を作ってあげて下さい。子供達の反発は心の寂しさです。子供の世界を理解してあげられる大人の勉強の場を作って下さい。
横浜市教育委員会の中学校歴史教科書の採択のやり方は公営、透明性が確保されていない。多くの内容上の誤りが指摘されている。自由社版歴史教科書を青葉区で採択すべきではない。
私の子どもは、すでに成人しましたが、横浜市に引越してきた当所は、行政の不親切さに驚きました。予防接種の通知やその他の通知がありませんでした。以前は千葉県に住んでおりましたが、行政はしっかりしており、安心して生活できました。横浜市の住人が多いから…などという理由だけでおろそかにされている様に思えます。小さい子どものいるお母さんや老人の方の気持ちにたって、住みやすい町にしたいと思います。
ワーキングマザー支援の充実を図って頂きたい。送迎ありの保育園、学童の充実が必要地域、学校における理解や協力が必要。
少子化といわれていますが、住みよい街として注目を集め子どもがたくさんいる区のひとつだと思いますが、そのわりには子ども連れや妊婦さんに対して、他の住民の方々があまり優しく感じません。田園都市線を利用すると、席を譲っていただけないどころか、ベビーカーや妊婦さんを押しつけて座る方も…。歩いていても、せまい道が多く、ベビーカーで通行するのに苦労があります。（自転車がすごいスピードで向かってきたり、ベルを鳴らして「どけ！」ということも言われたりも。）
学校が遠いです。江田駅周辺に欲しいです。教育にもっと投資して欲しいです。
青葉区自体にどの様な裁量があるのか知らないのですが、何とも云えないが、老人より子育て支援にもっと力を入れて欲しい。
生まれた頃から青葉台周辺に住んでいます。子どもの数が少子化ながらもとても多い駅だと思いますが、子どものための施設がほとんどないのはどうでしょうか？確かに公園はありますが、雨の日や未就学児のために室内で遊べる場所がなく、毎回困っています。コミュニティハウスは静かに利用しないといけない為小さい子どもには無理です。ぜひ駅近くに児童館を作ってください。
子育て支援について、子どもが乳児の頃、集合住宅の騒音問題で苦労しました。赤ちゃんの何気ない日頃の動作、ちっちゃい物をコロコロと音が、歩き始めの音など…理解してもらえない状況、本当に辛かったです。社会では表面的に支援ムードはありますが、実質的には子どもが過ごしやすい世の中だと感じています。もっと子どもをあたたかい目で社会全体で育てていく意識を高めて欲しいです。外でも安全に遊ばせたいです。そういった要望、気持ちなど広報の中のコラムなどに載せて欲しいです。又、その他高齢の方々のコラムなども。色々な立場の人の気持ちを共有し互いに暮らしやすい地域にしていきたいです。

子育て、高齢者と幅広い年令の方向けに区政は検討してほしい。家庭の収入は減り、年金も減り、本当に厳しい状況がこれからの時代やってくると思います。子どもと高齢者が同じ場所で日中過ごせたらいろんな面で少しはよいのではと考えます。
子育てに関して、都内 23 区などに比べて補助等も少ないし、公立幼稚園はないので、とてもお金がかかる、かかりすぎる。
子どもを三人育てていてまだ未就学なのですが、子育て、特に幼稚園や保育園にお金がかかりとても経済的な負担があるのでそれが悩みです。未就学児を預ける、通園させるのに金銭的な負担をもっと減らしてもらえよう、なんとかありませんか。他の自治体でもっと充実しているところはかなりあるようです。たまプラーザ在住ですが、再開発でとても住みやすくなりましたが、若い世代が増えて保育園が足りないので増やして欲しいです。
子どもの医療費について、1才までは無料で助かりましたので、1才以降、所得制限などがあるので区から援助があったらうれしいです。医療費は一例ですが思っていたより子育てにお金がかかるので…。
子育てにお金がかかり過ぎる時代です。東京都のようにもう少し医療費の補助など、子育て支援に力を入れていただかないと、「あと1人子どもを」と思っても経済的理由で踏み切れない人も多いと思います。
子育て支援が他の区と比べて弱い。特に乳児医療等、東京は手厚いが横浜市は厳しい。また、学校の数が少ない。小学校からバス通学をする地域は青葉区の住居現況に市がついていけないことの象徴。
児童館が近くにない。(市ヶ尾) 子ども(幼児)の医療手当等が他のところより劣っている。
育児にもっと力を入れて欲しい。外の市町村では、子どもの医療費が中学生まで無料のところも多い。青葉区でもせめて小学生までは年収に関係なく無料にしてください。子どもの医療費無料化をお願いします。 幼稚園の通園補助金も増やして欲しい。
私立幼稚園しかなく、学費が高くて家計が大変です。長女が通っています。双子を入園させて学費が倍になるので困っています。この街では双子をよく見かけます。同学年に2人入園する場合、入学金などの助成金の拡充をお願いします。 東急バスで双子用ベビーカーでは乗車できないと言われました。たたむよう言われましたが、重たいベビーカーと双子を連れては不可能でした。仕方ないことですが…「双子ベビーカーの人は乗れません」と言われ悲しい気持ちになりました。今後のためにも双子ベビーカーにも対応した街にして頂きたいです。
もっと福祉活動を強化して欲しい。

## ■ 駐車、駐輪関連

区役所 Parking が1時間のみ無料とは不便。必要なものが5分で発行されるなら可かもしれないが。青葉区は車中心社会とも言える。
駐車場が不足
区関係の駐車料金が高額すぎる。
たまプラーザ駅の駐車場をもっと増やしてほしいです。予約して1年以上待っています。駅だけ立派にして、そういう設備をおろそかにするのはおかしいと思います。
区役所の駐車料金の有料化は窓口で手続きが長引いたりした時にはかかった時間については無料にすべきではないのではないかと思います。特に子連れの場合は何をすることも時間も手間もかかり公共機関の利用が難しい時もあります。
駅の周りに区営の駐車場があれば良い(1時間300円で) あざみ野周辺はこの料金で置ける
青葉区役所の駐車場が数年前から有料化したことにより、幼児のイベント、スポーツジムなど気軽に利用しづらい。車がないと不便な立地の人の事を考えて欲しい。
区役所の駐車場が有料化され、民間より割高であるが、もっと安くするべきだ。
駅前の駐車スペースを確保してほしい。(たくさん)
江田駅周辺にはスペースが沢山ありますから、無料駐車場を作って下さい。今、エコで自転車が見直されているのではないですか。撤去ばかりが“脳”ではないと思います。 生協前から駅への道に「自転車は降りて、押してください」という看板 etc…が立っていますが「スピード、落としてゆっくり」で、ルールを守っていればいいのではないですか。自転車が邪魔のように思われて…悲しいです。
市が尾駅近くに駐輪場がほしい!!
駐輪場が少ない(青葉台)

駐輪場の少なさ、不当な価格設定。
夜間のバスがないので駐輪場をもっと駅から近い所にしてほしい。通勤で電車は遅くまであるのに、歩きになると犯罪が怖い。それが街灯を増やして欲しい。(桐蔭学園のあたりまでの道のり)
駅前(あざみ野在住)の駐輪場の登録が二年待ちでした。少し離れていても良いので、公営の駐輪場があると良い。
駐輪場の料金が安い。青葉台への自家用車の送迎スペースが足りない。
区役所の駐輪場 自転車、自動車は乗ったまま駐車場、駐輪場まで行くことができるのに、バイクは歩道を押して歩いて駐輪場まで行かなければなりません。バイクも乗ったまま駐輪場まで行けるようにしてください!!
特に土日の美しが丘公園周辺の路上駐車について、取締りを強化して欲しい。あまりにもひどすぎます!子供の飛び出しなど危険です。 土日に美しが丘公園のグラウンドで野球の練習をしているチーム関係者が、周囲に路上駐車しているので、そのようなチームにはグラウンドを貸し出さないでいただきたい。同様に美しが丘小学校のグラウンド等で練習しているチームの関係者についても、そのようなチームにはグラウンド等をかさないでいただきたい。何度注意しても聞いてもらえません!!必要であればナンバーを控えて連絡します。
正直者がばかをみない行政。行政が定めたルールは守られるまで徹底する。例えば、路上駐車がまた増えているように思えますが、公共の移動手段(バス)の運行のさまたげになり、電車に乗り遅れることもあります。
路上駐車が目立つ事。子どもの遊ぶ公園の周辺などに日中駐車させ休息する車が多くて困る。
駅前に住んでいますが、迷惑駐車が多すぎです。取り締まることにより近所の敷地に無断駐輪・駐車が多く、大変迷惑しています。
路上駐車(駐車場があるにもかかわらず)多すぎます。マナーも悪い。駐禁をもっときびしくしてほしい。
迷惑駐車をしっかり取り締まってほしい
駅前の駐車車両が多く、危険を感じる。(運転する立場としても、子供の身としても)
緑が多く、人もおだやかで住みやすいまちだと思います。ただ、雨の日の駅前の車の多さ、自転車置き場の少なさ、改善していただけたら最高です。
藤が丘地区センターの利用者の近隣の路上駐車が減らない。張り紙看板、パイロンだけでなく、講師によるイベント時の口頭での説明、受付での確認等、こまやかな対処をしてほしい。施設の前だけパイロンを置いていても、その先の少し離れた道路に路駐している。
どの駅周辺も路上駐車がひどい。渋滞の原因になるだけでなく危険なので取りしめりを強化して欲しい。また、自転車も右側走行・携帯ながら運転が目立つ。学校などで安全教室を開いてはどうでしょう。
青葉区役所となりの体育館を利用していますが、駅から遠く、又、夜など役所に来る人もなく、ほとんど体育館利用者だけなのに駐車場が高すぎるこんなところで赤字(市の)うめているのか!! 時間帯によって変えるとか無くすとか市民のためになる事を少しは考えるべきだ。
区役所、スポーツセンターの駐車料金が、今よりも低価格で利用できるようにしてほしい。
駅周辺の駐輪場をタダにしてほしい!玉川学園前駅までのバスをつくってほしい。
駐輪場を無料にしてほしい。
駅の駐車場の料金が異常に高く、サービス、対応が悪い。

## ■ ごみ、清掃関連

ごみの分別回収の頻度を多くして欲しい。
ごみ収集のプラスチックの日をもう1日増やして欲しい。
ごみのリサイクル、分別化には賛成です。丁寧に分別しているが、それぞれの分別回収日が少ない、1週間に1度しか回収に来ない分別品もあるため、非常に不便である。これだけ細分化された分別に協力しているのだから、その分、回収・回数を増やしてもらいたい、それが行政のする事でしょう!
ごみ出しについて:高齢者には負担が大きいため、生ごみ以外はいつでもすてられるようにする等になると良いと思います。

もえるごみ出しの日を増やしてほしい。乳児がいるので、オムツのごみなどが多く、衛生的にも4日分のごみを家の中に置いておけないから。今は外に置いているが、夏は虫やにおいが気になるので、あと1日増やしてほしいです。
例えば生ごみの収集。ごみ全般について聞く。分別を強要するだけで収集回数等のサービスは削減される一方。粗大ごみの回収日もなくなり、不便極まりない。
ごみ収集をあと1回で良いので増やしてもらいたい。夏の時期は気をつけていても臭いが気になるので。子ども医療費の無料期間を延長してもらいたい。
ごみ収集について、紙ごみ、生ごみ（一方的に回数を減らした。夏期は増やすと）
地域のごみの管理が悪く、カラスなどに荒らされている時が多い。夏場の週3回のごみの回収に戻して欲しい。
ごみ（特にプラスチック）収集が少なすぎる。
プラスチックごみは週2回の回収にしてほしい。
プラスチックごみの日を週1→週2にお願いします。
生ごみの回収を7~9月は週3回にして欲しい。暑い時期なので不衛生に思う。5月に孫が誕生、オムツが特に不衛生に思う。
土曜日のごみ回収を水曜日（今はない）にして欲しい。
ごみ減量計画が達成できたとの事でリサイクルプラザが廃止された。リユース（リサイクル）は続けるべきで、このような施設は再開すべき。
近所のトラブルの相談、ごみ問題、通路側の植木、野鳥のエサやり、境界杭の件他
民間の粗大ごみ回収業者の取締り。
ごみが道路に落ちているので汚らしい。特に駅周辺がひどい。（青葉台）
ごみの収集所が汚いです。ネットがあっても使われていないようです。個別回収にして欲しいです。
関係ないと思うが日々の不満。ごみの分別がなっていない人がいて、我が家はとても迷惑している。ごみ置場で各自がキレイに出せるようなごみ置場にしてもらえたら他都市や他区を見習ったらいいのと思う。
市ケ尾だけなのかごみが放置されている。休日の朝やボランティアなど地域のためになる活動をするべきである。毎週日曜は道・公園をきれいにする日に設定し、PRしてはいかがか。街路樹のせんていをしてください。その下の所は個人に貸して、きれいにしてもらって下さい。東北出身。
公園の整備、清掃をもっと定期的に行なってほしい。ごみや吸殻が落ちていることが多く、子どもを安心してあそばせられない。ごみ箱を安全上置かないならば、そうじをしてほしい。
ごみの出し方が汚い所が多すぎる。
ごみの回収の基準がきびしすぎる。ストレスを感じる。 出す内容により回収しない（置き去りにする）作業員がいる。 このまちはゴキブリとカラスが多い。特にゴキブリについては伝染病の原因にもなるので、青葉区役所に相談したが、市や区では対応しないとされた。

## ■ 地域整備、環境整備関連

青葉区は青葉という名通り緑が豊かで保全地区が市ケ尾方面に広がり保たれているがだんだん建物等が多くなり将来緑が保たれるか心配である。しかし、住み良い街という利便性も求めたい。
正直なところ、青葉区政にどんな特徴があるのか、良く知りません。ごめんなさい。ただ、あざみ野駅が最寄りの駅なのですが、地下鉄と田園都市線が乗り入れている駅としては規模が小さいのでは…と思っています。たまプラーザの様に…とまではいなくてももう少し大きめの駅ビルのものがあったらうれしく思います。
あざみ野駅周辺は、生活用品を揃えるのも不便で、横断歩道の位置などの動線に対する配慮も欲しいです。
あざみ野駅周辺については、もっと有効利用できる余地があると思う。
青葉区は広範囲なせいか1つの街に感じません。駅近くも大変栄えているところと、そうでないところの差があります。
青葉区には、アーケードのある昔ながらの商店街がありません。新しい街が多いので仕方ないですが、江田駅では、お店があれこれ閉店して、今一つ活気がありません。そこで、荏田北から市ケ尾の区役所方向へ続く道などに新たに商店街を一から作っていくのはどうでしょうか？あの辺りはまだ開けていない所もあり、江田駅からは歩いて買い物ができます。それができれば荏田も活気づくと思います。

<p>大きなスペースへ行くのに歩いて15分くらいかかる。 スーパーがかたまりすぎだと思う。 例えば江田駅の近くに東急ストアとまいばすけっと。 江田～あざみ野駅の間付近に住んでいるので、両方行くのには結構な距離があるのに、駅までいかないとスーパーがないのは、とても不便。道がせまいところに限って車が多いのも不満です。</p>
<p>藤が丘周辺の商店街に活気がない。ほとんど青葉台、たまプラーザに客をとられているようで、魅力ある商店街作りをして欲しい。</p>
<p>もえぎ野公園交差点の横断歩道について雨天に水がたまりやすく困っています。</p>
<p>東京に出ると、公園、遊歩道が、非常に整備されていると感じる。</p>
<p>一時期より公園の整備が悪くなった気がする。</p>
<p>桜台公園は良さそうで、あまり良くない→まとまりがない 松風台近くの遊水地に以前は自然にめずらしい小鳥が沢山来てましたが、なぜあの様な公園になってしまったか、小鳥も少なくなりました。残念です。→一部の人の意見で作られた公園だと思います。 (税金のムダ使いだと思いますが?) 地域での公共の場所で使用目的が違うものに変更する時は地域の人の意見も取り入れて欲しい。</p>
<p>歩道上に商店の「のぼり」や看板、商品がはみ出している所が多く、通行の妨げになるし、美観もそこねるので行政で規制をかけてほしい。特にのぼりは風で倒れたり視界をさえぎるので、毎日不満に思っています。</p>
<p>駅周辺の美化(看板、店頭の商品出し)を義務付けてほしい</p>
<p>個性的な魅力ある小売店を多くし生活を楽しくする為、個人事業主への支援があるといいと思います。また、青葉台周辺の店舗物件は坪数が広く、個人では借りにくい状況。小さいお店の区画をして、多趣味な個人が借りられるようにして欲しいです。→(週貸、月貸など)</p>
<p>大場町地区の丁名導入はいつになるのでしょうか。番地だけでは不便が大きくなっている感大。早期導入を望みます。</p>
<p>青葉区民ですが、ほとんど都筑区しか利用していません。住所があるだけで、何も利用できない状態です。東急線のあたりばかり発展して、区境界に住む我々は道路、公園、その他施設は何度申し入れしても答えていただけない状況です。もう一度区割りを見直していただきたいと思います。</p>
<p>街並み、家並みの美観に対する規制がないように思う? 世代交代で土地が細分化されてしまうこと、そのことと同時に緑の木々なども無くなり、家と家が近く、音などのトラブルが多い。建蔽率などはうるさいのに、住む人間に対しては、何も誰も何も出来ない…? “美しく住む”ということに。日本はまるでどうでもよい法律があるのみなのかしら…? 貧しい国なのだと思うのです…。</p>
<p>それなりに広い住宅街だったはずが、随分と細分化が進み、街並みが崩れている所もあるので法なりの整備も…。そして街並みに添わないお店…指導をして欲しい。</p>
<p>家の立て替えが多くなって来ましたが、出来上がった家は敷地一杯に建てられ、樹木も花も植える余地がなく、味気ない町並になりつつあります。ブロックで堀を作らず生垣にして欲しいと思います。</p>
<p>他に書くスペースがなかったのでこちらに書かせていただきますが、近隣の空き地が次々と宅地に変わり、自然が少なく(緑が)なりました。宅地も切り売りで細分化され住む人の質も変わって来たように思います。又、どんどん人を入れる割には公共機関の本数はあまり変わらないので、満員電車や発車の遅延、事故は恒常化し、住みにくくなって来たと感じております。又川崎市に比べて住民税も高く、福祉も整っていないように感じ、このままだと川崎に転居も考えざるを得ません。</p>
<p>青葉区の生活環境は非常に良いと思います。自然も残っていますし、町も充実しています。以前は世田谷区に住んでいました。田園都市線で町田に通動していましたが、現在は町も住民も高齢化が進み、これからの区政は舵取りの難しさが増えています。区民のために頑張ってください。宜しくお願い致します。具体的には地域区分制度を設定したらいいと思います。現在を基に駅周辺を高層地域、住宅地域は低層地区と高層地区は工業地区の設定による工場誘致・自然地域の保存等…</p>
<p>「市街化調整区域」の指定以前の建物や倉庫が多く環境が悪い。公共施設が不備のために「公共財の利用」が出来ない。住宅地との「格差」が大きい。都市計画を求めたい。住環境(地区)を整備してほしい。</p>
<p>都筑区にインフラ(車歩分離、公共施設等)や利便性で見劣りする。青葉区から引越しを検討している。</p>
<p>青葉区は街並みがきれいなところなので特に便利なお店などはないけれど好きです。</p>

街並みの美しさに満足。維持する努力を継続してほしい。
私は障害者の1人です、外出時歩道等に休む所が無くて非常に不便を感じております。高齢者の為にも是非、歩道のところどころにベンチを設置して下さいますようお願い致します。
駅を高層化する必要はないと思います。特に若者中心の店ばかりが増え、目的のものを探するのに時間がかかり、煩雑になり、落ち着きの無いものになるのは困りものです。町並みも変わってしまいます。スッキリとした駅がいい。
バリアフリーといいつつ使い勝手が悪いところが多い。実際、車いすに乗って体験したり、車いすを押し回しているのか疑問に思うところがあることを担当者はわかっているのか？男性か、女性か、介助する者がどんな人であっても介助に困ることのないようにしてほしい。少しの段差でも困っている方が多いとわかって設計・修理してほしい。
自然環境の良い場所だったのに（田園都市線というぐらいだから）気がつけばビルやマンションが建ち、緑が少なくなり、地方から移り住んで来た人達でいっぱい、言葉は悪いが「よそ者同士の集まりだから」町に対して愛着がないように感じる。今の子どもたちが大人になった時にふるさとと胸を張って言えるような町であってほしい。
昭和40年から住んでいます。桜台公園に吉野桜を植林したら如何ですか。八重桜をまぜては惜しいと想います。車を取り公園なら5分もかかりませんが、車で遠くまで見に行く度に残念に想っています。私には間に合いませんが、名の通り桜一杯の山の公園にしたら嬉しいと想います。桜の季節に惜しいなあとながめています。花はまぜないでください。住み良くて、品のいいこの青葉台が大好きです。
緑地を崩してマンション建設が目立ちますが、環境を十分配慮した規制も必要だと思います。下水道の完備等、住民の暮らしを考えて下さい。
緑を減らさないでほしいです。木をたくさん植えてほしい。派手な看板を規制してほしい。高い建物をきびしくしてほしい。土地の細分化を規制してほしい。

## ■ 健診関連

市の健診は毎年20才以上全員が受診させて欲しい。各自へお知らせ、受診票を送って来て欲しい。（例：千葉のように）
東京都に比べ、健康診断の内容がおそまつな上、費用も高い。
前に住んでいたところでは、1年に1回700円出すと、健康診断を受けることができた。予算の問題があるのかもしれないが、できればこちらでも実施してほしい。
子宮頸がんワクチンが、無料化になったが、ワクチン不足と病院に言われ、区役所にかけてが、ワクチンがある病院とか、予約がとれる病院とか、案内もしてくれない。情報不足、不親切。
生活保護を受けていて、病院にかかる時に対応が悪く（病院側）5年前から検診を受けていません。トラウマになっております。保護を受けている事がいけないのだと思いますが。

## ■ 高齢者、障害者等関連

高齢化に伴う施設の不足、新設ではなく既存の建物を利用して安く、施設を再成して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康推進への支援（無料）</li> <li>・高齢者の語らいの場</li> <li>・仮に上記があるとしたら情報の公開</li> </ul>
30代までの若年世帯中心の街づくり、施設づくりで良いのか。長期に至り高額な納税をして来た者として、行政サービスの還元にきわめて不満。老人会の行事等もなくなったと聞く。
両親（70歳以上）も青葉区に住んでおり、大変良い区だと思っております。子育て以上に、70才以上の方が多くなってきており、急な体調変化などに対応できる、医療、搬送体制等の更なる強化をめざしてほしいです。老後楽しく安心できる日本一の区政をお願い致します。又、いろいろな制度をもっと告知していただけたらと思います。
青葉区にも障害者の授産施設を作してほしい。

## ■ 喫煙関連

江田駅前（ローソン横の）公衆トイレ付近に喫煙者が多く、暗い雰囲気があるので改善して欲しいです。
---

私も喫煙者だが、歩行喫煙者への罰則を設けるべきだと思う。
区政の一環として禁煙を促進するべきではないか。
路上喫煙者およびたばこのポイ捨て者の取締り強化。「ポイ捨て防止条例」の違反者に対する厳格な罰則適用。違法駐車取締り。監督官によるポイ捨て違反者の摘発。
歩行中の喫煙でつらい思いをすることが多い。街中及び飲食店の禁煙を義務付けて欲しい
藤が丘駅へ向かう道路や駅周辺にたばこの吸殻がとても多く目に付き、困っています。歩きながらの喫煙と駅周辺に喫煙場所が多いです。子供や老人等に与える健康に心配です。区の対策はどうなっていますか（必要とあれば、ボランティア、アルバイトでお手伝いができます）
歩きながらの喫煙者がいる。取り締まりを強化（徹底）してほしい。
歩きタバコを禁止にしてもらいたい。家の前のアイドリング駐車にいつも困惑しております。見回っていただき、注意してもらいたいと思います。（駐禁の見回りの方にそちらの注意はしてもらえないものでしょうか？）
歩きタバコをする人に対して、罰則をするなどして、徹底的に排除してほしい。近くを歩くと煙を吸うし、子供は目の高さに火があるので危ないため。
駅周辺、路上禁煙活動を強化して欲しい。

## ■ 広報関連

あおば広報は読みにくい。（横書きより縦書きがよい）
広報よこはまは紙面の配布は希望者のみにして、経費を抑えたらどうか？その他の人はネットによるメール配信。
よこはま青葉の広報紙、一面は良いが二面から文字数が多く、複雑で読みづらいです。もう少し簡素化できませんか。
広報紙は文字ばかりならんでいるような気がして読もうと思わない。必要なら読んでみたら…ではなく。
今月はこれが大事な報告です！とか興味をそそる様な書き方をしてほしいです。ゴメンなさい！！私は開きもせずごみ行きです。
情報ツールについては簡略にして分かりやすく。知らない人を前提にして。
情報の伝達を出来るだけ、細く分かりやすくしていただきたい。
ボランティアをしようかと思ったが、情報が少ない。地域のサークル活動情報を知りたい。地区センターが少なく、利用できない。図書館がない。就労場所が少なすぎる。区役所の対応が良い！が、開館時間や曜日をもっと考えて頂けたらと思います。あざみ野行政サービスコーナーは交通の便がよく使いやすいです。こういうところを増やしてください。
ボランティア情報、趣味、サークルに関する情報を充実させて欲しい。
職場を離れて数年になりますが、現在ほとんど外出しない状況です。当然自分から積極的に働きかけることが必要とは思いますが、下記御考えいただければ幸いです。 隣近所とは年代が合わずほとんどつき合いがない。中高年の”集いの場”が少ないと感じている。もしあればPRして欲しい。
特に意見・要望はありませんが、一つだけお願いがあります、私は80才近い老人です。最近役所や会社などのお知らせに「くわしくはホームページ」を見て下さい。とありますが、アナログな時代を生きた老人はパソコンの使い方が分かりません。情報断絶の状況です。しかも、区や市などのパソコン講座は何回申し込んでもあたりません。老人のための70才以上など年令で限った講座を是非開いて頂きたい。インターネットだけ分かるようになればいいのです。宜しく願います。
区のホームページをもっと充実させてほしいです。私は情報検索は主にインターネットで行ないます。区のホームページを3月11日の地震の際、見ましたが私の見た限り何の情報もありませんでした。もっと区民の生活に密着し、区内での市民活動の写真を多く記載するなど市民により身近で利用しやすいホームページを望みます。
区の情報について、ホームページをよくしてほしい。広報よこはまよりは青葉区のホームページの充実が希望です。紙よりインターネットの方がよい。
自分を含めて多くの人が思っているであろう根本的な問題。「青葉区が何をしているか分からない」こちらから情報にアクセスしないかぎり情報が分からない。駅の液晶モニターなどで情報を発信したりしてもいいのでは？

<p>区役所自体の直接の担当ではないが、地域振興課か総務課の管理下にあると思われる「青葉公会堂」や、同類の「都筑」「泉」「栄」「港北」「磯子」の各公会堂を比較して、横浜市内にある多数の音楽団に対する利用、開催についての働きかけが全く足りない、県の吹奏楽連盟加盟の吹奏楽団の利用、開催は各区の公会堂と比べ、圧倒的に少ない、青葉公会堂の認知度を高める努力を望む。</p>
<p>都筑公会堂は毎3ヶ月毎に、催し物案内のパンフを所定の各施設に展示、自由持ち出しに供しているが、青葉は公会堂の中に提示するだけで持ち出しには応じてない。これでは港南区、磯子区、泉区、栄区、港北区などの公会堂の催し物月例パンフが各地で配布されているのと比べ、まったく理由になっていない。区としての対応、努力を切望します。</p>
<p>青葉区は気持ちよく住める区と認識しております。交通量が増え、十字路に信号機の設置や、国道246号線に歩行者用に歩道橋の設置を希望します。区内公共施設の催し物等、広報か施設に行かないと知ることができません。施設に行くとかかなり参加したいと思うものを行っている場合がある様に思います、もっと一般的に広く知る事が出来る方法はないでしょうか。</p>
<p>青葉区から発信するものがない(たとえば、たまプラーザ駅で音楽会とか)</p>
<p>東京都でいうなら、杉並区、品川区のように行政に積極的であるという印象を多くの人に与え、青葉区に住みたいと思わせるようなアピールが必要だと思います。すると多くの人が横浜市の中でも絶対青葉区が好きと人口増加、発展につながるのでは?</p>
<p>現在は別にないが、広報等を注意深く目を通し、関心を持つようにしたい。</p>
<p>青葉区が何をしているか全く知りません。別に知りたいこともないですが、情報ゼロが多すぎです。</p>

## ■ 区役所対応、区政、市政関連

<p>区職員の皆さんの意識確認とお願い。区長、そして職員の皆さん、いまだ庁舎のあちこちに不条理な「珍スポット」があるのをどう考えているのでしょうか。</p>
<p>職員の方の態度が横柄。 サービス業、公僕という事を、自覚してください。 私たちはあなたたちとは違うという態度が見受けられます。</p>
<p>青葉区役所の三階の手続きの時(1年間無収入の証明)女性の職員にきつい対応をうけ、いやな思いをした(2~3回)40才~50才位の人(カウンターの下で小説を読んでいたのが忘れられない)わからないので質問したのにそんなこともわからないのかという態度をされた(同じ人)</p>
<p>区役所の方の対応が良く、言葉遣いも丁寧です。</p>
<p>基本的にわかりやすく良いサービスを区民に提供していると思う。うけたいものは個人差もあるので区としてどこに重点を置くか、難しいと思う。「まち」は住民の高齢化等で変化していくので、見た目ではないまちづくりは今後とても重要だと思う。</p>
<p>国が経済優先の政治を行っていますが、国民の立場になって無駄使いのない公平な政策を行って欲しい、地球は有限であることを理解し、一人ひとりが生きている事に喜びを感じ入るような区政を、特に子供達に教育をし、未来に展望を与えるように高い意識を持てるように育てていただきたい。そんな区政を望みます。政治家達は国を代表する方々、政治屋にならないように努力してほしい。国民側も努力が必要ですが。</p>
<p>何事についても、問い合わせについても、地域の行政のプロとして分かりやすく、親切に対応してほしい。障害者や高齢者、始めの来訪者などには特に気を使ってほしい。</p>
<p>障害者の支援もいいが、あまりやり過ぎてもよくない。障害者はやってもらうことがあたりまえと思っ ているようだ。もっと税金を払っている人達にもいろいろするべき。サラリーマン(土・日)対象のサービスだけでなく自営業(平日)の人にも利用できるものを作ってほしい(保育園・幼稚園など)</p>
<p>区議会議員や公務員のスリム化</p>
<p>青葉区民として誇りを持っていたが、他地域(東京、川崎 etc...)の行政サービスを聞くと転出も考えたくなる。</p>
<p>これからも青葉区:個人を大事に考える。地味でもいいので。シンプルで確実に安定した区政をお願いします。</p>
<p>ああ、これは区政の仕事だなんて考えたことがありません。街路樹の剪定とか落葉の始末がして欲しい時でしょうか。広報はよく読みますけど…、自分に関係のあることだけなんですネ、いろいろ今回のこれで知りました。今後ともどうぞよろしく。</p>



アンケートをするならもっと量をしぼって欲しい。せっかく協力しようと思っているのに、この量は忙しい人には失礼だと思う。もう少し協力する側に立って考えて欲しい。これだからダメなんですよ！！これだけ書かせれば普通の企業なら相当なプレゼントしますよ。
区役所の職員が区民に対してもっと親切、丁寧に対応して欲しい。
区民、町民の心に寄り添った区政を行って頂きたい。記入者は現在差し迫った困難な状況はありませんが、収入減に陥った際、市営住宅入居が不可能なことを知りショックでした。今や少数かもしれませんが（応募自体）インターネットは全ての住民が利用できる訳ではないので、今回のように筆記のアンケートは良いと思います。また市役所に意見や相談を送付できる無料はがき等の配布も良いと思います。尚、最近市役所の職員さんは電話や窓口での相談時柔らかく分かりやすい対応をして下さい。今後、時世に合わせて贅沢な建造物や施設を増やさないでください。アートフォーラムは節電意識に欠け、大変無駄をしていると思います。
住民サイドの目線での業務遂行（そのためには「親方日の丸」の精神排除、「公僕」意識を忘れず、自ら動く） 人海戦術を必要とする区政業務について、ボランティアとしてシルバーを活用（「イキイキポイント」の活用） ex, 環境美化 地域の子供とシルバーの交流の場を設ける（子供への社会面での教育、しつけは親だけに任せず、地域の人生経験豊かなシルバーも支援する） ex, 地区センターでの交流イベントの実施
街灯が切れていたり、民家の庭や棚などから植木が歩道の方へあまり出ていると歩行に不便です。役所の方も、夜に自分の足で歩いてみて青葉区を見てください。車ではなく、自分の足でいろいろな場所を見て感じてください。直す場所、とてもいい場所も見つかるかもしれません。
区政をあまり意識したことがない。ただもう少し気軽にいろいろな事を相談出来たら良いと思う。
青葉区をPRするところ、ものが少ない気がします。私は区役所がわりと近いのでOKですが、離れている人などは不満かも…
魅力を感じる区政を行っていただきたい
市政ですが市民に相談をせず博覧会をして大きな赤字を出した。誰が責任をとったのでしょうか。そのしわ寄せが今でも大きくのしかかっています。
文化を感じさせないまちづくりをやっているのではないかと市民の気持ちがほとんど反映されておらず青葉区民会議というものがあるそうだが、一部の人間が占拠してしまっている。全く新しい真にひらけた組織をつくるべきだ！
行政と地域住民との距離が遠いと感じる。都心に勤務している者が多数な実情を勘案し、行政サービス対応の柔軟化や災害時の区民へのケアなどの充実を望みたい。
国会みたいな野党と与党でくだらない言い合いをするようなことは区議会ではやらないで、お互いにすなおに良いと思ったことは賛成、悪いと思ったことは反対できるような区政にしてほしい。

## ■ 手続き関連

郵便局の証明発行窓口のサービスはとても便利です。これからも是非続けてください。 パスポートの申請で受け取りを青葉区内、又は青葉区近隣でできるようにして欲しい。
区役所の場所も駅から少し離れており、直接足を運ばなくても最寄駅で手続きができることが増えるとありがたいです。
証明発行窓口サービス所の増設（主力駅）
証明発行窓口サービスは知っているが、証明書によっては本人以外、使えない物もあるのが不便である。印鑑証明など。
行政サービスは土、日やってほしいと思います。これだけ共働きが増えた中、わざわざ休みをとって手続きにいかねばならないのはおかしいと思います。
土、日にもっと活動して欲しい。
行政機関、サービスは基本的に（土）（日）祝日が休みのため利用しにくい。待機児童も全国トップレベルと働く母親・女性がこれほど多い状況であるのに。こどもの定期健診が平日のみというのは受診できず、その理由を尋ねたところ”医師の都合”とのこと。理解できなかった。担当医師を輪番にするなど対応策はいくらでもあるのではないのでしょうか。

郵便ポストが少ないと思います。郵便局がもっとサービスを広げていただきたい。（証明発行 etc…よいと思います。）役所の方の仕事がまだまだ遅くて業務の時間も限られているので郵便局がもっと活用出来るとうよいと思います。
公的個人認証の有効期限を長くして欲しい。延長の手続きを簡略化して欲しい。 電子申請できる手続きを増やして欲しい。 選挙の不在者投票ができる場所を増やし（特に駅の近く）時間帯も長くして欲しい。 誰も見ない地域テレビやコミュニティラジオ、意味の無いマスコット等に貴重な税金を使わず、住民の生活直結する事に使って欲しい。 各駅の駅前に、短時間の用事や買い物の間、無料で車を駐車できるスペースを作ってほしい。（例：20分までは無料、それ以上はコインパーキングで長時間駐車を防ぐ） 川をコンクリで固めず自然を残してほしい。
隣人トラブルなど民事トラブルの相談窓口がどこなのか電話帳に記載がない。もっと区民の相談窓口の種類をふやしてほしい。

## ■ 税、公金等関連

大変に年齢層がよって行く様で心配しているが、この地区の老人は金持ちが多い。相続税について一考を、そして老人より手軽にお金を使わせる方法を考えても良いのではないかな。
税金のムダ使いと思われるような使用法をしないように、納税者が納得する政治を行って下さい。
税金の使い道、ムダ使いをやめて下さい。本当に困っている人に生活保護はあるのに不正に受けている人がいてそちらの役所に TEL したのにもかかわらずなんの訂正もされていない。しっかり調べて。
税金のムダ使いはやめてほしい
1 番の希望は税負担を少なくしてほしいこと。 そのためにムダを削減してほしい。
税金を有効に利用・活用して下さい。
何万円もの市民税・県民税を支払って、駐車違反に寛容で渋滞する「美しい街並」の中に住むのは不本意。
税の予算、決算書等の使われ方の表現が専門用語が多く、わかりにくい。一般の納税者がわかる言葉で書かなければ区のため、市のための価値が下がると思う。
税務ですが、平成 20 年度の確定申告に医療費控除を申請しましたら、国民年金からのちに住民税を一般（800～1000 円）別に毎回 22,600 円徴集され本年度までつづいており、問合せましたが、まちがいないそうで納得できません。改めて下さい。
税金が色々高いので払って行くのか大変なので安心して生活出来る様もう少し見直してほしいです。
税務課の職員は納税が一日でも遅れたら差し押さえが可能といっているが、本当にそれを実行しているのか。この課は絶対に態度が悪い。区長は知っているのか。
税金、固定資産税が高い。後期高齢者の保険料が高い。
税金の高さに不満がある。金持ちしか住めない所？昔はそんなことなかったのに。
税金が高い
重税の割に公的サービスが全く感じられない。
税金が高い割りに、サービスの提供が実感できない。一部の者だけが恩恵をこうむることがないよう、公平、公正な地方行政を強く希望する。
子供がいない家庭には、不妊治療の病院の費用が高すぎる。以前、住んでいたところとくらべ、保険と市民税の額がほぼ倍額になってびっくりしました。保険額、税金を安くしてほしい。
国民健康保険料が高い、非課税世帯で、熊本は 2,200 円でしたが、横浜市は 1 万円弱です。少しでも安くなるよう、よろしくをお願いします。
国民健康保険の三割負担は一割にして欲しい（75 歳以上）
後期高齢者です。生活の基本は自己責任だと思っています。出来る限りは自分（自力）だと思います。何でも福祉頼りにはなりたくないと考えていますが…でも、75 才になり医療の窓口負担が 3 割に増えたと言う事が解せません（国の問題ですか？）
水道代、下水代や税金が高い。
低所得者層に対する優遇手当を手厚くして欲しい。

青葉区に限らないですが、最近「生活保護」の受給者が急増していると感じます。職業上、それらの方と接する機会が多いのですが、50%以上の方に「この人が何で生活保護者？」と疑問を感じます。健康上も元気で普通に働けるのに、単に働こうとしないだけのなまけ者も多数保護を受け、裏ではアルバイトをして保護費とアルバイトで月 25 万円程度の収入を得ている人もいます。本当に生活に困窮している方は逆に方法が分からず、中には自殺という悲しい結末をたどる人も居ます。本当に生活に困っている方だけに、受給してもらええる選定基準の見直しを強
市民税が高すぎると思います。地区センターの利用がむずかしい（なかなか場所がとれない）利用しやすいようにしてほしい。
住民税負担の軽減。
住民税が高い。
住民税が高すぎる。

## ■ 在日外国人関連

外国人住民との交流機会があるとよいと思う。
アメリカ人の自分あてに、日本語のアンケートがきました。妻に訳してもらって答えています。TV もラジオもサービスがあるとは知りませんでした。外国人向けのサービスがあるとは知らず（あるのでは？）探してみたいです。最寄駅は緑区になります、不便なので青葉台駅を使っています。バス便はないので（最寄駅へは）。
もっと外国人として考えて頂けませんか。食品、日用品など。

## ■ 地域施設、商業施設整備関連

図書館の増設も希望しています。
図書館を作って欲しい。
図書館のネットワークを作っていただきたいです。インターネットで予約、近くの地区センターで受け取り・返却が可能…etc
山内地区センター、図書館は古くて使いづらいです。新しい建物にして欲しいです。
青葉台コミュニティーハウスをよく利用するが、時間外の本の返却が急にできなくなり、本当に不便。それなら駅の返却ポスト（市立図書館の）への返却可能か対応できないか。
もっと図書館を増やしてほしい。青葉区は図書館が少なすぎる。もっと利用したいのに。
大きな図書館があれば良い。
引越して来た当初より、図書館について、その数や内容に不満です。15 年経っても全く改善されていません。書物の充実はもちろんですが、勉強や調べ物ができゆったりしたスペース、台数制限を気にしなくてもよい駐車場、高齢者が楽しめるティーラウンジなど、ニーズに合った大規模な図書館建設を家族全員で強く希望します。
公共施設の拡充（図書館の再整備等）
山内図書館を利用していますが、返却が市が尾、青葉台駅にしかなく利用駅でないといった外へ出なければならず不便です。地域ケアプラザの相談窓口を充実し相談してもいい環境を作って欲しい。現在は行って良いのかと不安に感じる人が多い。私の住む西部は施設等不便です。交通の便が悪いので駐車場を充実させて欲しい。（地区センターなど）
もっと図書館が増えると良いと思う。
勉強できる静かな所が少ない。
図書館とまではいかない、コミュニティーハウスの様な所を増やして欲しい。
青葉台のコミュニティーハウスは学生の試験前になると一杯で中々入れない。
青葉区は高額納税者が多いのに、サービスが受けられていません。特に図書館。「一区に一つ」といっても人口が多いので考えてほしいです。みなとみらい地区に税金が流れていて青葉区に還されていない。みんな感じています。
図書館を増やしてほしい。
図書館行政について
区間同士の図書館の貸出も良いと思います。ただ、一区一館というのは、都区内の直径 2km に 1 館と比較して少なすぎます。図書館は単なる本屋ではなく、多くの人が集う文化施設です。少なくとも、区に 3 ~ 5 館は欲しいし、又、CD、DVD etc の貸出がないのも都区部と比較して劣っている所です。（青葉区だけでは出来ないことでしょうか…）
藤が丘近辺に図書館がない。考慮してほしい。

<p>教育熱心な保護者、文化的水準の高い住民が多いと聞きますが、図書館が山内のみで、しかも古く狭いので改善してほしいです。中高生大学生や誰でも使用できる学習コーナーをふやし、勉強したい人々がファミレスやスターバックスに長居する必要がないように。</p>
<p>図書館を充実してほしいです。子どもが遊べて楽しめる公園が少なく困っています。砂場の衛生や雑草が育ちっぱなしなため、蚊の大量発生など、小さな子どもが安心して遊べる公園でない所も多くあります。放射性物質も心配なので公園の砂は入れ替えて欲しいです。</p>
<p>図書館の数を増やして欲しい。(徒歩圏内 or 自転車圏内で利用できる図書館がない)  青葉台駅近くに区立図書館を作って下さい。  山内図書館にCDを置いて下さい。  山内図書館の駐車場が狭く(事故につながる)、駐車可能台数も少なすぎます(道路わきで順番待ちをしなくてはならない)⇒危険  近辺のタイムパーキングと提携して図書館利用者のための台数を増やすべきです。</p>
<p>地区センターやコミュニティハウスなども今居住しているところからは利用しにくいので都筑区の施設を利用しています。近年、新しい施設はできましたが、これも場所が片寄っているように感じ、老朽化してきている青葉スポーツセンターなど、手を入れた方がよいのでは?と思います。</p>
<p>公園にトイレがない所が多い。改善を要す。</p>
<p>地区センター、ケアプラザ、体育館等イベント(スポーツ、ダンス、その他)申込人数が少ないので、もっと参加し易く日時を増やして欲しいです。</p>
<p>地区センターはあるが、限られた活動のみ。ボランティアなどしてみようかと思うが情報もなく、かといって区役所まで行くのはめんどろ。</p>
<p>区役所が随分広く、無駄に作られていると思う。最初の頃は敷地内に水が流れ、必要以上の電灯の数に「税金の無駄遣い」と近所の人と不満を感じ、抗議した。区役所内のスペースも活用されていない。多くの方々に色々なイベントで活用されるべき。無料音楽会、フリーマーケット、区民の為の役所であるべき。一時期は案内人がボーっとただ立っているだけ。あるいはお喋りしていて人件費の無駄とっていた。サービス精神が足りない。川崎市との境に住んでいて、かつて日立原子力研究所と武蔵工大の核廃棄物について問い合わせたところ、全く知らない様子。</p>
<p>アートフォーラムあざみ野は素晴らしい施設ですが駐車場代が高い。駅から近いので不正使用をさける為かもしれませんが、施設利用者には安くしてほしい。高すぎて気楽に寄ると云う気分にならず、足が遠のく。</p>
<p>公民館など毎日利用できる施設があるとうれしい。</p>
<p>今私は藤が丘のケアプラザの体操に月2回行ってます。とても助かってます。この様な事を区役所とか身辺にあるといいなあと思います。家を出る事が薬と成り、又、なかなか友達が出来ない人達は良いと思います。病院に世話にならない為に健康に気をつけ1日1日をたのしく過ごしたいと思います。(ホームページとかインターネットなどない人は今後どうすれば良いか?)</p>
<p>郵便局が遠すぎる。</p>
<p>区政ではないが郵便局が遠くてバス利用で不便です。元石川周辺に増設。</p>
<p>区政と云えるかどうか分かりませんが、江田駅に郵便局がないので不便です。</p>
<p>駐車場の郵便局があると便利(ショッピングセンター内でも窓口とATM)</p>
<p>歩いて行ける所に金融機関(銀行・郵便局)がない。駅の近くに交番がほしい。</p>
<p>玉川学園は、小さな駅ながらも商店街になっているが、ムダな店が多く、残念な駅。高齢者も多いので充実させて欲しい。</p>
<p>あざみ野駅前がたまプラザ駅と比較すると貧弱。もっと計画的に改良してもらいたい。</p>
<p>映画館がほしい。地理的に青葉台がいいと思っている。</p>
<p>スーパーは2店舗ありますが、個人店舗や飲食店が少ないレンタルビデオ店もない、百円ショップがない。歩道が狭く、歩きづらい。</p>
<p>あざみ野駅前のビルの上の大きい画面(?)を撤去して欲しい。</p>
<p>駅ビル(たまプラ)の店の内容が充実していないように思う。もっと工夫して欲しい。</p>
<p>パチンコなどの商業施設が多く街観を壊している。駅周辺に同じ店が多く、東急の独占的市場が明らかで気分が悪い。青葉台駅周辺にトモズが3店舗もある必要はない。</p>
<p>若者向けのショッピングセンター(映画館等も含め)を作ってほしいです。</p>
<p>駅の周辺にもう少し魅力的な飲食店があればいいと思う。駅前の東急スクエアに少し広めのイベントができるスペースを創り、子供、家族、お年寄り、若い人が集まり、楽しむことのできるイベントを企画実施してほしい。</p>

たまプラーザ駅がショッピングモールと共に改築されたが、入っているテナントがチェーン店や都内にあるブランド（特に衣服が多すぎる）ばかりで、個性がない。若いママをターゲットにしているのはわかるが、落ち着いた風情が感じられる街並みにしてほしい。駅周辺が安っぽいアウトレットモールの様で残念。
フォークダンスなどサークル活動をしておりますが使える場所がない。地区センターなどなかなかとれにくい。
都筑区のように公園と公園を結ぶ緑道があると良い。
サッカーや野球場がほとんどなく、谷本公園グラウンドなど利用料金が高いし取れない。青葉区以外の方が利用可能なグラウンドが多い。
都市整備が進んでいない。散歩道等が青葉台駅周辺にはない。
スポーツ教室など費用が高い。年金生活者にはきびしい。
青葉区気に入ってます。あざみ野在住なので、良い病院もありますが、大きい病院があったらうれしいです。
電力は、今のように大きな発電所に頼るのではなく、小さな発電所で電気も地産地消していくと良いと思う。
青葉スポーツセンターを健康づくりのために利用しているが、それについて ①駐車料金が高すぎる。住んでいる鴨志田からは公共交通が不便で行きづらいので車を利用している（直行バスは日中は一本もない） ②エアコンがないのに、窓がほとんどなく、あるのも満足に開かない。保守点検をして。
青葉区は人口も多く、広いためか端の地域まで目が行き届いていない。交番も少ない。郵便局も少なく遠いのに駐車場が完備でない。区役所は駐車場が満車状態が慢性的で不便。地区センターに子ども支援窓口が欲しい。
キッズからシニアまで楽しめる文化祭（コーラス、楽器演奏、クラシックバレエ、フラダンス、バトン、etc, いろいろ）を企画してほしい。
家庭菜園の申込みを行ったが、余地なしと断られた。増やしてほしい。
土日の公園のグラウンドは野球チームに占領されていて、終日他の人は使えない。付き添いの父兄のマナーも悪く、遊歩道にも荷物を置いて、通行を妨げている。 グラウンドが使えないので、上の広場でキャッチボール、サッカーなどボール遊びをしていて、子供達がかわいそうだし、飛び出しなど危険。
電柱の地中化を望みます。特にあざみ野第二小学校のすぐそばに鉄塔があって、子供への電磁波の影響が気になります。
道路の舗装をする際に、地面に埋め込んでもらいたいです。
エコ対策、環境改善のために、太陽光発電、太陽熱利用、風力発電等を行政が主体で推進する。補助金制度の採用等、PR。
公園に特にあざみ野の公園にトイレを設置してください。不便です。 農家じゃなくても畑を畑として売買・使用できるようにしてください（区政の分野ではない？）
食事をする所が少ない。広いところを利用してイベント（バザーなど）やってみてはどうでしょうか？
イトーヨーカドーなどの大型スーパーが欲しい

## ■ 交通網、道路整備関連

こどもの国駅の有人化・こどもの国駅周辺に交番を作してほしい。
駅に行くまでのスクランブル交差点（交番の前）の信号に不満あり。→信号が青から赤へ変更の際の時間が5秒もないくらいで、あの距離を高齢の方や身体が不自由な人が渡るには時間が短すぎて、不親切であると思います。健康な人でも渡りきらないうちに信号が変わった際、最後の数メートルはかけ足で渡る感じです。バスも多く、スピードをあげてクラクションをならしてくる状況です。検討してください。
田奈駅前の道路の拡張、前川神社～せまくなり、毎週末渋滞しているので、改善してほしい。
横浜市営地下鉄のあざみ野以北への延伸の早期実現
①246号線の江田駅前～市が尾駅前の間に歩道橋を設置してほしい。（ホームセンター島忠あたり） ②江田駅西口を経由するバス路線の新設（みずが丘方面への） ③江田駅横の東急ストアー前から246号線に出る交通渋滞の解消 ①について、荏田北から青葉郵便局などに行く場合に、非常に遠回りになり閉口しています。

<p>たまプラーザ駅前をあざみ野駅前のようにスクランブル交差点にしてほしい。</p> <p>市が尾駅に送迎自家用車の停車可能なロータリーが出来たら良い。</p>
<p>江田駅の前から東急ストアへの道が駅前なのに信号や横断歩道がなく、車を運転するとあぶない。</p>
<p>青葉台駅周辺の通勤時(朝)の渋滞がよくあるのは、駅へのアクセスが悪いからだと思うので、もっと研究してほしい。スクランブル交差点を渡るとき、赤になっているのに渡ってくる人、駅から出るバスの多さに、榎ヶ丘方面からくる車の右折ができず、渋滞を誘う。マイカー通勤はやめた方がよくても現実を送り迎えが多いから、バスを小さくするとか、工夫してほしい。また、駐輪場をもっと作ってほしい。東急の駐車場は高く、使いにくい。東京都の駐輪場の安さに驚く。東急の独占をゆるさず、もっと駐輪場を安く、多くしてほしい。好きで路上駐輪しているわけではない。</p>
<p>自転車の交通マナーの周知。藤が丘の病院周辺の歩行者と自転車の分離。</p> <p>自転車が歩道を走っていて、老人には、後から来られて気がつかないのが不安です。</p>
<p>自転車通行道路の整備。自転車専用レーンの設置。自転車運転マナー、交通ルールの教育。歩道の自転車、乱暴運転者の摘発。学校で子供の交通事故防止のための自転車運転マナーの教育。</p>
<p>毎週ランニング(ジョギング)をしています。鶴見川河川は良いコースと思いますが、もう少し道幅を増やし、サイクリングとの安全の問題(分離通行)やコースの長さなど整備頂くと大変ありがたいです。</p>
<p>安心して子育てできる街づくり(交通量が多く、ベビーカーでの移動に危険を感じる)車歩分離の推進</p>
<p>自転車が使いやすい道の整備 車道を離れた遊歩道、ウォーキングサイクリングコースを整備し、日々の運動になる道を是非つくってほしい。</p>
<p>あざみ野駅周辺をもっと魅力的にしてほしい。自転車のマナーが悪い。駐輪(歩道を走る)など、危ないと思います。警察と協力して改善して欲しいと願います。</p>
<p>国道も通っており道路も広く快適ですが、自転車利用の場合、道路整備がなっておらず、危険を感じています。</p>
<p>田園都市線の混雑がひどすぎる。人口の増加を抑制するか、都心への(電車)新線を作ってほしい。出来ることならもっと空いている路線に引っ越したい。</p>
<p>こどもの国線の終電が早すぎる。 1時間あたりの本数を増やしてほしい。</p>
<p>地下鉄の新百合が丘まで延長。</p>
<p>田園都市線が混雑しすぎている。これが改善されなければ都内へ引っ越したい。東急電鉄に指導するよう望む。</p>
<p>東急電鉄の混雑を何とかしていただきたい。高齢者が通院につかえません。</p>
<p>歩道の整備が必要(路面がデコボコ！)</p>
<p>道が狭いと感じる場所が散見される。財政上の問題や権利関係で制約があるのかもしれないが、歩道や自転車道を整備すべき。日常の移動に自動車を使わなくなり、環境問題が改善される。自分も含めて同じ意見の人は意外と多いが、「道の広さと町の良さは比例する」と思う。道が広ければ、人口流入も期待できると思う。</p>
<p>①環状4号線(青葉台駅周辺)の整備をお願いします。道路が狭いため、渋滞が激しい。 ②桐蔭学園前の道路の整備、同じく道路が狭く、曲がりくねっている。学生達がかわいそう。学校周辺の道路の状態は、行政の善し悪しをみるバロメーターとなるが(世界レベルの話)、青葉区はこの点是最悪だと思う。</p>
<p>横断歩道を歩いていて、車にひかれそうになった事数回。クラクションさえ鳴らされました。人の生命を大切にしない人々が多い地区と感じ警察の方にもお願いはしたが、私どもの共有スペースにて横浜市の方がごみのチェックをしておりますが、神奈川県の方の公共の方は人の生命よりごみが大切だとの考えをおもちだと思われます。どうぞよくお考え下さい。人が住める処でしょうか？</p>
<p>歩道をもっと通行しやすくしてほしいです。市が尾駅から大場方面の商店街でも溝の蓋がガタガタといっています。(一部はきれいなのですが)横浜市の区とは思えませんでした。</p>
<p>青葉台駅前の交差点で環状4号線ではないほうの信号の青の時間が短すぎる。雨の日なんかは信号のところで停車して送迎していく人が多くて渋滞が起きる。また信号の青の時間が短くてバスを利用しても、3,4回信号が変わらないとロータリーに入れにくい。それで環状4号線の方はガラガラなのに長い時間信号待ちなのでバランスを見直して欲しい。</p>

人口が多いせいか、細かいところまで、行き届いていない点が多いと思います（不法投棄など）余計な道路工事はいらないので、歩道や自転車道の整備をもっとして欲しいものです。
こどもの国駅からの道路(石だたみ)バリアフリー以前にガタガタ、デコボコ、健常者でも転びそうです。車いすの方は苦勞しています。
歩道がデコボコして歩きにくい。
緑も多く、駅も近く住みやすいところだと思います。バリアフリーの面では、道も急だったりするので、どうかなと思いました。
車の信号無視が多く危険を感じる。
道路工事が多い。（しかも同じところばかり。3月は特に）明け方まで工事…うるさい。
工事で掘りおこしたあと舗装がされておらず、雨の日は水たまりだらけで歩くのに非常に困難です。直して欲しいです。
あざみ野に行くバスが少ない。
車の利用ができないと不便な場所も多く、バスの本数、行き先なども再検討頂きたいです。
これ以上線を少なくしないで下さい。
交通が時刻表も少なく不便。バスも少ない。
（青葉台）（藤が丘など）の東急駅より小田急線へのバスを（柿生）（新百合ヶ丘）へ通して欲しい。小田急線へ出るのがとても不自由。
バス、現在1時間3本ですが、4本に増やせないか（あざみ野駅⇄向ヶ丘遊園）なるべく時刻表通りの運行を願う。遅れてくる。
長津田駅行きのバスがあると便利。
歩車道の区別がないので危険。バス停が大変危険な場所にある。町田市側のようなきれいな思田川にして下さい。
まず、市バスが走ってない事に不満を覚えます。区役所に行くのに成瀬まで1時間に1本程度のバスにのり、長津田駅まで行き、それから市が尾駅まで行き、歩いて区役所へ行きます。今は車の運転が出来るのでいいです、あと2～3年すれば、どうなるか心配です。せめてあかね台まで来ているバスを奈良地区（こどもの国駅）まで延長してほしいとせつに願います。将来的に今の交通網だと住み続ける事は不可能です。大病しても病院へも行けません。
美しが丘西に在住している者ですが、ここ1～2年で建売住宅が急に増してきているにもかかわらず、バスの本数は増加せず、小学生の乗降で時間がかかり、5～10分遅れるのが、当たり前になってきています。駅が新設するにあたってはバス移動者は不便をがまんしてきたにもかかわらず、東急バスには少し頭にきています。そして最大に頭にくるのは定期料金。とんでもなく高いです!!半額でも見合うのでは? <美しが丘西→たまプラーザ駅です>
税金ばかり払って、いざ利用しようと思う施設があっても、仕事が忙しく都合が合わない。鉄町はバス停まで遠く、家から会社まで（最寄り駅）行くのにタイムロスがありすぎる。区役所に連絡すると、いつも感じが悪い。目に見える形で税金を大切にしてほしい。
あざみ野には行政サービスがあるが、たまプラーザには無く不便である。人口密度の高い所なので、駅中にあると大変便利である。新石川4丁目は駅から遠く交通手段がない。ミニバスを走らせてほしい。
新石川地域の住宅街を走るシャトルバス等のサービスが必要(老人の活動)を促進させる。
(江田駅～)バスの便が少なく雨の日など困ります。国道246号線は歩道がせまいのでいつもこわいです。子どもができた時住みにくいかなと心配に思っています(車ばかり危ない)
柿の木台に住んでいますが、区役所に出るバスルートがあると、とても助かります。
こどもの国線を鶴川駅まで延長してほしいです。長津田行き、玉川学園行きのバスがあるとうれしいです。
日々の生活では特に問題はないようですが、区役所をはじめ、病院、図書館、その他主要な公共施設等を巡回するバスが運行されるとよいのですが。実現することを期待しています。
青葉台駅からたちばな台方面に向かう環状4号線の路上駐車を取りしまりを強化してほしい。バスの通行にかなり迷惑です。

青葉台～あかね台のバスのルートをあかね台中学校までまわしてほしい。 奈良北からあかね台経由で長津田にむかうバスをつくってほしい。マイカーでの送迎が減ると思う。
緑山のバスが増えると良い。
長津田駅へのバス路線の確保。こどもの国線のみ？不便である。
最寄駅（長津田駅）までの道路とバスのルートを確保して欲しい。
駅のロータリーを何とかして欲しい。送迎スペースがない駅が多すぎる。バスの便を多くして欲しい。
近年は多少増えたが、バスの運行回数が少ない。（日中）
「区政」といわれるものがあると思っておりませんでした。今後、より良い住みやすい町にして頂けませう様お願い致します。
バスの定期で、混合路線ですと全線使えないのは、不公平感があります。望んで混合路線にして頂いているわけではないので、善処願えませんか。
もう大分前になるが青葉区役所がバスの便も全く良くなく、電車の便も以前より悪い場所に新築し引越したのは理解出来ない。
バス便が少ない地域があるように思う。区役所への移動が不便（駅近又は駅からのワンコインまたは無料バスを出してほしい）
千草台線のバス便の増便は不可能なのではないでしょうか？住民増にともない、マイカー送迎を少しでも減らしたいのですが。
自宅から一番近く最も利用する駅は、玉川学園ですので、バス便がなく、とても不便です。
区役所まで巡回バスがあると嬉しい。
鶴川～玉川学園行きのバスの充実⇒幼稚園の空きバスを利用すべし。青葉台行きバス徹底増大。陸の孤島すぎる。奈良地区で均一の図書館のさらなる充実さらに市民のお休み場所施設を。祭りが少ない。子連れママに優先を。
70才以上交通補助券(割引券)、横浜市営以外のを希望。市営バスで行くところはない為、ほとんど東急利用のため。
交通量が多く、横断歩道でも右折・左折する車にせきたてられているようで焦ってしまう。お店ができてすぐ閉店してしまい、町に活気がなく以前より住みづらくなってしまった。

## ■ ペット関連

千草台第2公園から犬をだしてほしい。家の前に犬のふんをよくされる。子供が遊べない。なぜ千草台第2公園だけ犬がくるのか。犬が多すぎる。
現在、私も犬を飼っているが、公共施設内に犬を連れて入る飼い主が多すぎると思う。案内表示で注意を呼掛けるべき。
青葉区はペットを飼っている方がとても多いと聞きます。私もその一人ですが、ペット関連にもっと力を注いでもらいたい。散歩しているとうんちの落とし物やノーリードなどマナーの悪い人が多すぎる。また何度か迷い犬も保護している。鑑札、迷子札をしていなくてとてもこまります。鑑札、迷子札の普及などもしてもらいたい。
犬を飼っている方にお願ひしたいこと、ウンコを持ち帰って下さい。せつかくの自然が台無しです。
青葉区は猫の殺処分が多いと聞いています。（犬も猫も）「殺処分」を今後、ゼロにして頂く事を検討して頂けないでしょうか？！殺す為の税金を無駄に使わないで下さい。シェルター等の施設を作って終生飼育出来るよう検討して頂きたい。その為の金は保健所に動物を連れて来た人間から徴収し、顔写真を公開（住所、氏名、免許証提示させ、何らかの処分（重罪）をお願ひしたいです。（ペット業者やブリーダーなら2度と仕事出来ないように））
ペット人口が増えてきた今、施設（ドッグラン etc…）が充実していないと思います。せつかく自然が多いのだから、もっとそんな施設があっても良いのでは？求めている方は多いはずで。ご検討のほどよろしくお願ひします。
泉田向公園の中にドッグランを作って欲しいと思います。



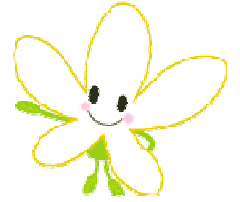
## ■ その他

引越して来たばかりですので良く判りませんが、今のところありません。
20年前に引っ越しましたが、とても気に入った場所です。家が多くなり緑、青が少なく青葉台でなくなりつつあるかなという心配はあります。子どもから高齢者が平均的に住んでいるので、バランスよくとても住みやすい所だと思う。青葉台という名が少しでも残り続ける場所であってほしい。
私共は青葉区は最高の住みかと感謝しております。特に高齢者にとって申し分のない行政と感謝しております。
ご苦労様です、よろしく。
日本語があるのに片かなの英語を使っている。意味不詳のものがある。
とくになし。書いたところで変化ないし。
子供が就学し、時間に余裕がでたので働きたいと思ったが、青葉区（特にあざみ野）には大きな工場や会社がなく、働ける所がとても少ないと思いました。
区民として小さいころから生活し、2世・3世も生活している。とても良い街で誇りに思っている。これを維持するとともに、無理なく自然と良くしたいと常に思っている。
以前に実施していた青葉台連合自治会の運動会等は若い人と高齢者との良い環境づくりにもなっていたが、残念だ。
特に不満ありません。
特になし。昔から街を見てきて年々外部からの利用者の質が下がっている。
公園愛護に入っていますが、いつも作業する人が決まっています。その人数も少なく、誰かがやるわ…という感じがあります。啓発の仕方、よびかけ方など区ではいいアイデアがありますか。補助金も少なくなり心あるボランティアだけに負担がかかる方向です。
高齢者です。マンションに一人で居ますが古いため町内とかからの連絡はまったくなくコミュニケーションがとれずとても孤独です。まだ働いていますのでまだ人との対話はできますが、地域の人との接触がまったくなく心細いです。
どちらの地域でも共通していると思いますが人間関係がどんどん薄く（欠けていく）なっていくような思いがします。集合住宅が多くなり街のルールもなくなっています。
私たちは夫婦2人で高齢者であまり記入する所がありません。
区政については無いが、一般的に物価等が高い。
地域でボランティア活動をしています。広まりが定着、情報は出しているが、意識が低いように思われます。自治会、学校の協力が必要と感じます。
このアンケートが、何の役に立つのか知りたい。
幅広い年齢の方とふれあう機会があれば良いと思います。又、特徴的なお祭りなど全国にアピールできたら良いです。
くだらない、こんな事で何が理解できるのか？
夏の時期に緑が多い為、セミの異常な発生で生活が困難です。子供なども恐がっていて何とかして欲しい。



## V. 調查票





## 【調査ご協力をお願い】

区民の皆さまには、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

青葉区では、平成 23 年度区政運営方針の基本目標を「住みつづけたいまち『青葉』をめざして」と定め、様々な事業を実施しております。今後もより良い区政運営を行っていくため、区民の皆さまに普段の生活における行動や意識をうかがう「青葉区区民意識調査」を実施いたします。

この調査は、青葉区にお住まいの皆さまの中から、16 歳以上の男女 3,000 人の方を無作為に抽出し、お願いしています。調査票は無記名でご提出いただき、ご回答いただいた内容は統計的に処理されますので、皆さまのご意見や個人情報などが直接外部に公表されることは絶対にありません。また、いただいたご回答は本調査の目的以外には一切利用いたしません。お答えになりたくない質問は、無理にお答えいただきず、無回答としていただければ結構です。

調査結果につきましては、今後、「青葉区ホームページ」や「広報よこはま青葉区版」で公表いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



平成 23 年 6 月 青葉区長 岡田 輝彦

### <ご記入にあたって>

- ① 封筒のあて名のご本人様にご回答ください。ご本人様が回答できない場合は、恐れ入りますが、調査票を破棄してください。
- ② お答えは、各設問の中であてはまる回答（選択肢）の番号を○で囲んでください。  
○の数は、（○は1つだけ）、（○はいくつでも）のように指定しておりますので、その範囲内でお答えください。別途指示がある設問については、その指示に従ってお答えください。
- ③ 質問によっては、ご回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
- ④ 鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。

※ ご記入いただきました調査票は、お名前やご住所を書かずに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼る必要はありません。）、**6月22日（水）まで**にご投函ください。

※ この調査に関するご質問などは、下記までお問合せください。

青葉区役所 区政推進課 企画調整係

電話: 045-978-2217

FAX: 045-978-2410

E-mail: ao-kikaku@city.yokohama.jp

## 青葉区の生活環境について

**問1 あなたは、青葉区のどのようなところに魅力を感じますか。** (○はいくつでも)

- |                                |                            |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 街路樹や公園など、整備された緑に<br>囲まれている   | 7 文化の水準が高い                 |
| 2 田園風景や森林など、農地・自然環<br>境に恵まれている | 8 地域活動が盛んである               |
| 3 歴史、文化的資源が豊富である               | 9 買い物に不自由しない               |
| 4 整然とした良好なまちなみである              | 10 都心に近く、通勤・通学などに便利<br>である |
| 5 病院、学校、道路などの生活基盤が<br>整っている    | 11 公共交通機関が発達している           |
| 6 教育の水準が高い                     | 12 福祉サービスが充実している           |
|                                | 13 特に魅力を感じない               |

**問2 日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うことは何ですか。** (○は3つまで)

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1 公園                   | 14 日用品の店（商店街）       |
| 2 緑地（山林や農地など）          | 15 就労場所             |
| 3 ごみのリサイクル・減量化         | 16 病院、診療所           |
| 4 道路（道幅、渋滞など）          | 17 図書館              |
| 5 駅の駐輪場                | 18 スポーツ施設           |
| 6 駅の駐車場                | 19 地区センター、コミュニティハウス |
| 7 駅への送迎のための駐車場所        | 20 高齢者のための施設        |
| 8 交通手段（バス）             | 21 障害者のための施設        |
| 9 交通手段（電車）             | 22 交番・警察            |
| 10 保育園・幼稚園             | 23 特にない             |
| 11 小学校・中学校             |                     |
| 12 子どもの遊び場や子育て支援のための施設 |                     |
| 13 ショッピングセンター・スーパー     |                     |

**問3 あなたの身近な住環境について、心配なことはありますか。** (○はいくつでも)

- |                            |               |
|----------------------------|---------------|
| 1 まちなみを乱す建物、広告物など          | 10 建築工事の騒音    |
| 2 建物の用途（店舗、倉庫、工場など）<br>の混在 | 11 自動車の騒音     |
| 3 高層建築物（日照や眺めなど）           | 12 路上駐車       |
| 4 敷地の細分化                   | 13 自転車の違法駐輪   |
| 5 敷地の造成に伴う緑地の減少            | 14 自動車の不法投棄   |
| 6 地震                       | 15 その他ごみの不法投棄 |
| 7 火災                       | 16 犯罪、治安      |
| 8 河川・水路のはん濫（風水害）           | 17 特に心配なことはない |
| 9 河川の汚れや臭い                 |               |

## 災害対策について

問4 首都圏で平日の昼間に大地震が起きた場合、あなたが特に不安に思うことは何ですか。

(〇は3つまで)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1 家族の安否確認手段   | 7 火災の発生          |
| 2 家族や自分の帰宅困難  | 8 地盤の液状化現象       |
| 3 建物の倒壊       | 9 病気や怪我等の医療体制    |
| 4 家具の転倒       | 10 正確な情報の入手      |
| 5 食料・水の確保     | 11 避難場所に関すること    |
| 6 停電・断水、電話の不通 | 12 特に不安を感じることはない |

問5 あなたのご家庭で行っている災害対策は何ですか。

(〇はいくつでも)

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1 非常持ち出し品の用意     | 8 近所での協力関係を作っている          |
| 2 家具の固定・転倒防止     | 9 幼稚園や小学校と児童の引き取り方法を決めている |
| 3 建物の耐震診断や耐震補強   | 10 通勤・通学途中の避難場所の確認        |
| 4 ガラスの飛散防止       | 11 地域防災拠点（近隣の小中学校）の確認     |
| 5 家族の集合場所を決めている  | 12 横浜市防災情報Eメール配信サービスの登録   |
| 6 家族間の連絡方法を決めている | 13 特に災害対策はしていない           |
| 7 地域の防災訓練への参加    |                           |

## 住宅用火災警報器について

問6 あなたは、平成23年5月31日までに火災を自動で感知する住宅用火災警報器または、自動火災報知設備の設置がすべての住宅に義務付けられたことを知っていますか。

(〇は1つだけ)

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1 知っており、住宅にも設置されている   | 3 知らないが設置されている  |
| 2 知っているが、住宅には設置されていない | 4 知らなくて設置されていない |

**(問6で「1 知っており、住宅にも設置されている」とお答えの方に)**

問6-1 住宅用火災警報器などはあなたの住宅のどの場所に設置されていますか。

(〇はいくつでも)

- |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|
| 1 台所 | 2 寝室 | 3 階段 | 4 廊下 | 5 居間 |
|------|------|------|------|------|

**(問6で「2 知っているが、住宅には設置されていない」とお答えの方に)**

問6-2 あなたのお住まいで、住宅用火災警報器などが設置されていないのはなぜですか。

(〇はいくつでも)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 設置の費用負担が大きいから              |
| 2 効果があると思わないから               |
| 3 住宅用火災警報器をどこで購入してよいかわからないから |
| 4 住宅用火災警報器をどこに付けてよいかわからないから  |
| 5 自分で取り付けるのが難しいから            |

## 子育てについて

問7 子育てについて、不安もしくは不満と思うことは何ですか。

(○はいくつでも)

- 1 近所で子どもが安心して遊んだり、運動できる場所が少ないこと
- 2 子ども連れで利用できる施設が少ないこと
- 3 子どものことを相談できる人がいないこと
- 4 子どもを気軽に預けられるところが少ないこと
- 5 保育園や幼稚園などの施設が少ないこと
- 6 社会体験の機会が少ないこと
- 7 学校と地域の交流が少ないこと
- 8 登下校時の安全
- 9 学校や塾の費用などの教育費の負担が大きいこと
- 10 進路について
- 11 いじめなどの学校での人間関係
- 12 子育て関連の情報が少ないこと
- 13 特にない

問8 乳幼児がいるご家庭で、日中、在宅で子育てをしている家庭を支援するためには、どのようなことを充実すべきでしょうか。

(○は1つだけ)

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1 親子で遊べる、学べる場所、公園                  | 6 買い物や会合への出席などの際、一時的に子どもを預かってくれる施設 |
| 2 子育ての相談ができる場所                     | 7 手当などの経済的な支援                      |
| 3 子育て情報の収集ができる場所                   | 8 子ども連れでも安心して利用できる交通機関や道路          |
| 4 夕方まで預かってくれる幼稚園                   | 9 特に必要な支援はない                       |
| 5 就園前の乳幼児(年少クラスに入る前の児童)を預かってくれる幼稚園 |                                    |

※ 青葉区では、共働き等で、日中子どもの世話をする方がいないご家庭への支援としては保育所等の充実を図っているところです。

## 地産地消について

問9 青葉区産の農産物を買ったことがありますか。

(○は1つだけ)

- |      |      |         |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 わからない |
|------|------|---------|

(問9で「1 ある」とお答えの方に)

問9-1 青葉区産の農産物を買う際は、どこで買いますか。

(○はいくつでも)

- |             |       |         |
|-------------|-------|---------|
| 1 スーパーマーケット | 3 八百屋 | 5 宅配・通販 |
| 2 農協        | 4 直売所 |         |



## スリム ヨコハマ3R夢プランについて

問 10 横浜市では、平成 21 年度を基準に、ごみと資源の総排出量を 25 年度に 3%以上、37 年度に 10%以上の削減、さらに、ごみ処理に伴う温室効果ガスの排出量を 25 年度に 15%以上、37 年度に 50%以上を削減する「ヨコハマ 3 R 夢(スリム)」プランを策定しましたがこの「ヨコハマ 3 R 夢」を知っていますか。 (〇は1つだけ)

- 1 知っている                      2 知らない

問 11 ごみを減らすための 3 R (リデュース・リユース・リサイクル) のうち、意味を知っているものは何ですか。 (〇はいくつでも)

- 1 リデュース      2 リユース      3 リサイクル      4 知らない

3Rは リデュース：発生抑制…物を大切に使い、ごみを減らす  
リユース：再利用…使えるものは繰り返し使う  
リサイクル：再生利用…ごみを資源として再び利用する  
という意味だよ！

スリム  
ヨコハマ3R夢プランマスコット イーオ



問 12 3 Rの中で、どれが最も環境にやさしく、ごみを減らすのに有効だと思いますか。

(〇は1つだけ)

- 1 リデュース      2 リユース      3 リサイクル      4 知らない

問 13 「ヨコハマ 3 R 夢」では、ご家庭から出されるごみと資源物全体の削減を目指していますが、あなたが現在、ごみと資源を削減するために行っている方法は何ですか。

(〇はいくつでも)

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 1 マイバッグを使用している | 6 生ごみのたい肥化を行っている       |
| 2 マイ箸を使用している   | 7 量り売りで必要な量だけ購入している    |
| 3 マイボトルを使用している | 8 詰替え商品を購入している         |
| 4 過剰包装を断っている   | 9 リサイクル用品の提供や購入を行なっている |
| 5 食べ残しをしない     | 10 何もしていない             |

あなたの毎日に、エコをプラスしよう。

Yokohama **エコ活**。

## 健康について

問 14 ご加入されている医療保険は何ですか。

(○は1つだけ)

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1 組合保険（会社の健康保険組合） | 5 船員保険        |
| 2 協会けんぽ           | 6 後期高齢者医療制度   |
| 3 共済組合            | 7 いずれの保険にも未加入 |
| 4 国民健康保険          | 8 わからない       |

問 15 あなたは、健康づくりのために取り組んでいることはありますか。

(○はいくつでも) ※印の項目は20歳以上の方のみお答えください。

- |                         |                                      |
|-------------------------|--------------------------------------|
| 1 バランスの良い食事             | 8 テレビ・ビデオ体操をする                       |
| 2 健康診断の定期的な受診           | 9 ※禁煙                                |
| 3 体重や血圧の日常的なチェック        | 10 ※禁酒                               |
| 4 十分な休養や睡眠の確保           | 11 ※過度な飲酒を控えている<br>(日本酒1合、ビール大瓶1本程度) |
| 5 健康に関する情報の積極的な収集       | 12 万歩計をつけている                         |
| 6 適度な運動(ジョギング、ウォーキングなど) | 13 何もしていない                           |
| 7 スポーツジムの利用             |                                      |

《喫煙についてお尋ねします》

問 16 飲食店では禁煙席・喫煙席のどちらを選択しますか。

(○は1つだけ)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1 必ず禁煙席を利用する      | 4 必ず喫煙席を利用する      |
| 2 空いていれば、禁煙席を利用する | 5 空いていれば、喫煙席を利用する |
| 3 特に気にしない         |                   |

《歯の健康についてお尋ねします》

問 17 横浜市の40歳、50歳、60歳、70歳を対象とした歯周疾患検診を知っていますか。

(○は1つだけ)

- |         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない | 3 利用した |
|---------|--------|--------|

問 18 歯周病について知っていることは何ですか。

(○はいくつでも)

- |            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 1 歯肉から血がでる | 6 歯ぎしり・くいしばりがある             |
| 2 歯肉がはれる   | 7 歯周病と全身疾患(糖尿病・心臓病・脳梗塞等)の関連 |
| 3 口臭がある    | 8 歯周病とタバコの関連                |
| 4 歯肉がさがる   | 9 歯周病と低体重児出産・早産の関連          |
| 5 歯石がつく    |                             |

《大腸がん、子宮がん、乳がん検診についてお尋ねします。

男性の方は大腸がんについてのみ、女性の方は3つのがん全てについてお答えください。》

がん検診は定期的に受けることをおすすめします。がん検診は福祉保健センター、各種医療機関、職場の健康診断などで受けることができます。

**横浜市のがん検診は職場等で受ける機会がない方で、大腸がん（40歳以上）は年に1回、子宮がん（20歳以上）と乳がん（40歳以上）は2年に1回受けることができます。**

料金等はそれぞれ異なりますので、横浜市のがん検診を受ける方は「横浜市・青葉区のホームページ」「福祉保健センターからのお知らせ」をご覧ください。

問19 大腸がん、子宮がん、乳がん検診の情報をどこで得ていますか。（〇はいくつでも）

1 家族	4 インターネット	7 市・区のホームページ
2 友人・知人	5 病院・診療所	8 得ていない
3 職場・配偶者の職場	6 市・区の広報	

問20 大腸がん、子宮がん、乳がん検診を受ける場所は何を基準に選びますか。（〇はいくつでも）

1 費用	4 規模の大きい病院
2 住まいや職場の近くで受けられる	5 評判のいい病院
3 時間帯や曜日を選べる	6 わからない・考えたことがない

問21 1年以内に大腸がん、2年以内に子宮がん・乳がん検診を受けましたか。受けた方は1～4、受けていない方は5～10の理由の中から、それぞれの番号を記入してください。

（番号を記入、いくつでも）

記載例 大腸がんの理由が2の場合

大腸がん： 2

大腸がん：

子宮がん：

乳がん：

<受けた理由>

<受けていない理由>

1 症状があったから	5 忙しかったから
2 自分自身の健康管理のため	6 症状がないから
3 身近な人ががんになったから	7 検診の受け方がわからないから
4 検診のメニューにあったから (職場、人間ドック、横浜市など)	8 検診を受けることが不安だから
	9 料金の補助がないから
	10 関心がないから

問22 1年以内に大腸がん、2年以内に子宮がん・乳がん検診をどこで受けましたか。

（番号を1つずつ記入）

大腸がん：	子宮がん：	乳がん：
1 職場の検診	2 配偶者の職場の検診	3 人間ドック
4 病院・診療所	5 横浜市の検診 (保健センター、横浜市指定医療機関)	6 受けていない

## 地域活動・地域社会について

問23 あなたは、この1年の間に、どの施設を利用したことがありますか。(〇はいくつでも)

1 山内地区センター	19 青葉区区民活動支援センター
2 藤が丘地区センター	20 青葉区民文化センター（フィリアホール）
3 若草台地区センター	21 くろがね青少年野外活動センター
4 美しが丘西地区センター	22 美しが丘子どもログハウス
5 奈良地区センター	23 山内図書館
6 大場みすずが丘地区センター	24 ユートピア青葉（老人福祉センター）
7 鴨志田コミュニティハウス	25 荇田地域ケアプラザ
8 さつきが丘コミュニティハウス	26 もえぎ野地域ケアプラザ
9 山内コミュニティハウス	27 奈良地域ケアプラザ
10 桂台コミュニティハウス	28 さつきが丘地域ケアプラザ
11 すずき野コミュニティハウス	29 美しが丘地域ケアプラザ
12 みたけ台コミュニティハウス	30 大場地域ケアプラザ
13 青葉台コミュニティハウス	31 鴨志田地域ケアプラザ
14 青葉公会堂	32 ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ
15 青葉スポーツセンター	33 青葉台地域ケアプラザ
16 新石川スポーツ会館	34 特別養護老人ホーム「緑の郷」 （地域包括支援センター）
17 寺家ふるさと村四季の家	35 アートフォーラムあざみ野
18 青葉国際交流ラウンジ	36 利用したことはない

問24 あなたの住んでいる地域には、現在、どんな課題や問題があると思いますか。

(〇はいくつでも)

1 近隣の人とのつきあいの希薄化	14 青少年の非行
2 家庭・地域の子育て機能の低下	15 不登校、ひきこもりの増加
3 子どもが安心して遊ぶ場の不足	16 ニート（就労・就学しておらず、なおかつ働く意思も、学ぶ意思も持たない若者） となる青少年の増加
4 子どもの減少による地域活力の低下	17 高齢化による介護問題の深刻化
5 子どもたちの将来への不安（進学、就職、 友だちづきあい、結婚など）	18 認知症者に対する理解の不足
6 障害者に対する理解不足	19 地域にあるボランティア団体や活動団 体の情報不足
7 障害者の高齢化・重度化	20 地域活動をする場所の不足
8 発達障害児・者への支援の不足	21 身近な健康づくりの場の不足
9 障害者の就労支援の不足	22 災害に対する備えの不足
10 高齢者や障害者の外出困難	23 地域に関する情報の不足
11 子ども・高齢者・障害者などの身近な相 談の窓口の不足	24 住宅の建て替えの増加
12 段差解消などバリアフリーの不足	25 バスの便の減少
13 犯罪の増加・治安の悪化	

問25 地域住民同士の協力関係を活性化するために必要なことは何だと思いませんか。

(〇は3つまで)

- 1 自治会や町内会が中心となって交流活動を進めること
- 2 自ら進んで住民同士の交流を持つようにこころがけること
- 3 地域活動に関する具体的な情報を広く紹介すること
- 4 地域活動を担うリーダーや次世代の担い手を育成すること
- 5 ボランティア団体やNPO法人の活動を充実すること
- 6 区役所・地域ケアプラザ・社会福祉協議会が地域活動への支援を行うこと
- 7 地域の企業や団体に地域活動への参加を呼びかけること
- 8 分からない
- 9 どれも必要だと思わない

問26 日常生活のうえで、困ったときに、誰に相談しますか。

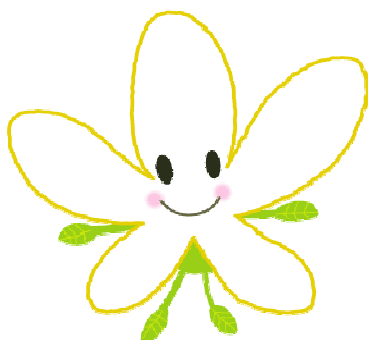
(〇はいくつでも)

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 1 家族・親戚     | 6 区役所の職員                  |
| 2 友人        | 7 地域ケアプラザの職員              |
| 3 近所の人      | 8 社会福祉協議会の職員              |
| 4 自治会・町内会の人 | 9 相談したいが相談できる相手がいない       |
| 5 民生委員      | 10 相談したいがどこに相談したら良いか分からない |

問27 あなたは青葉区に住み続けたいと思いませんか。

(〇は1つだけ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1 今住んでいるところに住み続けたい | 3 青葉区以外の横浜市に住みたい |
| 2 青葉区内のどこかに住み続けたい  | 4 横浜市外に住みたい      |



青葉区マスコット「なしかちゃん」



## 証明発行窓口サービスについて

問 28 区内の2か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で行っている証明発行窓口サービス\*を知っていますか。 (〇は1つだけ)

- 1 知っており、利用したことがある
- 2 知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい
- 3 知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない
- 4 知らないが、今後は利用したい
- 5 知らないし、今後も利用するつもりはない

\*青葉区では、平成20年（2008年）1月から、区内の2か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で、住民票の写しなどの証明発行窓口サービスをモデル事業として実施しています。

## 広報について

問 29 広報よこはま青葉区版をどのくらいの頻度で読みますか。 (〇は1つだけ)

- 1 毎月読む
- 2 興味のあるときだけ読む
- 3 ほとんど読まない

問 30 広報よこはま青葉区版ではどのような記事を読みますか。

(〇はいくつでも)

- 1 全ての記事
- 2 特集記事（区の事業や施策など）
- 3 お知らせ記事（区内公共施設のイベント・講座や検診など）
- 4 コラムやトピックス（区役所関連のコラム記事や区内の見どころ紹介など）
- 5 ほとんど読まない

問 31 広報よこはま青葉区版について改善するとしたら、どのような点ですか。

(〇はいくつでも)

- 1 言葉づかいや表現をわかりやすくしてほしい
- 2 デザインやイラストを見やすくしてほしい
- 3 文字や行の間隔を大きくしてほしい
- 4 記事の掲載量を多くしてほしい
- 5 記事の掲載量を少なくしてほしい
- 6 特にない（わからない）

問 32 青葉区広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」を知っていますか。

(〇は1つだけ)

【参考】「あおバリューTV from 丘の横浜」とは・・・  
バリュー発見隊のさっくんこと佐久間一行さん  
(お笑い芸人)が、「青葉区のステキな人やモノ」  
を見つける番組です。青葉区ホームページでも  
バックナンバーを配信中。



<放送日時>

ケーブルテレビ イッツコムチャンネル (地デジ 111ch)

毎週火・木・土・日曜日 10時 50分から

ジェイコムチャンネル (地デジ 11ch) 毎週月曜日 16時 15分から、毎週金曜日 20時 15分から

1 見たことがある

2 見たことがない

(「1 見たことがある」とお答えの方に)

問 32-1 見る理由は何ですか。(〇は1つ)

- 1 面白く、役に立つため
- 2 ご自身または知人が出ているため
- 3 佐久間一行さんが出ているため

(「2 見たことがない」とお答えの方に)

問 32-2 見ない理由は何ですか。(〇は1つ)

- 1 番組を知らなかったため
- 2 ケーブルテレビやインターネットを見る環境がないため
- 3 内容に興味がないため

問 33 コミュニティFMラジオ「FMサルス

(84.1MHz)」で、青葉区からの行政情報(青葉区からのお知らせ)を聞いたことがありますか。  
(〇は1つだけ)

【参考】※FMサルスとは・・・

青葉区を放送エリアとするコミュニティFMラジオで、楽しい情報からいざというとき役立つ防災情報まで、区内の詳しい情報をお届けしています。

青葉区役所の情報提供番組・・・「青葉区からのお知らせ」「防災あおば」「サルスレポート」「広報よこはま青葉区版からのお知らせ」「AOBAくる来るキャンパス」「青葉ファーマーミングカフェ」「まどか・ようこのおまけ広報」

1 聞いたことがある

2 聞いたことがない

(「2 聞いたことがない」とお答えの方に)

問 33-1 聞いたことがない理由は何ですか。

(〇は1つだけ)

- 1 電波が入らない
- 2 ラジオを持っていない
- 3 ラジオを聴く時間がない
- 4 内容に興味がない

## 駅周辺のまちづくりについて

《駅の利用状況についてお尋ねします》

問 34 (1) あなたが、通勤・通学など「日常の生活で最もよく利用する駅」はどこですか。

(〇は1つだけ)

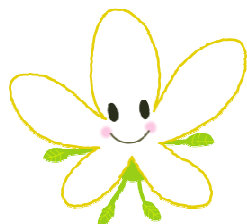
(2) あなたは、次の1から12までの各駅や駅周辺(※)について、日常、どのような目的(a~g)で利用していますか。 (〇はいくつでも)

※ 駅周辺：駅からおおむね800m(徒歩15分程度)以内の範囲。

	(1)	(2)						
	日常の生活で最もよく利用する駅(〇は1つ)	a. 友達や知人との会食	b. 日用品以外の買い物	c. スポーツや運動	d. 文化的な活動	e. 通勤・通学	f. 通院	g. 利用していない
1. たまプラーザ駅		a	b	c	d	e	f	g
2. あざみ野駅		a	b	c	d	e	f	g
3. 江田駅		a	b	c	d	e	f	g
4. 市が尾駅		a	b	c	d	e	f	g
5. 藤が丘駅		a	b	c	d	e	f	g
6. 青葉台駅		a	b	c	d	e	f	g
7. 田奈駅		a	b	c	d	e	f	g
8. 長津田駅		a	b	c	d	e	f	g
9. 恩田駅		a	b	c	d	e	f	g
10. こどもの国駅		a	b	c	d	e	f	g
11. 玉川学園前駅		a	b	c	d	e	f	g
12. 鶴川駅		a	b	c	d	e	f	g

問 35 あなたは、問 34 (1) で答えた「日常の生活で最もよく利用する駅」まで主にどのような手段で移動していますか。 (〇は1つだけ)

1 徒歩	4 タクシー	7 バイク(原付含む)
2 自転車	5 自家用車(ご自分で運転)	
3 バス	6 自家用車による送迎	



青葉区マスコット「なしちゃん」



問 36 あなたは、最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。 (設問ごとに、1～5の満足度1つに○)

※満足度の選択肢 → 1：不満がある 2：やや不満がある 3：どちらでもない 4：やや満足している 5：満足している

項 目	満 足 度				
	不満 ←				→ 満足
<b>1. 交通や安全性の満足度</b>					
1-1 バス・タクシーの利用	1	2	3	4	5
1-2 送迎用の駐停車スペース	1	2	3	4	5
1-3 駐輪場の位置や量	1	2	3	4	5
1-4 駅へのアクセス(歩行者空間や歩道橋、横断歩道等)	1	2	3	4	5
1-5 駅周辺のバリアフリー化	1	2	3	4	5
1-6 防犯や交通安全の対策	1	2	3	4	5
<b>2. 施設利用の満足度</b>					
2-1 日用品の店	1	2	3	4	5
2-2 飲食店	1	2	3	4	5
2-3 個性的な店や魅力的な店	1	2	3	4	5
2-4 高齢者福祉施設	1	2	3	4	5
2-5 病院・診療所	1	2	3	4	5
2-6 保育園や子育て支援施設	1	2	3	4	5
2-7 地区センターなどの公共施設	1	2	3	4	5
2-8 案内板やサイン	1	2	3	4	5
<b>3. うるおいや居心地の満足度</b>					
3-1 自然環境(緑(街路樹を含む)や農地、河川など)	1	2	3	4	5
3-2 まちなみ(建物の高さ、規模、色彩、広告物など)	1	2	3	4	5
3-3 まちなかで座れる場所や落ち着ける場所	1	2	3	4	5
3-4 まちなかで楽しく散歩できる場所	1	2	3	4	5
3-5 安全・安心に利用できる環境	1	2	3	4	5
3-6 まちの個性(まちのシンボルや分かりやすさ)	1	2	3	4	5
3-7 伝統行事や地域のまつり	1	2	3	4	5

## 区政について

問 37 青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入ください。

## あなた自身について

F 1 あなたの年齢をお答えください。 (○は1つだけ)

- |       |       |         |
|-------|-------|---------|
| 1 10代 | 4 40代 | 6 60代   |
| 2 20代 | 5 50代 | 7 70歳以上 |
| 3 30代 |       |         |

F 2 あなたの性別をお答えください。 (○は1つだけ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 3 あなたは、青葉区（平成5年以前は緑区北部支所管内）に、どのくらいの期間お住まいになっていますか。 (○は1つだけ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 1年未満        | 5 30年以上～40年未満 |
| 2 1年以上～10年未満  | 6 40年以上       |
| 3 10年以上～20年未満 | 7 わからない       |
| 4 20年以上～30年未満 |               |

F 4 あなたが青葉区（平成5年以前は緑区北部支所管内）に来られる前にお住まいになっていたところはどちらですか。 (○は1つだけ)

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 1 生まれてからずっと青葉区    | 5 町田市   |
| 2 青葉区以外の横浜市       | 6 東京23区 |
| 3 川崎市             | 7 それ以外  |
| 4 横浜市、川崎市以外の神奈川県内 |         |

**(F 4で「2」～「7」（「1」以外）とお答えの方に)**

F 4-1 あなたが青葉区へ転入してきた理由は何ですか。 (○は3つまで)

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| 1 家を購入したため                 | 5 進学のため        |
| 2 青葉区内に転勤になったため            | 6 子どもの通学のため    |
| 3 青葉区内への転勤ではないが、<br>転勤に伴って | 7 両親と同居するため    |
| 4 就職のため                    | 8 子どもと同居するため   |
|                            | 9 青葉区に魅力を感じたため |

F 5 あなたのお住まいは、この中のどれにあたりますか。 (○は1つだけ)

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| 1 持家（一戸建て） | 4 借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮） |
| 2 持家（共同住宅） | 5 その他（ ）              |
| 3 借家（一戸建て） |                       |

F6 あなたの職業はどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 自営業・自由業	6 学生
2 自営業の家族従業者	7 家事専業(主夫・主婦)
3 正社員、正職員	8 無職
4 契約社員、派遣社員、嘱託職員	9 その他
5 アルバイト、パート	( )

F7 あなたの家族形態はどれにあたりますか。同居をしている方を対象としてお答えください。

(○は1つだけ)

1 ひとり暮らし	4 親と子と孫(3世代)
2 夫婦だけ	5 その他
3 親と子(2世代)	( )

F8 あなたのご家庭は共働きですか。

(○は1つだけ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

F9 現在同居しているご家族で、あなた自身を除き、下記にあてはまる方はいますか。

(○はいくつでも)

1 乳幼児・未就学児	4 高校生
2 小学生	5 専門学校生、大学生
3 中学生	6 上記にあてはまる家族はいない

(F9で「1」または「2」とお答えの方に)

F9-1 あなたのご家庭で日中子どもの世話をする方はいますか。

(○は1つだけ)

1 いる	2 いない
------	-------

F10 あなた本人も含めて区内に65歳以上のご家族はいますか。

(○は1つだけ)

1 同居している	2 別居だが区内にいる	3 いない
----------	-------------	-------

F11 あなたがお住まいの町はどこですか（選択肢は五十音順）。

（○は1つだけ）

【あ】

- |             |              |        |
|-------------|--------------|--------|
| 1 青葉台       | 7 美しが丘四～五丁目  | 13 荇田北 |
| 2 あかね台      | 8 美しが丘西一～二丁目 | 14 荇田西 |
| 3 あざみ野      | 9 美しが丘西三丁目   | 15 榎が丘 |
| 4 あざみ野南     | 10 梅が丘       | 16 大場町 |
| 5 市ヶ尾町      | 11 荇子田       | 17 恩田町 |
| 6 美しが丘一～三丁目 | 12 荇田町       |        |

【か】

- |         |         |        |
|---------|---------|--------|
| 18 柿の木台 | 20 上谷本町 | 22 鉄町  |
| 19 桂台   | 21 鴨志田町 | 23 黒須田 |

【さ】

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 24 桜台    | 27 下谷本町  | 30 すすき野  |
| 25 さつきが丘 | 28 しらとり台 | 31 すみよし台 |
| 26 寺家町   | 29 新石川   |          |

【た】

- |          |          |
|----------|----------|
| 32 たちばな台 | 34 千草台   |
| 33 田奈町   | 35 つつじが丘 |

【な】

- |        |            |        |
|--------|------------|--------|
| 36 奈良町 | 37 奈良一～五丁目 | 38 成合町 |
|--------|------------|--------|

【は】

- 39 藤が丘

【ま】

- |          |         |          |
|----------|---------|----------|
| 40 松風台   | 43 緑山   | 46 もみの木台 |
| 41 みすすが丘 | 44 もえぎ野 |          |
| 42 みたけ台  | 45 元石川町 |          |

【わ】

- 47 若草台

お疲れ様でした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
 お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、6月22日（水）までにご投函ください。



青葉区のシンボルマーク「丘の横浜」



青葉区マスコット「なしかちゃん」

青葉区ホームページ

平成 23 年度区政運営方針 web サイト <http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/policy2011.html>

青葉区区民意識調査 web サイト <http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/research.html>



青葉区のシンボルマーク「丘の横浜」

発行日 平成 23 年 9 月

発行 青葉区総務部 区政推進課 企画調整係

〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾 31 番地 4

電話： 045-978-2217

FAX： 045-978-2410

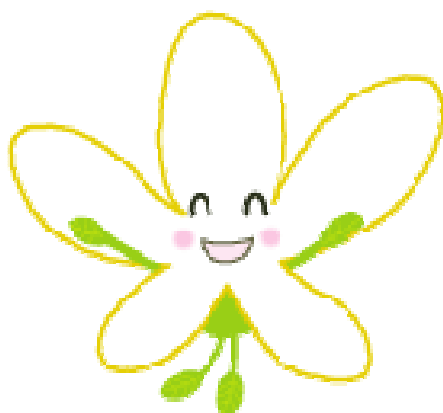
青葉区ホームページ

平成 23 年度区政運営方針 web サイト

<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/policy2011.html>

青葉区区民意識調査 web サイト

<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/research.html>



青葉区マスコット「なしかちゃん」